（案）

川口市食育推進計画（第２次）

“笑顔の食事がつなぐ　明日の元気”

平成 29 年 3 月

川口市

目　次

第１章　計画策定の趣旨

（１）計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

（２）計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

（３）計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

第２章　現況と課題

（１）川口市の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

（２）前計画の評価と関連性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

１ 川口市食育推進計画の推進施策取組状況の調査と報告・・・・１２

２ 川口市食育推進計画の改定に関する市民アンケートの実施・・１３

３ その他、数値目標の達成度・・・・・・・・・・・・・・・・２９

４ 『川口市食育推進計画(第２次)』の方向性・・・・・・・・・３０

（３）課題等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０

第３章　計画の基本理念・目標・概要

（１）計画の基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

（２）計画の基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

（３）基本目標の目指す姿と主な取組み内容・・・・・・・・・・・・・・・・３３

（４）計画の重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４

（５）計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５

第４章　施策展開・数値目標・推進体制

（１）食育推進施策の展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８

第１節　学んで実践！ 私に合った健康な食生活・・・・・・・・３８

第２節　食を知り　食を楽しみ　温もりある心を育みます・・・４４

第３節　川口の食文化　知ろう　創ろう　つなげよう・・・・・４８

（２）施策の展開にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０

（３）ライフステージごとの行動指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３

（４）食育に関する数値目標のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５６

（５）食育推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１

食育コラム

食育とは？・・・・・・・・・・・・・２	様々な『こ食』・・・・・・・・・・・４６
「食」にまつわる「ことわざ」あれこれ・・４	食料自給率とは？・・・・・・・・・４７
メタボリックシンドロームとは？・・９	郷土食『鋳物汁』『衛生煮』・・・・５２
肥満度とは？・・・・・・・・・・・９	だご汁とは？・・・・・・・・・・５２
子どものメタボリックシンドローム・・・１０	行事食とは？・・・・・・・・・・５５
川口 i-mono(いいもの)/i-waza(いいわざ)・１１	食育推進計画おすすめメニュー①・５８
「埼玉県健康づくり協力店」とは？・・・１１	食育推進計画おすすめメニュー②・５８
「埼玉県コバトン健康メニュー」・・・・４２	食育推進計画おすすめメニュー③・６０
食事バランスガイドとは？・・・・・・・４３	

資 料 編

１　食育に関する市民意識調査結果（単票集計）・・・・・・・・・・・・・・１

未就学児の保護者回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

小学２年生の保護者回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

小学５年生・中学２年生・高校２年生回答・・・・・・・・・・・・・１１

小学５年生・中学２年生・高校２年生保護者回答・・・・・・・・・・１６

１８歳以上の市民回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

２　食育に関する市民意識調査結果（クロス集計）・・・・・・・・・・・・２９

３　調査票様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２

（様式１）未就学児の保護者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２

（様式２）小学２年生の保護者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６

（様式３）小学５年生･中学２年生･高校２年生(児童生徒と保護者)・・５０

（様式４）１８歳以上市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８

４　食育基本法（概要）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６

５　川口市健康・生きがいづくり推進協議会条例・・・・・・・・・・・・６７

６　川口市歯科口腔保健の推進に関する条例・・・・・・・・・・・・・・６８

７　川口市健康・生きがいづくり推進協議会名簿・・・・・・・・・・・・６９

８　川口市食育推進計画（第２次）策定過程・・・・・・・・・・・・・・７０

第１章

計画策定の趣旨

(1) 計画策定の趣旨

(2) 計画の位置づけ

(3) 計画の期間

（１）計画策定の趣旨

食は生きる上での基本となるものであり、心身の健やかな成長や維持に欠かせないものです。

近年、家族構成や生活様式の多様化等、食をめぐる環境は大きく変化しており、不規則な食生活や栄養の偏りによる肥満や生活習慣病の増加、「食」の安全性に対する不安の高まりや食料自給率の低迷等、様々な課題が発生しております。

こうした課題に対し、国は平成１７年７月に「食育基本法」を施行し、国民運動として「食育」を推進することを決め、平成１８年３月に『食育推進基本計画』を策定し、平成２３年３月には『第２次食育推進基本計画』、平成２８年３月には『第３次食育推進基本計画』を策定しております。

また、埼玉県も平成２０年２月に『埼玉県食育推進計画』、平成２５年３月に『埼玉県食育推進計画（第２次）』、平成２８年３月に『埼玉県食育推進計画（第３次）』を策定しました。

川口市においても、平成２２年３月に「楽しく食べて　きょうも生き活き　みんながつくる　未来の川口」を基本理念とする『川口市食育推進計画』を策定し、市民の参画や協働のもとに様々な施策に取り組んでまいりました。

当初、この計画は平成２２年度から平成２６年度までの５ヶ年間を計画期間としておりましたが、国や埼玉県の計画に沿った内容とするため、平成２８年度まで計画期間を延伸いたしました。

また、その間、平成２６年３月に策定いたしました『川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）』においては、栄養・食生活に関する指標、歯・口腔の健康に関する指標を、それぞれ４項目掲げました。

こうした背景により、国や埼玉県の食育推進に関する方向性を踏まえ、継続して食育に関する取組を行っていくため、『川口市食育推進計画（第２次）』を作成するものです。

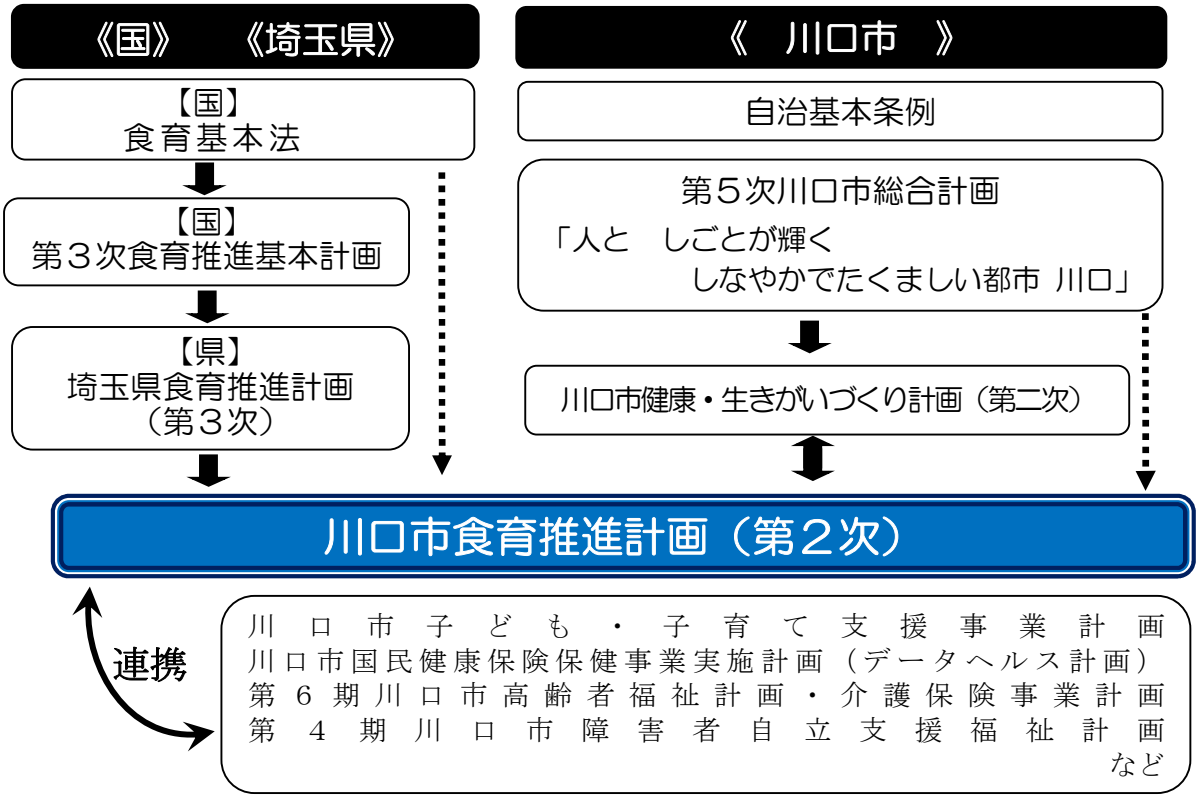
食育コラム　～食育とは？～

- 生きる上での基本であって、知育、徳育および体育の基礎となるべきもの
- 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

「食育基本法」より

（２）計画の位置づけ

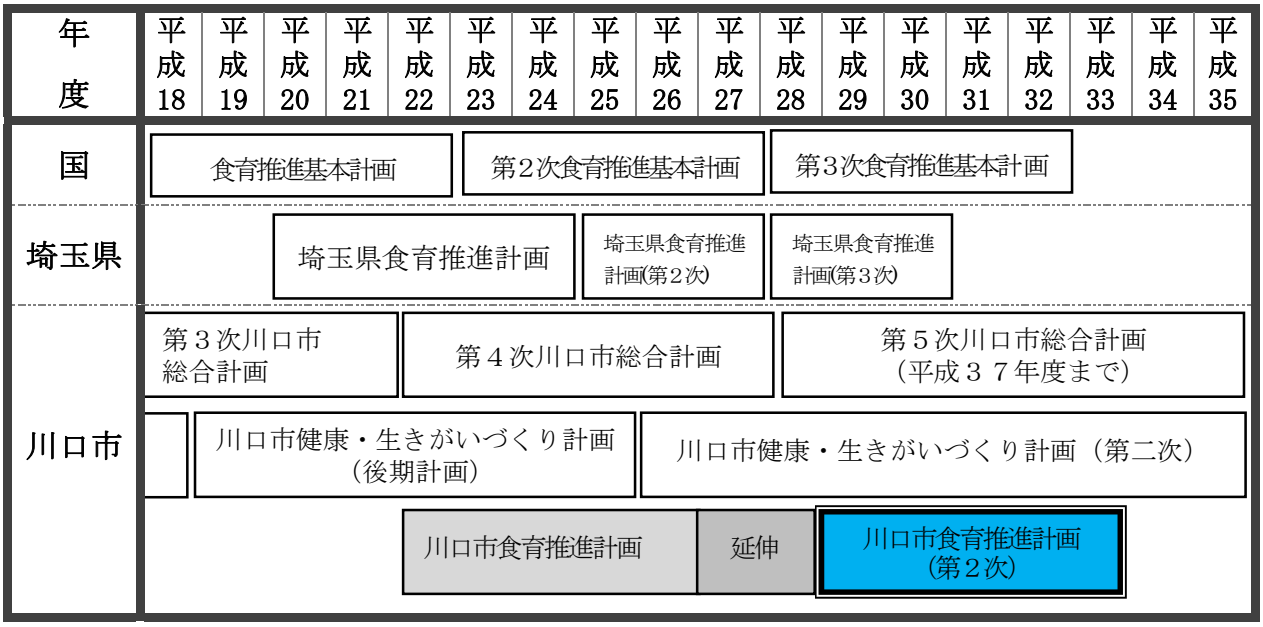
「川口市食育推進計画(第２次)」は、「自治基本条例」の趣旨を尊重し、「第５次川口市総合計画」を上位計画とし、他の関連計画とも連携を図りながら、総合的に「食育」を推進します。



（３）計画の期間

計画の期間は平成２９年度から平成３３年度までの５年間とします。

なお、社会情勢の変化等によって見直しが必要になった場合には、計画期間内であっても、適宜内容の見直しを図ることとします。



食育コラム　～「食」にまつわる「ことわざ」あれこれ～

★★★食にまつわる「ことわざ」「ことば」を紹介します★★★

海背川腹（ウミセカワハラ）

魚の焼き方は、海の魚は背から焼き、川の魚は腹から焼くとよいという意味。

海魚腹から川魚背から（ウミウオハラカラカワウオセカラ）

魚の割き方は、海の魚は腹から割き、川の魚は背から割くのがよいという意味。

サシスセソ

料理の時に使用する調味料の入れる順番。（主に煮物に使われる）

サ：砂糖　シ：塩　ス：酢　セ：醤油　ソ：味噌

鯛も一人はうまからず

豪華な食事でも１人で食べるのは美味しくないという意味。大勢で食べる方が美味しく、食事の雰囲気は大事であることのたとえ。

上げ膳据え膳

食事の膳を上げ下げしてくれる意から、自分では何もしないでも、すべて他人が世話してくれることのたとえ。

水に油

水に油を溶かしても、互いにはじき合って混じり合わない。異質な物はどんなにしてみたところでしっくりと融和しないというたとえ。

三里四方の野菜を食べろ

三里四方（約１２キロメートル以内）でとれた野菜を食べていれば、健康で長生きができるという意味。

腹八部に医者要らず

満腹ではなく腹八分目くらいにすれば、健康でいられるという教え。

桃栗三年柿八年

芽が出て実がなるまでに、桃と栗は三年、柿は八年かかるということから、何事も成し遂げるまでには相応の年月が必要だというたとえ。

糠に釘

糠に釘を打っても効かない。無駄なことのたとえ。「豆腐にかすがい」と同じ意味。

病は口より入り、禍は口より出ず（ヤマイハクチヨリイリ、ワザワイハクチヨリイズ）

病気は飲食物とともに体の中に入り込み、災いは口から出る言葉によって引き起こされる。口は慎まなければいけないという戒めのことば。

第２章

現況と課題

(1) 川口市の現況

(2) 前計画の評価と関連性

(3) 課題等

(1) 川口市の現況

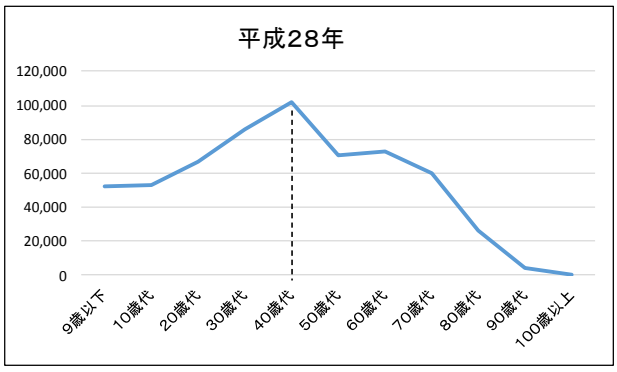
（ア）人口の状況

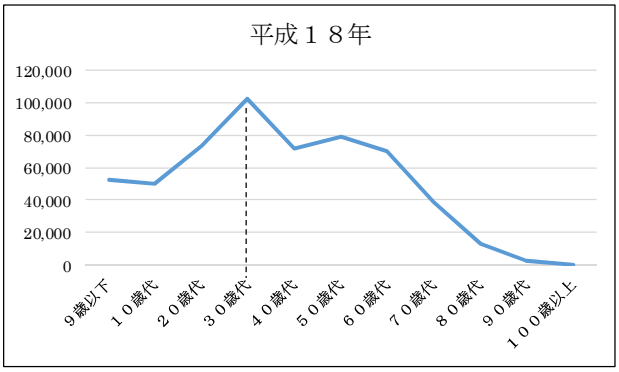
（単位：人）

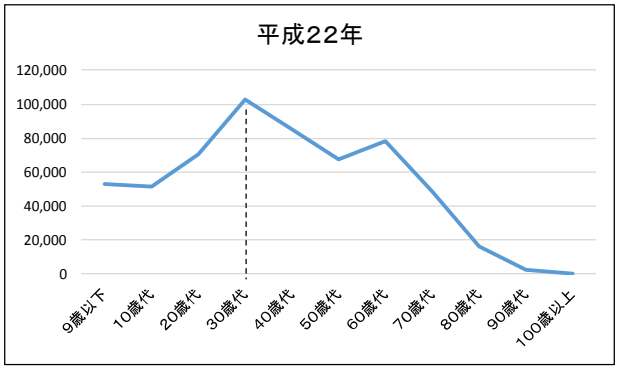
総人口	平成１８年	平成２２年	平成２３年	平成２８年
	５５２，８９８	５７６，５１１	５７９，０５３	５９２，６８４
年少人口（０～１４歳）	７７，６３７	７９，１８８	７８，８６９	７７，９２０
生産年齢人口（１５～６４歳）	３８９，４０８	３９２，０６１	３９２，５７６	３８４，５８３
老年人口（６５歳以上）	８５，８５３	１０５，２６２	１０７，６０８	１３０，１８１
うち前期高齢者（６５歳～７４歳）	（５６，４１２）	（６６，３７７）	（６５，６５４）	（７３，４７６）
うち後期高齢者（７５歳以上）	（２９，４４１）	（３８，８８５）	（４１，９５４）	（５６，７０５）
高齢化率	１５．５％	１８．３％	１８．６％	２２．０％

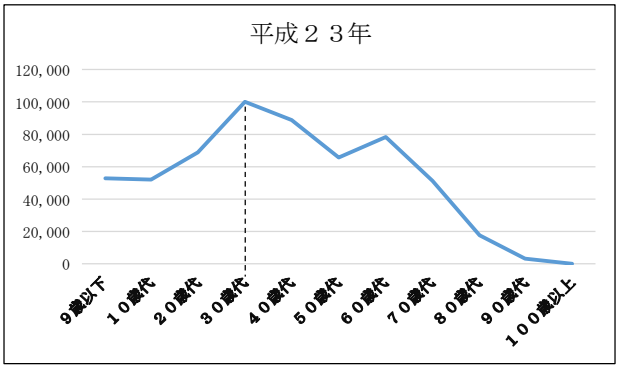
注１：計画を策定する平成２８年から１０年前（平成１８年）、５年前（平成２３年）、前計画策定時（平成２２年）の１月１日現在の総人口を比較。（平成１８年・２２年・２３年は旧鳩ヶ谷市分を合算）

注２：高齢化率とは、６５歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合のことをいいます。



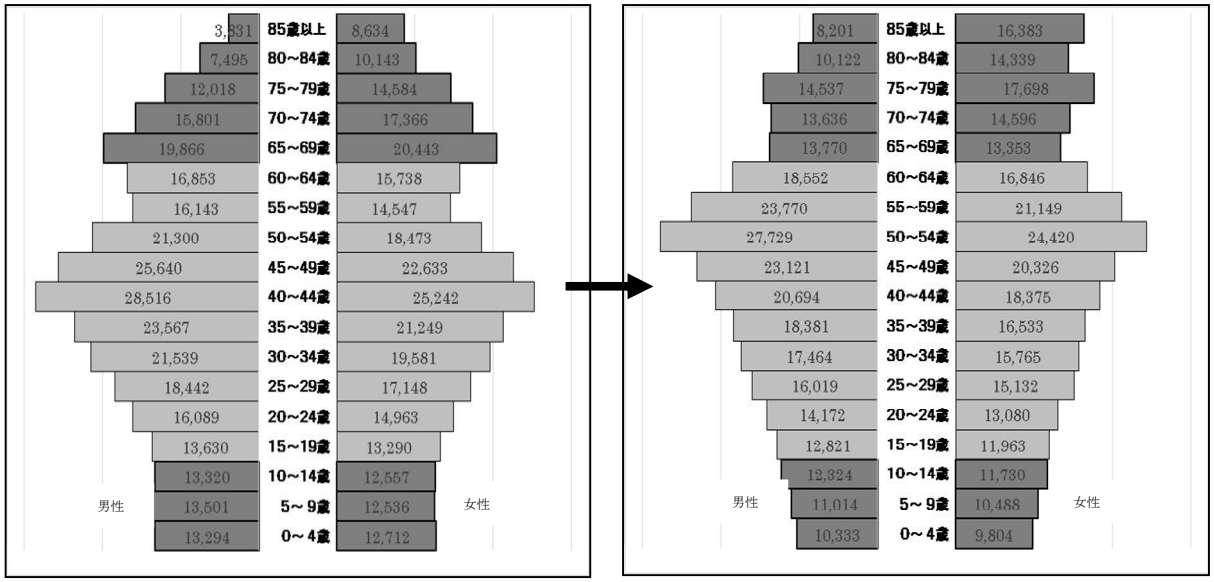






川口市の人口は平成２８年１月１日現在で、５９２，６８４人で現状は増加傾向にあります。しかしながら、国立社会保障・人口問題研究所のデータを参考に川口市の人口

推計を行ったところ、平成３２年の約６０万１千人でピークを迎え、以後減少に転じ、平成３７年には６０万人弱、平成５２年には約５７万４千人になると試算されております（出典：第５次川口市総合計画)。また、高齢化率も年々増加しており、将来的な人口減少、少子高齢化は避けられないものと考えられます。



平成 28 年 1 月 1 日現在の人口ピラミッド　　平成 37 年（将来推計）の人口ピラミッド

出典：国立社会保障・人口問題研究所

（イ）平均寿命と健康寿命

○川口市（平成２６年）

（単位：年）

	総数	男	女
平均寿命(0 歳平均余命) 注 1	―	79.29	85.87
65 歳平均余命 注 1	―	18.26	23.36
65 歳健康寿命 注 2	―	16.36	19.43
65 歳要介護期間 注 3	―	1.90	3.93
要介護等認定率(65 歳以上) 注 4	14.3%	10.8%	17.2%

資料：埼玉県の健康寿命算出ソフト「健寿君」

○埼玉県（平成２６年）

（単位：年）

	総数	男	女
平均寿命(0 歳平均余命)	―	80.00	86.13
65 歳平均余命	―	18.72	23.51
65 歳健康寿命	―	16.96	19.84
65 歳要介護期間	―	1.76	3.66
要介護等認定率(65 歳以上)	14.2%	10.4%	17.4%

資料：埼玉県の健康寿命算出ソフト「健寿君」

注 1　平均余命とは、ある年齢から、その後生きられる平均年数のことをいい、０歳の平均余命

を特に平均寿命といいます。
注2 ６５歳健康寿命とは、埼玉県における定義で要介護状態（要介護度２以上）になることなく、健康で自立した生活を送ることができる期間をいいます。
注3 ６５歳要介護期間とは、６５歳以降、要介護度２以上に認定後の期間をいいます。（６５歳平均余命―６５歳健康寿命）
注4 要介護度認定率（６５歳以上）とは、６５歳以上人口のうち要介護度認定者の占める割合のことをいいます（６５歳以上要介護度認定者数÷６５歳以上人口×１００）

川口市の平均寿命は、男性７９．２９歳、女性８５．８７歳です。６５歳に達した人の健康寿命は、男性が１６．３６年、女性が１９．４３年となっており、男女とも埼玉県より短い状況です。

（ウ）国民健康保険加入者の特定健康診査結果

※川口市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）より抜粋

（１）特定健康診査受診率の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
川　口　市	26.1	28.0	32.3
県内市町村平均	34.5	35.5	38.0
同規模自治体	32.8	33.9	35.1
全　国	32.8	33.7	35.0

（２）メタボリックシンドローム該当者の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
川　口　市	15.5	15.7	16.9
県内市町村平均	16.3	16.1	16.3
同規模自治体	16.9	16.7	16.9
全　国	16.6	16.3	16.4

メタボリックシンドローム該当者は、県内市町村平均及び同規模自治体より低く推移していましたが、平成２５年度から上昇に転じ、平成２６年度は県内市町村平均及び全国より高く、同規模自治体と同じ割合まで上昇となっています。

（３）メタボリックシンドローム予備群該当者の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
川　口　市	10.7	11.3	11.3
県内市町村平均	10.7	10.8	10.8
同規模自治体	10.2	10.3	10.3
全　国	10.8	10.9	10.7

メタボリックシンドローム予備群は、平成２５年度から県内市町村平均、同規模自治体及び全国よりも高くなっています。

食育コラム　～メタボリックシンドロームとは？～

内臓に脂肪が蓄積した肥満（内臓脂肪型肥満）に加えて、高血圧・高血糖・脂質異常などのリスクによって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を『メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）』といいます。

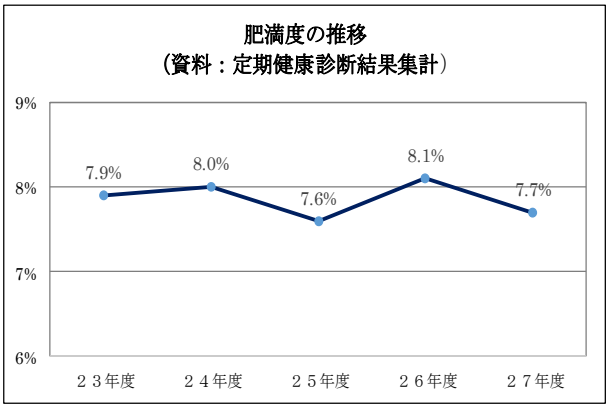
メタボリックシンドロームの判定基準

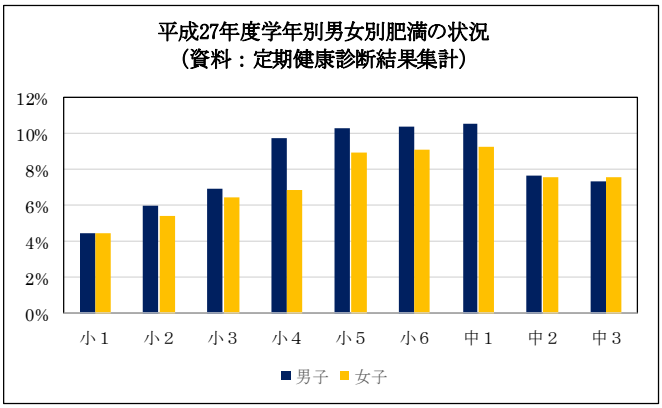
腹　囲						
男性 85ｃｍ以上 女性 90ｃｍ以上	→ はい	①脂質	中性脂肪	150mg/dl 以上	いずれか または両方	→
			HDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	40mg/dl 未満		
		②血圧	最高（収縮期）血圧	130mmHg 以上	いずれか または両方	→
			最低（拡張期）血圧	85mmHg 以上		
↓　いいえ		③血糖	空腹時血糖	110mg/dl 以上	空腹時血糖優先	
非該当			ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ A1c	5.5%以上		

①②③のうち		
２つ以上該当	→	基準該当
１つ該当	→	予備群該当
該当せず	→	非該当

（エ）小中学生の肥満度の状況

市内の小中学生のうち肥満度２０％以上の肥満傾向とされる児童生徒の割合は概ね８％前後で推移しています。学年別では、特に小学校４年生から中学校１年生が高く、男女別では、多くの学年で女子より男子のほうが高い割合になっています。





食育コラム　～肥満度とは？～

身長と体重の関係はＢＭＩ（ボディ・マス・インデックス）で表され、体重（ｋｇ）÷身長（ｍ）×身長（ｍ）で求められます。正常値の範囲は１８．５以上２５.０未満、標準は２２です。２５以上は肥満とされています。

小・中学生の肥満度は下記の方法により算出され、肥満度が 20%以上の者を肥満傾向、―２０%以下の者を痩身傾向としています。川口市では肥満度３０%以上の小学校４年生・中学校１年生のうち希望者を対象に、小児生活習慣病予防健診を実施しています。

① 実測体重（ｋｇ）―身長別標準体重（ｋｇ）＝Ａ

② Ａ÷身長別標準体重（ｋｇ）×１００＝肥満度（過体重度）％

食育コラム　～子どものメタボリックシンドローム～

メタボリックシンドロームの予防は、成人のみが取り組むべき課題ではありません。近年では小児肥満が深刻化し、メタボリックシンドロームとの関連が問題視されています。そこで新たに小児期メタボリックシンドロームの診断基準が設けられ、早期発見・早期予防の取り組みが求められるようになりました。

小児メタボリックシンドロームの判定基準（6―15歳）

腹　　囲
小学生 75ｃｍ以上 もしくは 腹囲/身長が 0.5 以上
中学生 80ｃｍ以上

↓　いいえ

非該当

→はい

①	中性脂肪	120mg/dl 以上	かつ
	HDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	40mg/dl 未満	または
②	最高（収縮期）血圧	125mmHg 以上	かつ
	最低（拡張期）血圧	70mmHg 以上	または
③	空腹時血糖	100mg/dl 以上	

→

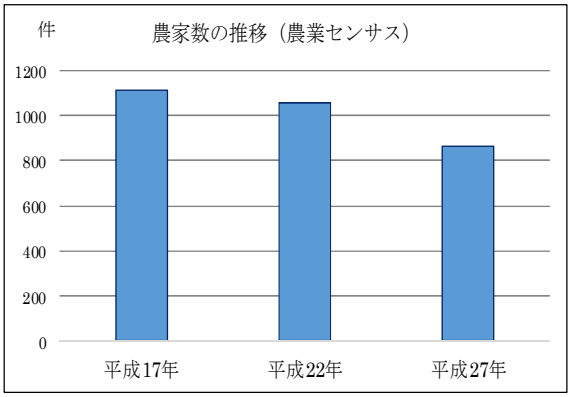
①②③のうち
２つ以上集積すると
小児メタボリックシンドロームと診断

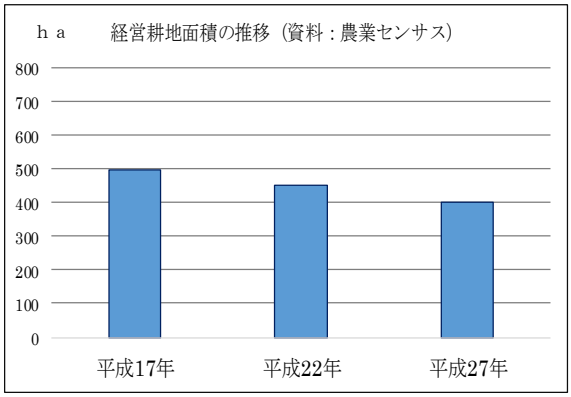
近年では若い女性を中心としたダイエット志向の高まりや妊娠期の過度の体重制限から、胎児の健康的な発育に必要な栄養が確保できず、結果として出生体重が 2,500g 未満の「低出生体重児」が誕生するケースが増えています。低出生体重児として生まれると、成人になってメタボリックシンドロームを発症する危険性が高まることが指摘されています。そのため妊娠期また妊娠前から低出生体重児出産のリスクを防ぐ生活習慣をもつことが重要視されています。

（オ）川口市の食に関する産業について

農業では、「植木の里・安行」のブランドによる「花き・植木と造園」を中心とした特産農業が展開されています。また、市内特産品として「ぼうふう」「木の芽」があります。

農家数や耕地面積数は減少傾向となっています。（農業センサスより）





商工業としては、鋳物製の調理器具など、食に関わる特産品があります。また、市内には、食品マネジメントシステムの国際標準規格であるＩＳＯ２２０００の導入や『埼玉県食品衛生自主管理優良施設確認制度』への参加等により、食の安全や安心のための活動を行っている企業や、「埼玉県健康づくり協力店」の指定を受け栄養成分を表示するなどの健康のための取り組みを進める飲食店もあります。

食育コラム　～川口ｉ-mono（いいもの）i-waza（いいわざ）～

川口商工会議所では、『川口 i-mono（いいもの）ブランド認定制度』 や 『川口 i-waza（いいわざ）ブランド認定制度』を実施しています。

川口 i-mono（いいもの）ブランドとして、鋳物鍋等も紹介されています。この鋳物鍋は従来の鋳物製品では不可能とされていた「強度」「薄さ」「軽さ」を実現し、電磁調理器（ＩＨ）にも対応可能な調理器具です。

（資料写真:川口商工会議所ＨＰ）

食育コラム　～「埼玉県健康づくり協力店」とは？～

埼玉県では、外食やそうざいの購入時においても栄養成分を知ることができるよう、飲食店等における栄養成分を表示する取り組みを進めています。

栄養成分を表示するなど健康づくりを応援してくれる店舗を「埼玉県健康づくり協力店」に指定し、健康づくりの情報の発信基地となっていただいています。

指定を受けた店舗には、右の指定証が貼ってあります。

（２）前計画の評価と関連性

1　川口市食育推進計画の推進施策取組状況の調査と報告

川口市では、食育の推進を計画的に行うため、年に一度、全庁的に実施状況調査を行い、その結果を「川口市健康・生きがいづくり推進協議会」において報告して参りました。その結果、食育に関する施策は平成２７年度には３８事業、平成２８年度は３６事業があげられています。

【目標①】『食を楽しみながらバランスの良い食生活を身につけます』

１．高齢者生きがいセミナー事業	２．配食サービス
３．通所型介護予防事業	４．楽しくおいしい給食の提供
５．家庭配布用献立表の作成	６．川口健康フェスティバル
７．食生活改善推進員リーダー研修	８．特定健康診査・特定保健指導
９．１歳６か月歯科健診事後指導教室	10．１０か月児健康相談
11．３歳児健康診査	12．ウェルカムＢａｂｙ教室
13．歯の健康フェスティバル	14．おとなの食育講座
15．幼児食講習会	16．食育教室
17．エコライフＤＡＹ	18．学校訪問
19．食に関する指導推進研修	20．給食主任会

【目標②】『食に親しむ心を育みます』

１．ひらがな献立表の作成	２．食育だよりの作成
３．食の体験活動	４．食物アレルギーへの対応
５．食育の巡回指導	６．給食の展示食
７．食育ＨＰ作成	８．離乳食講習会
９．農業体験事業・家庭菜園講習会	10．農業体験事業・収穫体験
11．公民館講座	12．中央ふれあい館講座
13．婦人会館講座	14．学校ファーム推進事業

【目標③】『川口らしい食文化をみんなでつくります』

１．行事食の提供	２．健康・生きがい入門講座
３．食生活改善推進員養成講座	４．川口市生活フェスティバル

※平成 27 年度実施事業

2 川口市食育推進計画の改定に関する市民アンケートの実施

(1) 実施状況

川口市食育推進計画を改定するにあたって、前回の計画策定時の状況との比較を目的に、平成２８年６月～７月に市民アンケートを行いました。調査の対象や調査方法は以下の表に示すとおりです。回収状況は約５５％となっています。

対　　象　　者		配布数	有効回答数	回収率
未就学児の保護者	郵送調査	４５０	２７９	６２．０％
小学２年生の保護者 小学５年生と保護者 中学２年生と保護者 高校２年生と保護者	教育機関を通じ調査	２，４１７	１，７２０	７１．２％
１８歳以上市民	郵送調査	２，７５０	１，１０５	４０．２％
合　　計		５，６１７	３，１０４	５５．３％

（2）アンケート結果

平成２２年３月に策定した「川口市食育推進計画」では、８項目（１３個）の数値目標を掲げました。そのうち、市民意識調査をデータベースとするものは、５項目（１０個）でした。この数値目標を今回のアンケート調査と比較すると、「達成した」２個、「改善された」が１個、「改善が必要または横ばい」が７個でした。

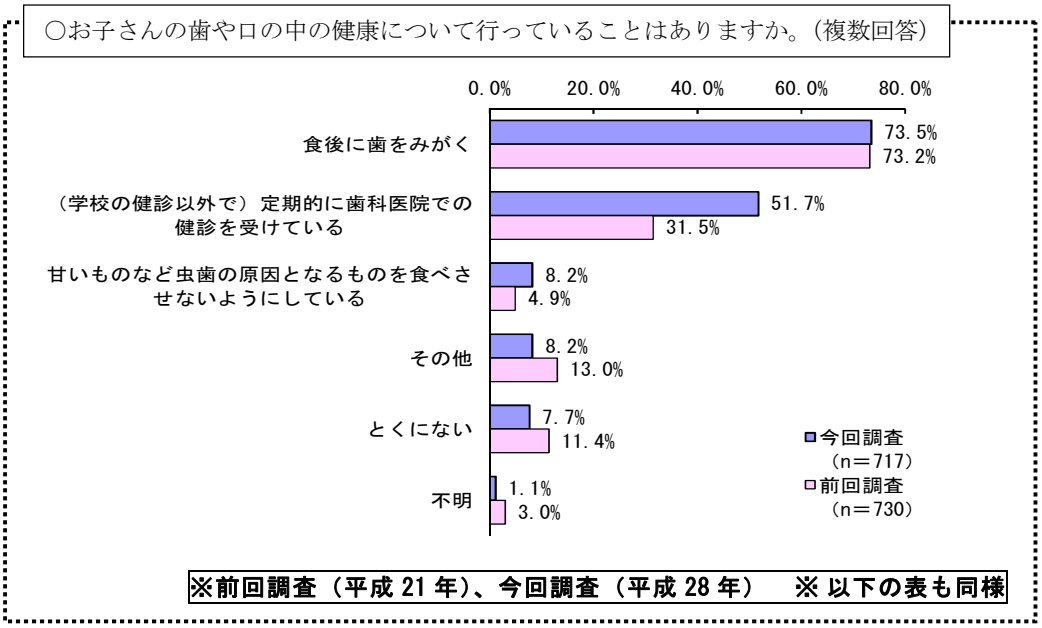
	指　　標	平成２１年度	目標値	平成２８年度
①	食に関心を持っている市民の割合 ※	６８．８％	９０％以上	６３．９％
②	朝食を欠食する市民の割合			
	小学生	１．３％	０％	１．０％
	中学生	２．０％	０％	２．４％
	２０歳代男性の割合	２５．６％	１５％以下	１３．３％
	２０歳代女性の割合	６．５％	４．５％以下	１７．１％
	３０歳代男性の割合	１７．０％	１０％以下	２３．８％
	３０歳代女性の割合	１３．６％	９．５％以下	４．５％
③	「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている市民の割合	２１．５％	６０％以上	１７．１％
④	メタボリックシンドロームを認知している市民の割合 ※	７７．９％	８５％以上	７７．１％
⑤	食品の安全性に関する基本的な知識を持っている市民の割合	５３．３％	６０％以上	４９．５％

(※)前回の調査にあわせ、食に関心を持っている市民の割合は２０歳以上市民、メタボリックシンドロームを認知している市民の割合は高校生以上で算出

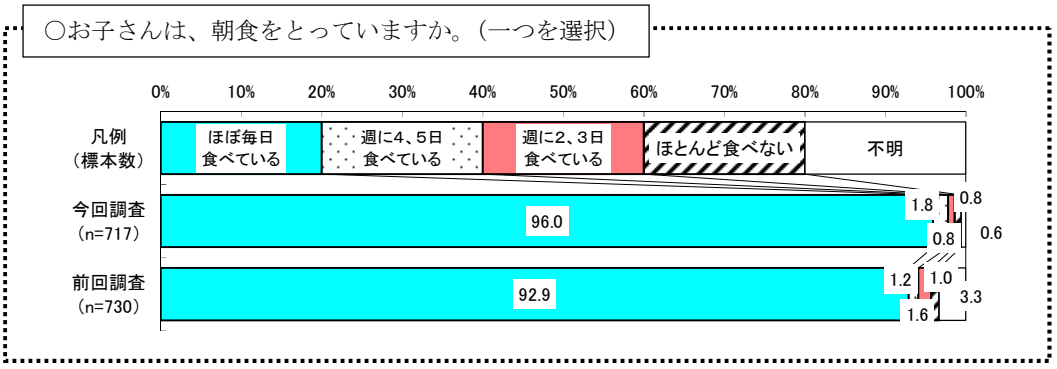
今回のアンケートでは、目標数値に届かないだけでなく、前回の数値を下回る調査項目が複数ありました。前回のアンケートから７年経過していることや調査方法等による誤差も考えられますが、今まで以上に食育に対する取組みが必要と考えられる結果となっております。特に、食育への関心や、食事バランスガイドの活用、食品の安全性への基礎的知識等において、より一層の啓発が必要であると考えられます。

◆【未就学児・小学２年生の保護者用アンケートからの傾向推察】

●口腔ケアに関しては、定期的な歯科健康診査の受診等、前回の調査よりも意識がけているとする割合が多くなっています。

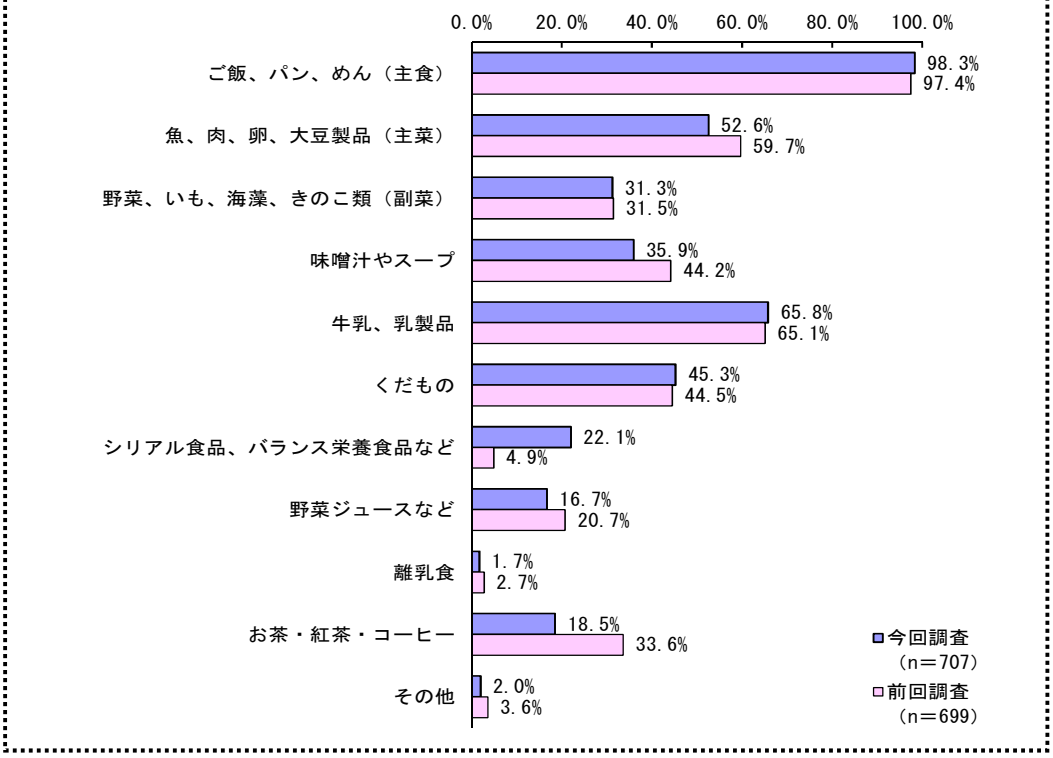


●朝食に関しては、ほぼ毎日食べている割合が微増していますが、ほぼ前回と変わらない状況です。



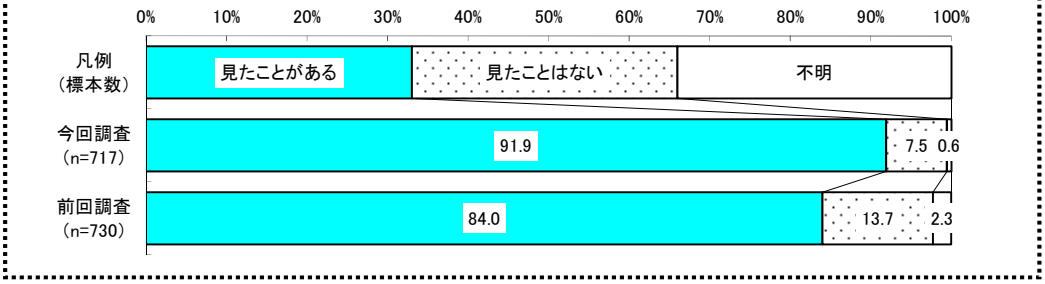
●朝食にシリアル食品、バランス栄養食品などをとるとする割合が増加しています。

○お子さんは、朝食にどんなものを食べていますか。（複数回答）

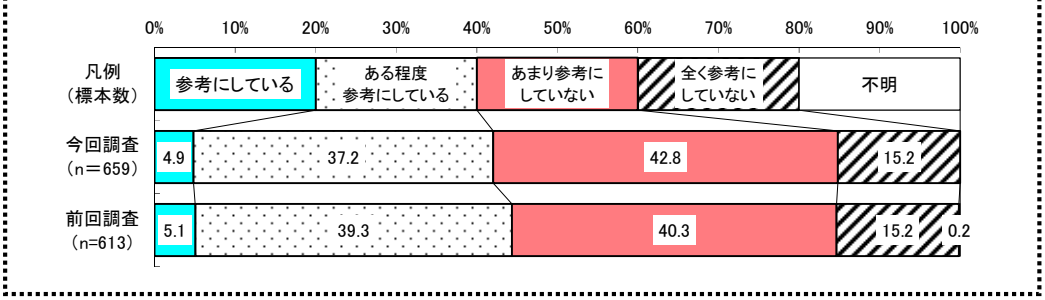


●「食事バランスガイド」は、認知割合は増加していますが、参考にしている割合が下がっています。しかしながら、食生活について心がけたいこととして、「バランスよく食べさせる」とする割合は８７．４パーセントと高い数字になっています。

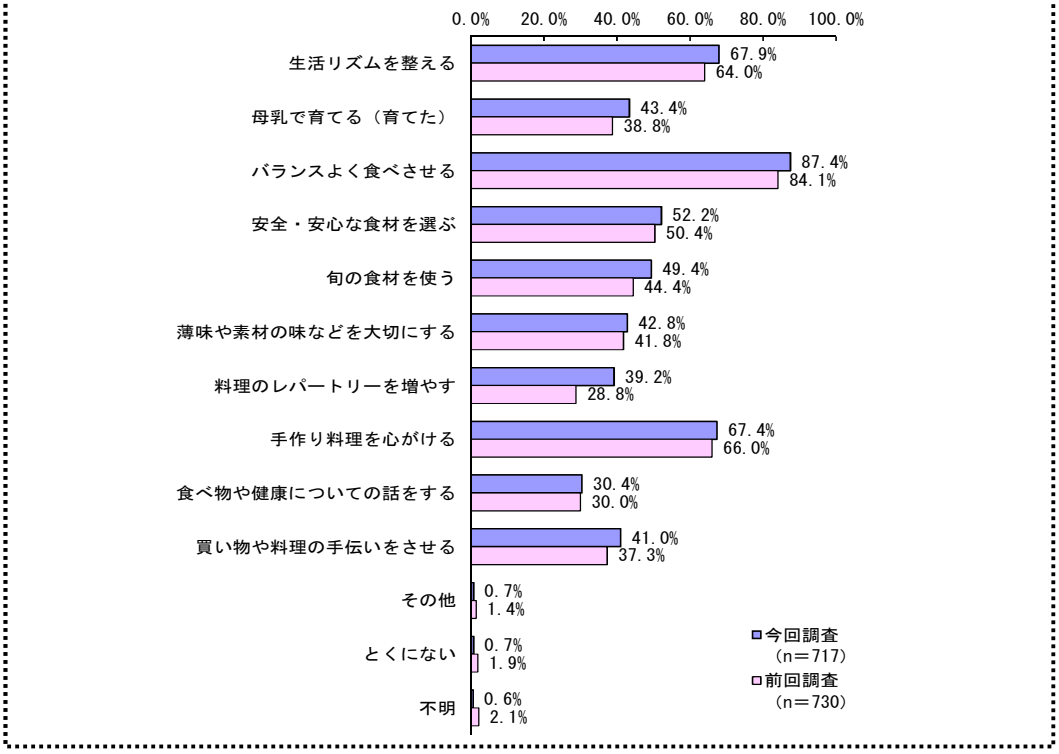
○コマ型の食事バランスガイドを見たことがありますか。（一つを選択）



○食事バランスガイドをメニューの参考にしていますか。（一つを選択）

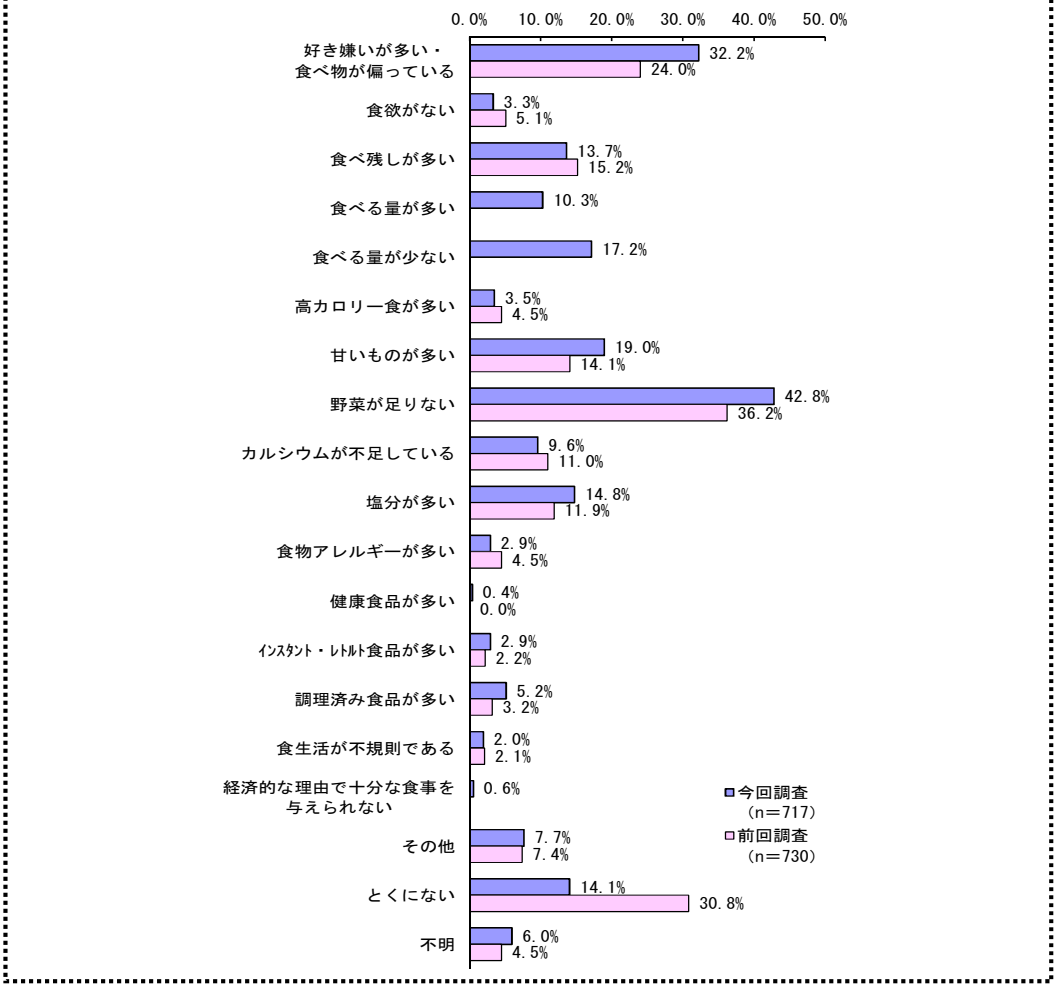


○お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（複数回答）



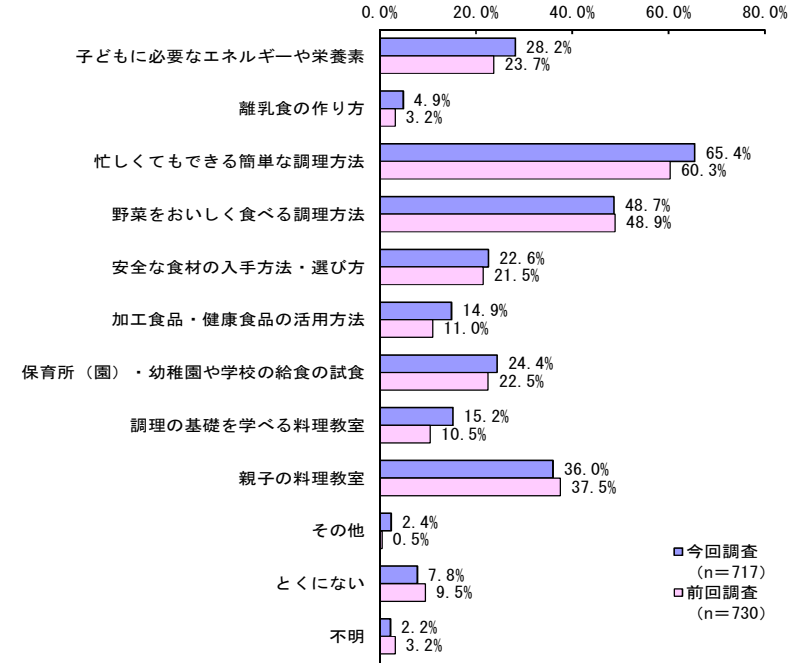
●子どもの食生活について、「好き嫌いが多い・食べ物が偏っている」「野菜が足りない」「甘いものが多い」とする割合が増加しています。

○お子さんの食生活について、気になることはありますか。（複数回答）



●子どもの食育のために知りたい（知りたかった）こととしては、「忙しくてもできる簡単な調理方法」「野菜をおいしく食べる調理方法」が多くあげられ、「子どもに必要な栄養素」「加工食品・健康食品の活用方法」等が前回調査よりも回答割合が増加しています。

○お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）はありますか。（複数回答）

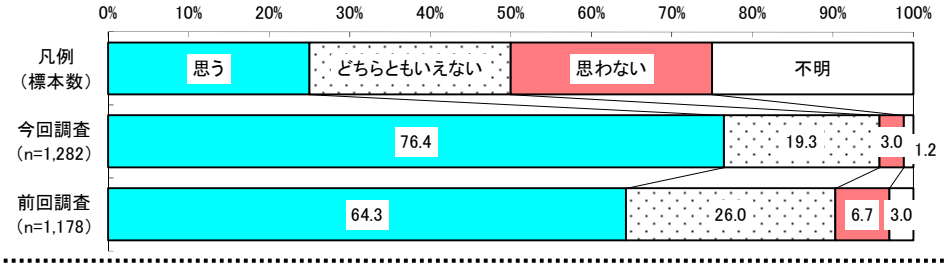


◆【小学５年生・中学２年生・高校２年生アンケートからの傾向推察】

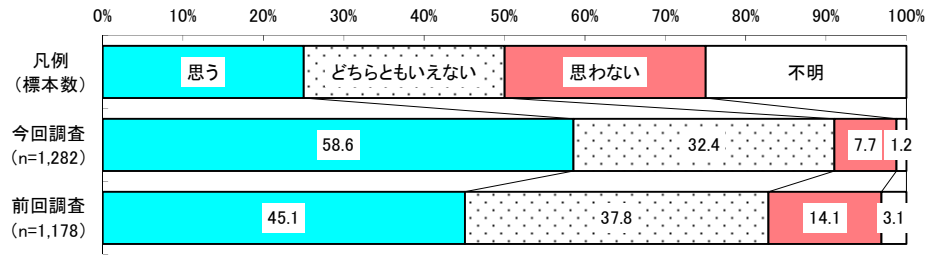
◇児童・生徒回答から

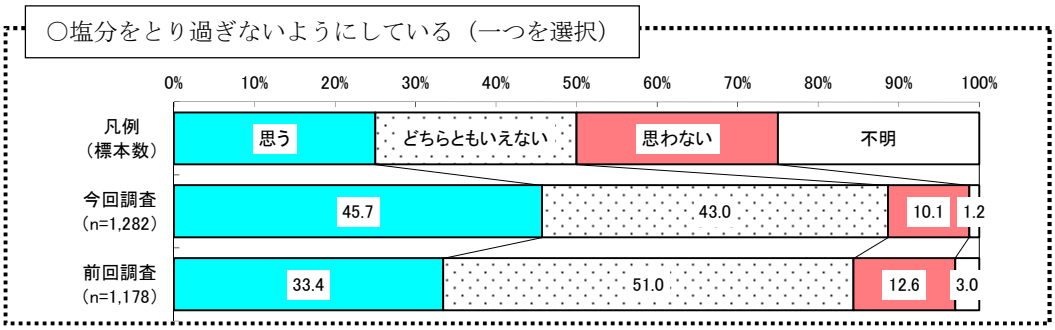
●「食事は規則正しくとっている」とする割合や、「野菜を十分にとっている」や「塩分をとり過ぎないようにしている」とする割合は増加しています。反面、高カロリー食が多いとする割合も微増しています。

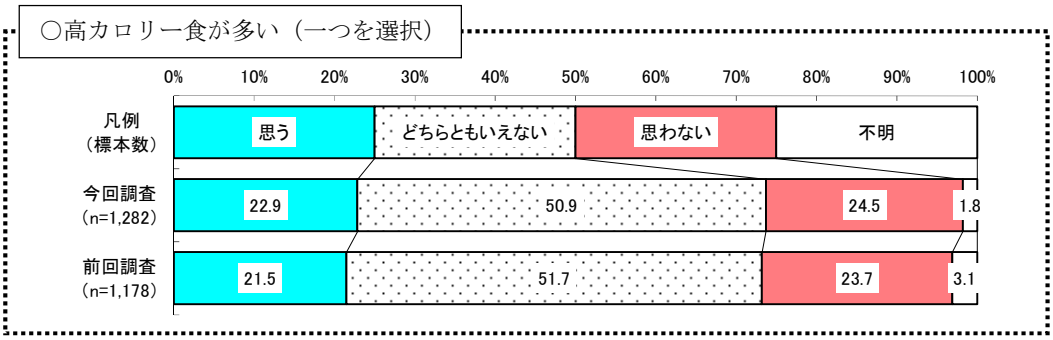
○食事は規則正しくとっている（一つを選択）



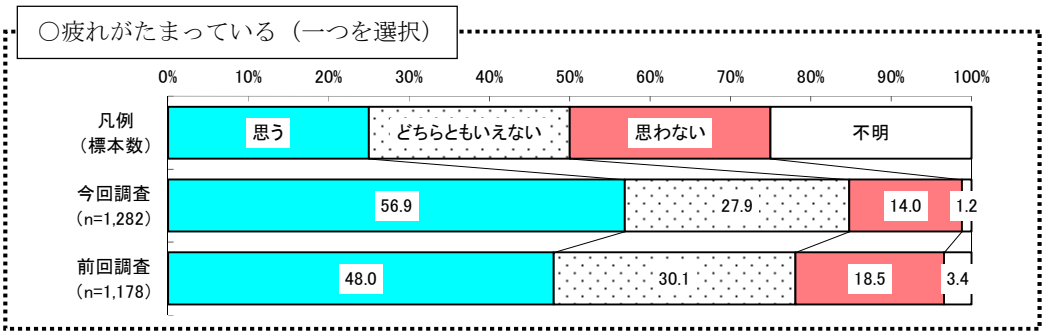
○野菜を十分にとっている（一つを選択）

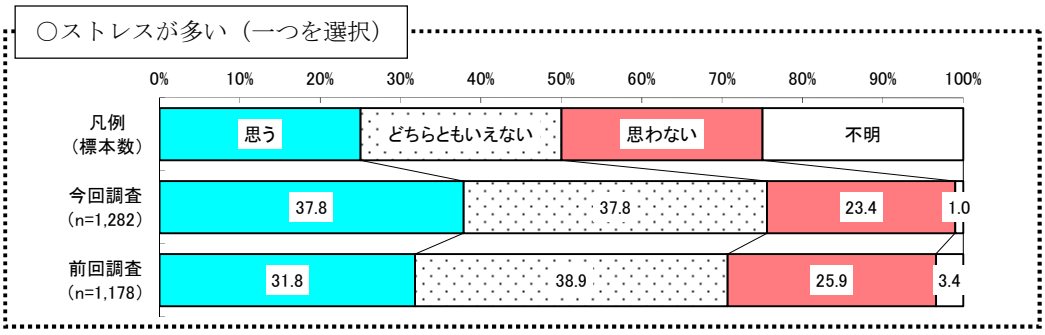


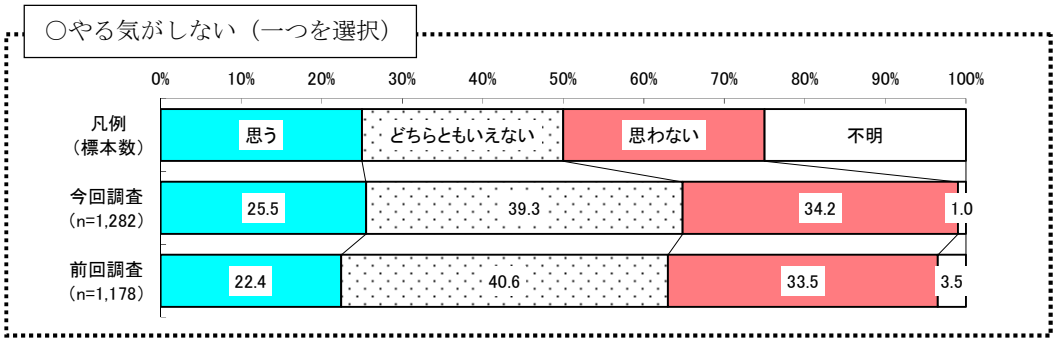




●自分の健康や体力については、「疲れがたまっている」「ストレスが多い」「やる気がしない」と回答する割合が増加しています。

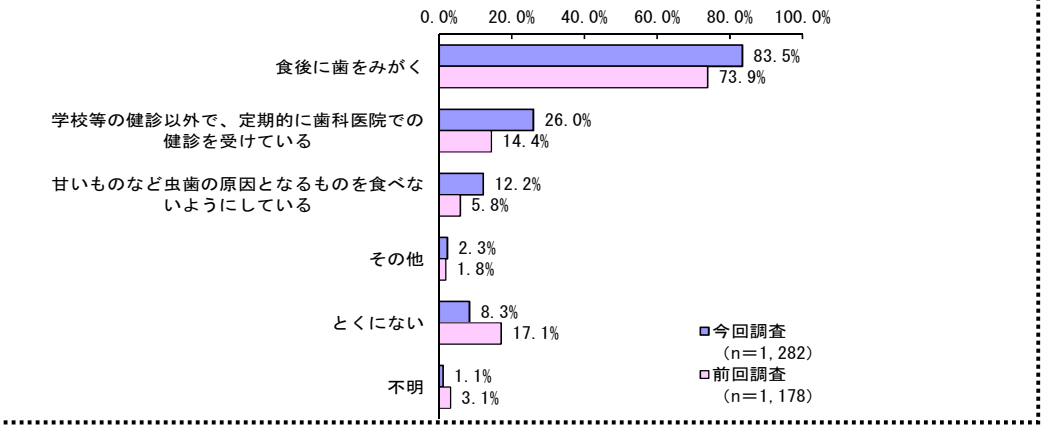






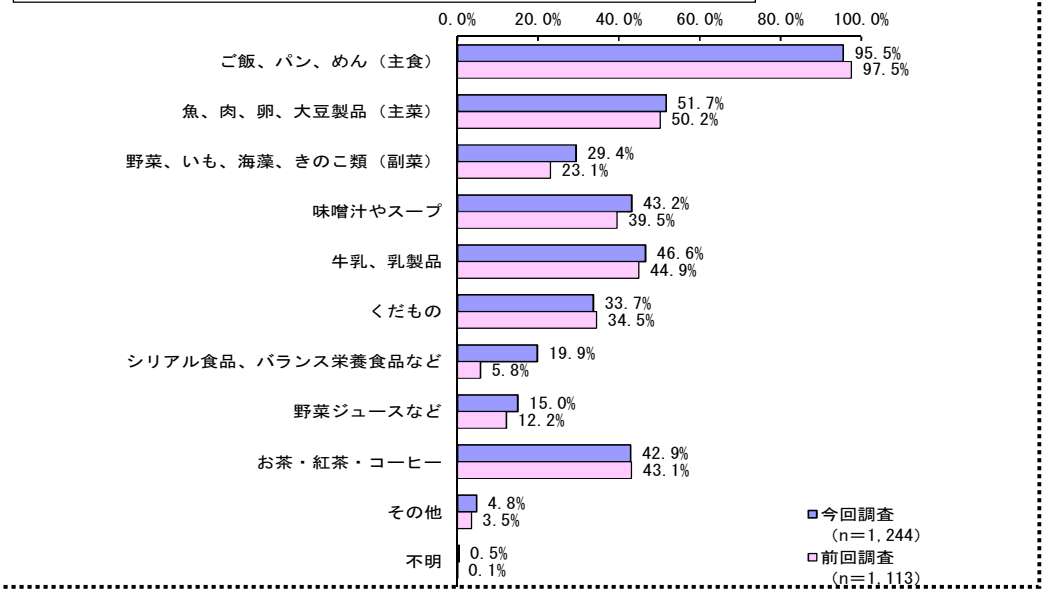
●口腔ケアに関しては、定期的な歯科健康診査の受診等、前回の調査よりも意識がけているとする割合が多くなっています。

○あなたの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（複数回答）

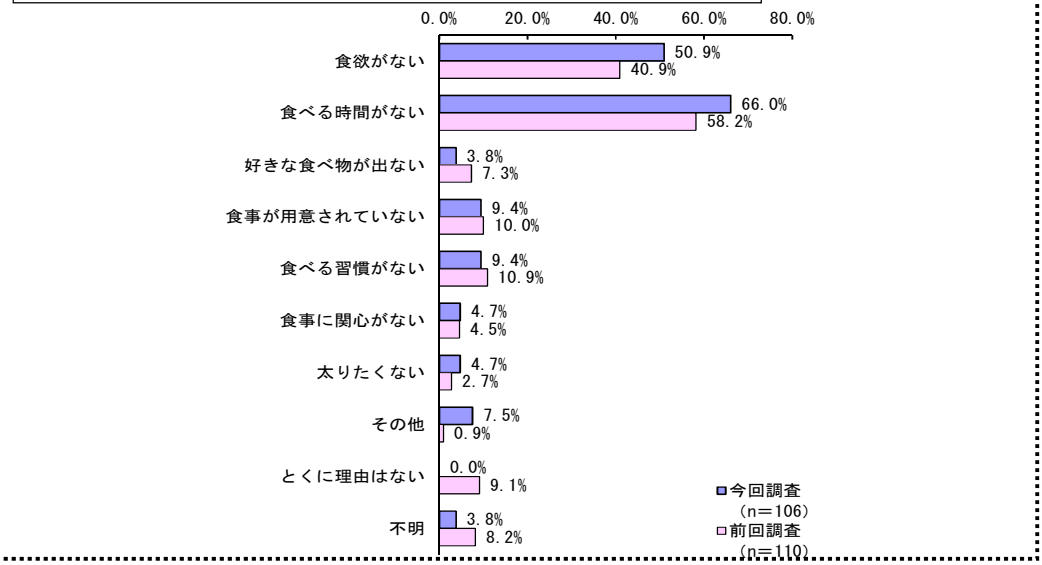


●朝食に関しては、シリアル食品、バランス栄養食品などを食べる割合が増加し、朝食を欠食する理由としては「食べる時間がない」「食欲がない」等の回答割合が多くなっています。

○あなたは朝食をどのようなものを食べていますか。（複数回答）

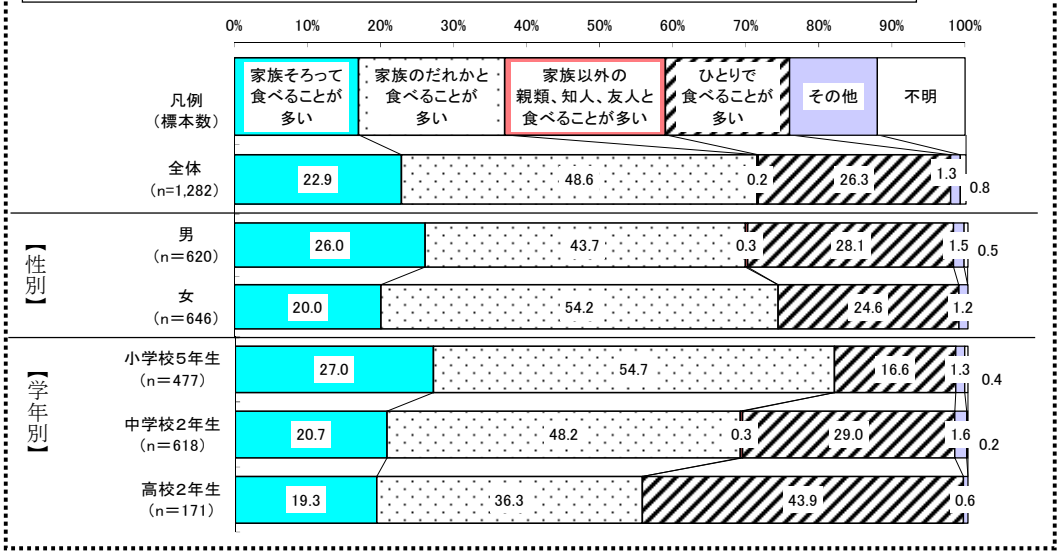


○あなたは、朝食を毎日食べない理由はなんですか。（複数回答）

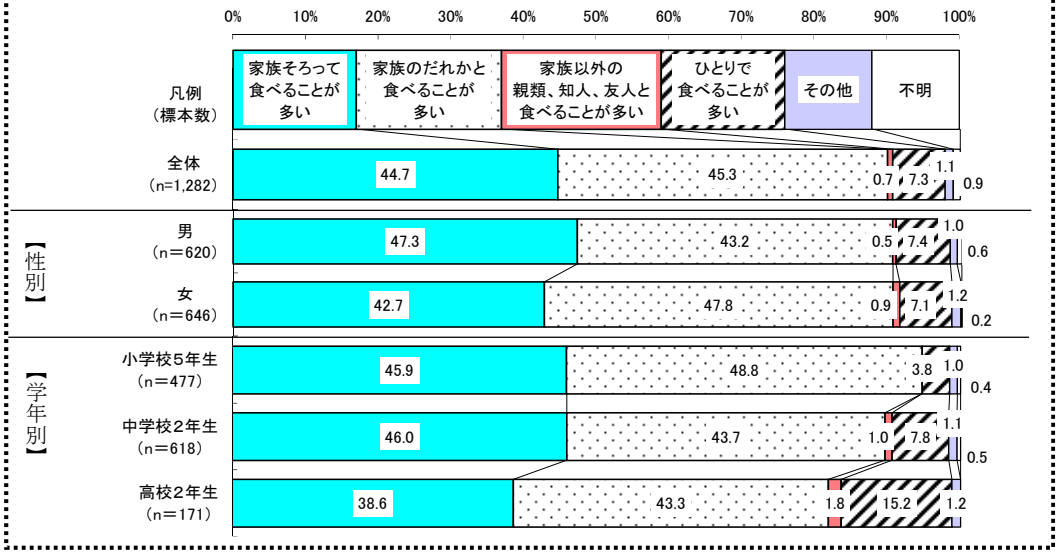


●学年があがるにつれ食事を「ひとりで食べることが多い」とする割合が増加しています。

○あなたは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか（朝食）。（一つを選択）

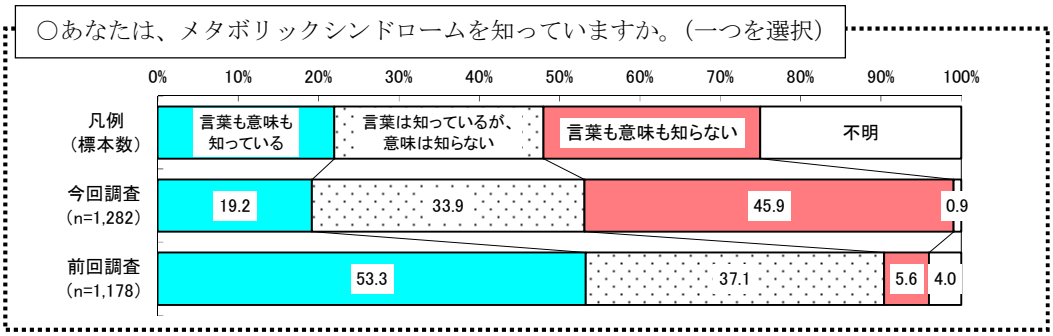


○あなたは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか（夕食）。（一つを選択）



●メタボリックシンドロームに関する認知度が前回調査より下がっています。

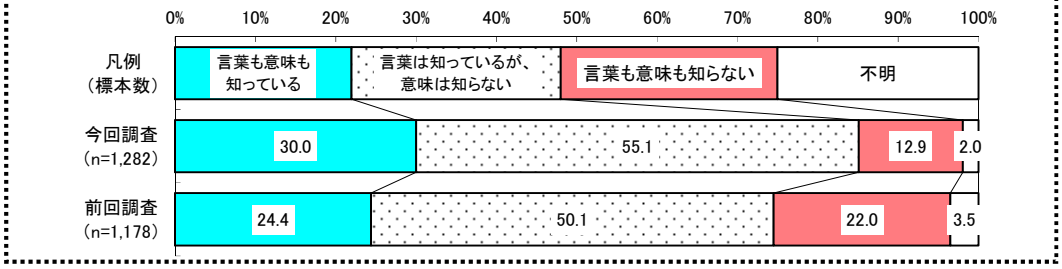
○あなたは、メタボリックシンドロームを知っていますか。（一つを選択）



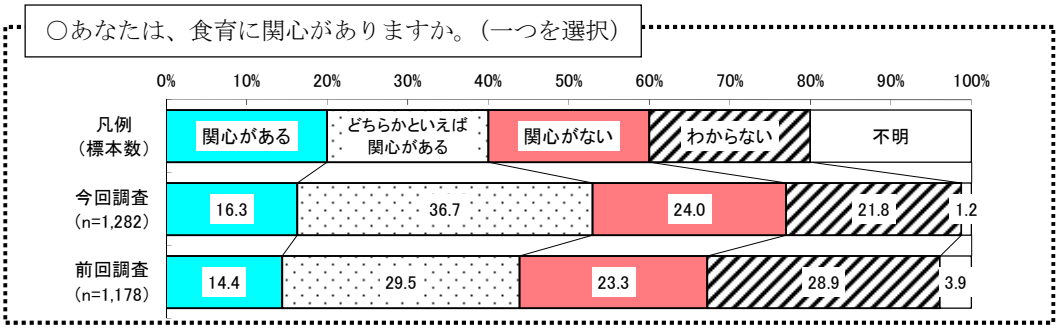
●食育の認知度・食育への関心は増加しています。農業体験を有するとする割合は減少していますが、農業体験を希望する割合は微増しています。鋳物汁等の郷土料

理への認知度も増加しています。

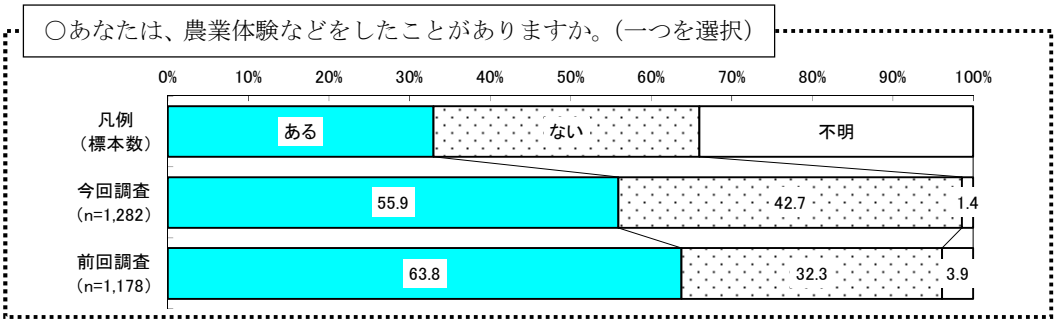
○あなたは、食育という言葉やその意味を知っていますか。（一つを選択）



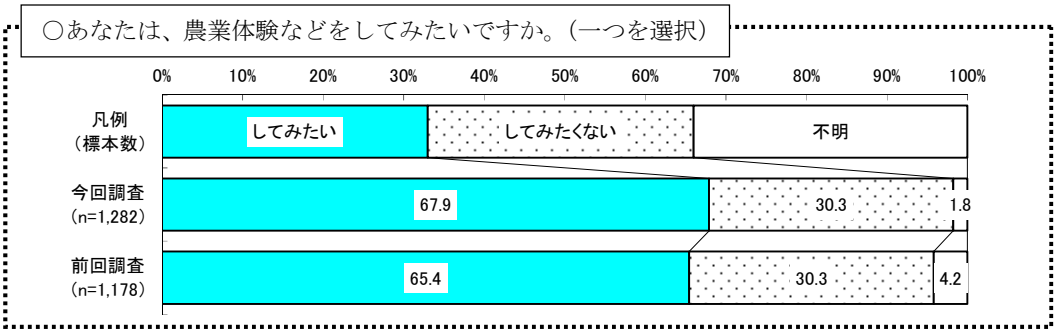
○あなたは、食育に関心がありますか。（一つを選択）



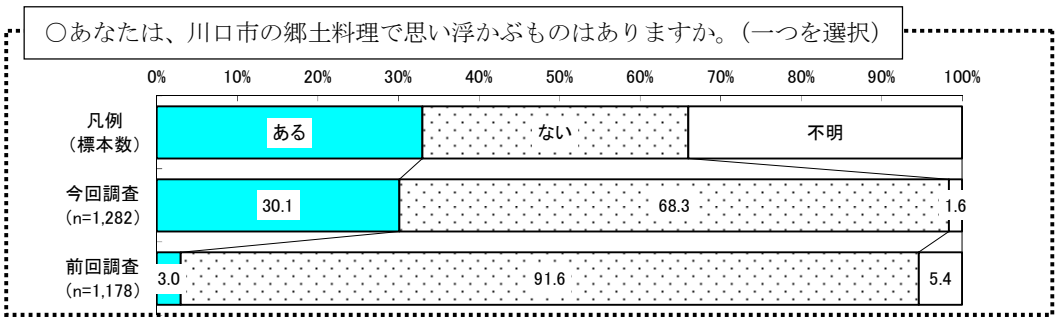
○あなたは、農業体験などをしたことがありますか。（一つを選択）



○あなたは、農業体験などをしてみたいですか。（一つを選択）



○あなたは、川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。（一つを選択）

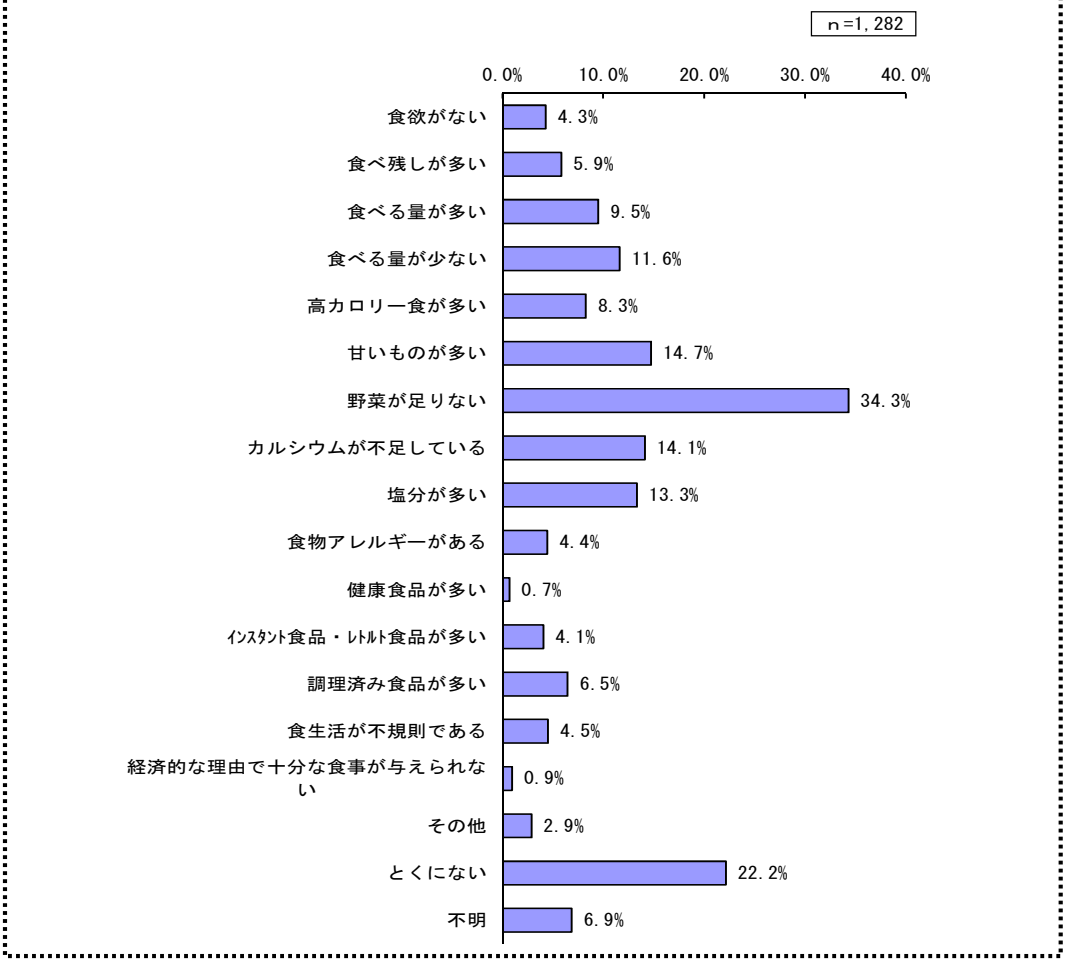


◇保護者回答から

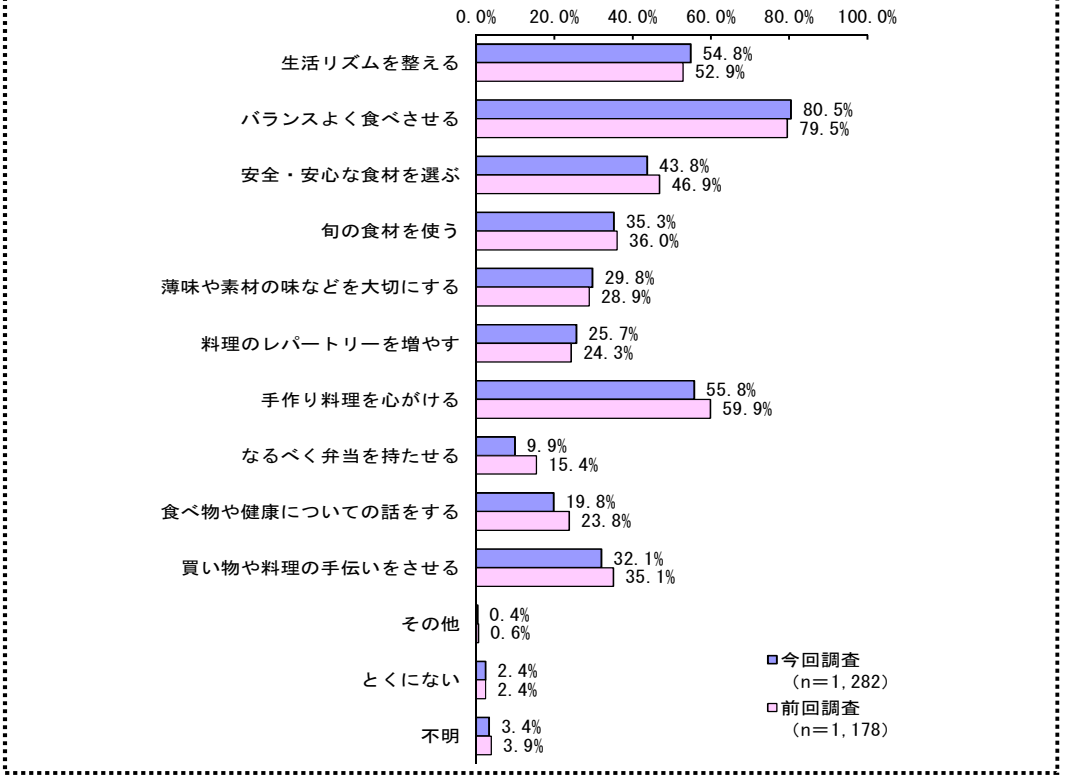
●子どもの食生活について気になることとしては「野菜が足りない」とする割合が

多く、心がけたいこととしては、「バランス良く食べさせたい」とする割合が多くありました。

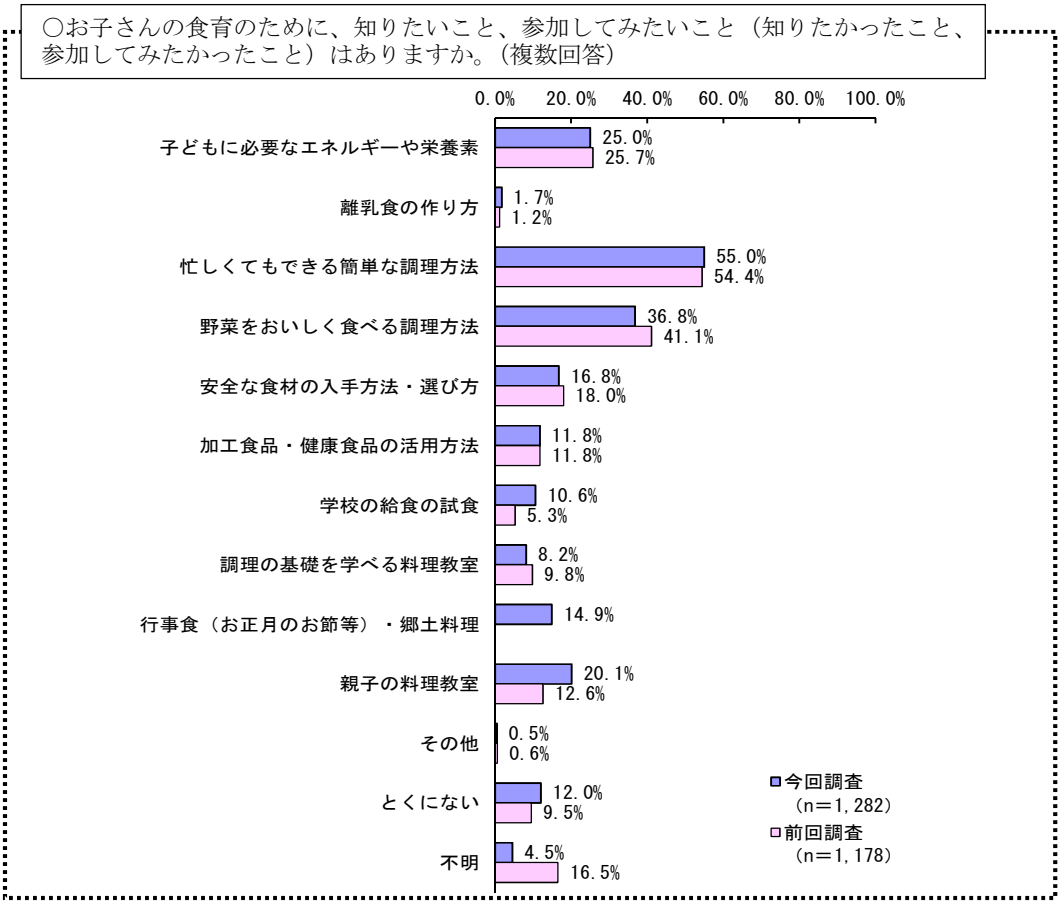
○お子さんの食生活について気になることはありますか。（複数回答）



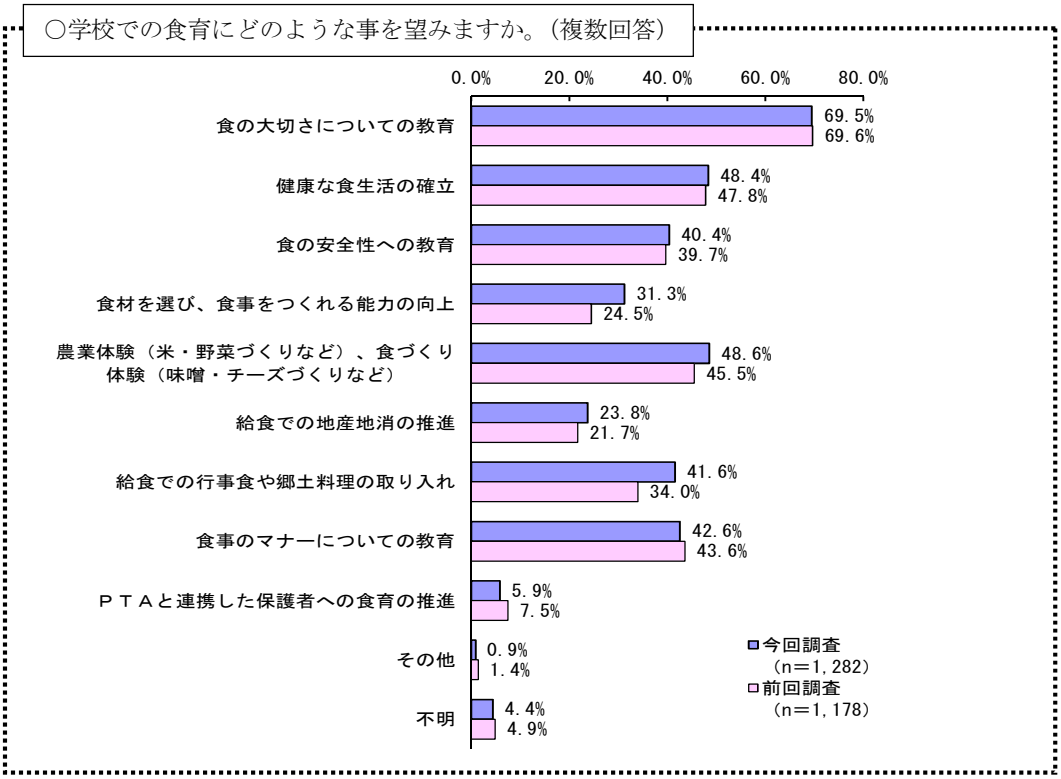
○お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（複数回答）



●子どもの食育について知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）としては、「忙しくてもできる簡単な調理方法」「野菜をおいしく食べる調理方法」「子どもに必要なエネルギーや栄養素」が多く、前回調査に比べると「親と子の料理教室」の回答が増加していました。

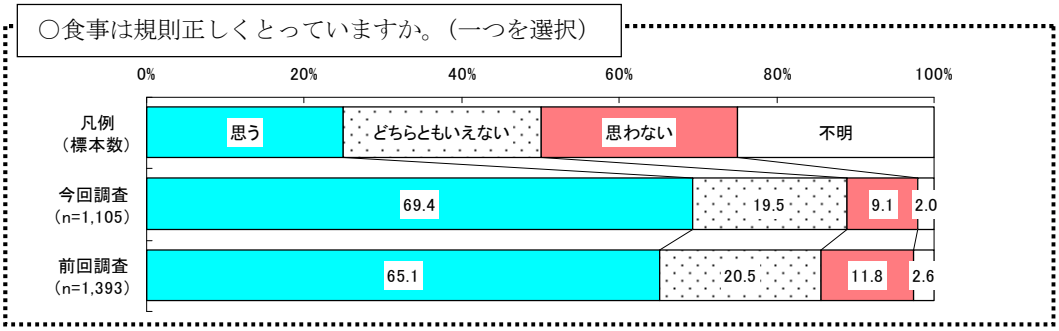


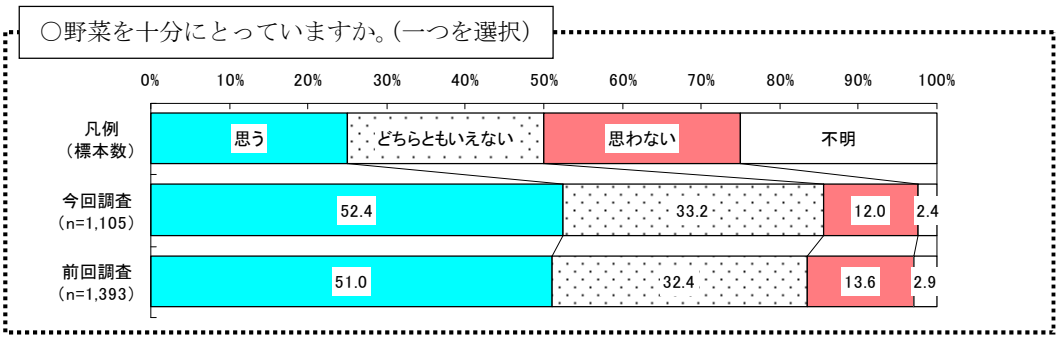
●学校での食育に希望することとしては、「食の大切さについての教育」が多く、前回調査とくらべると「給食での行事食や郷土料理の取り入れ」や「食材を選び、食事を作れる能力の向上」を回答する割合が増加しました。

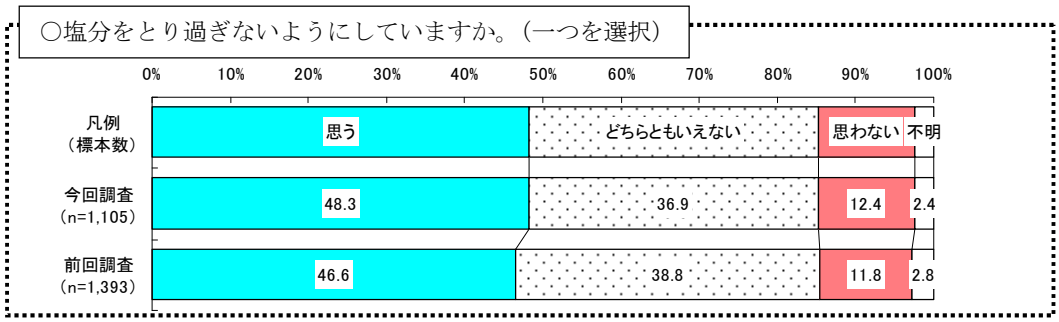


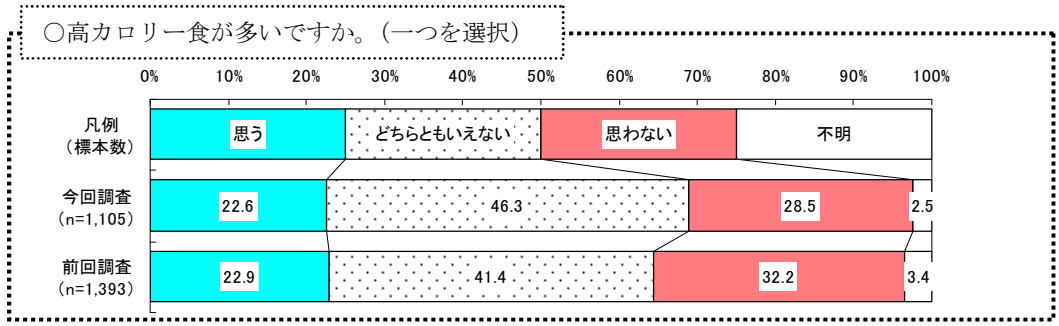
◆【１８歳以上市民の方用アンケートからの傾向推察】

●「食事を規則正しく食べている」と考えている人の割合は増加しました。「野菜を十分にとっている」「塩分をとり過ぎないようにしている」と考える人の割合は微増し、「高カロリー食が多い」としている人の割合は微減しました。



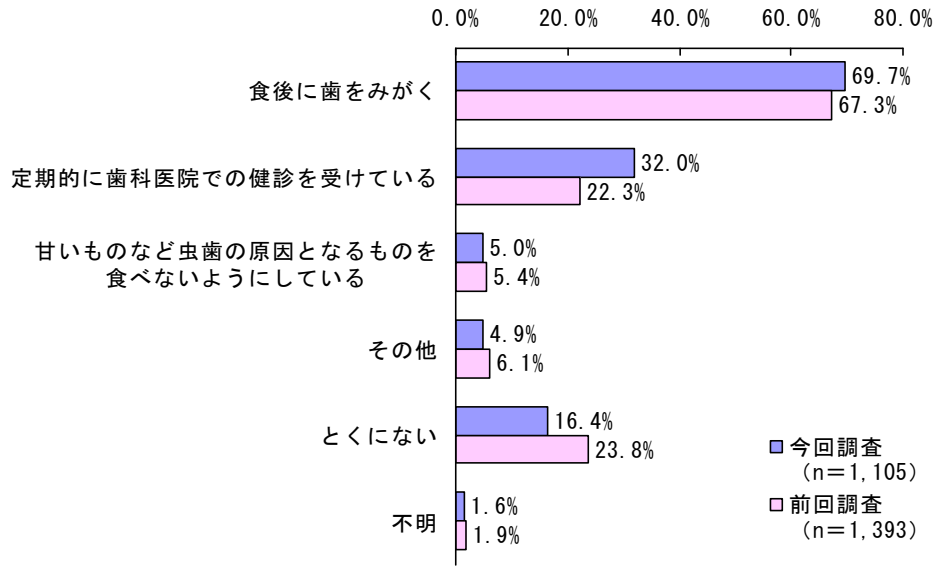






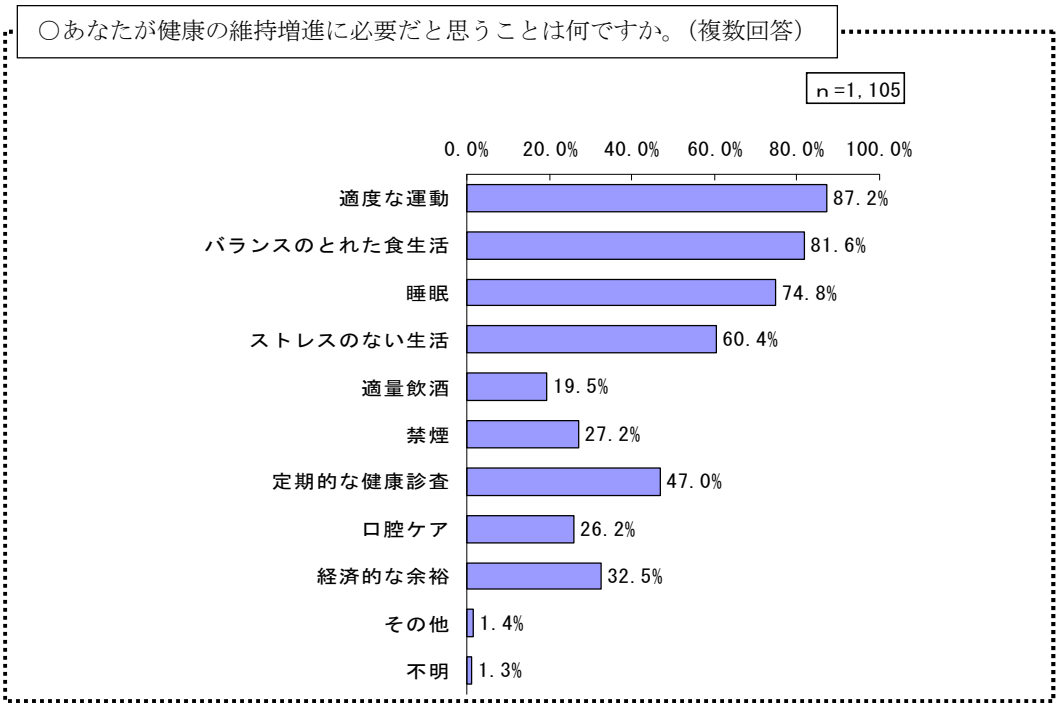
●口腔ケアに関しては、定期的な歯科健康診査の受診等、前回の調査よりも意識がけているとする割合が多くなっています。

○あなたの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（複数回答）



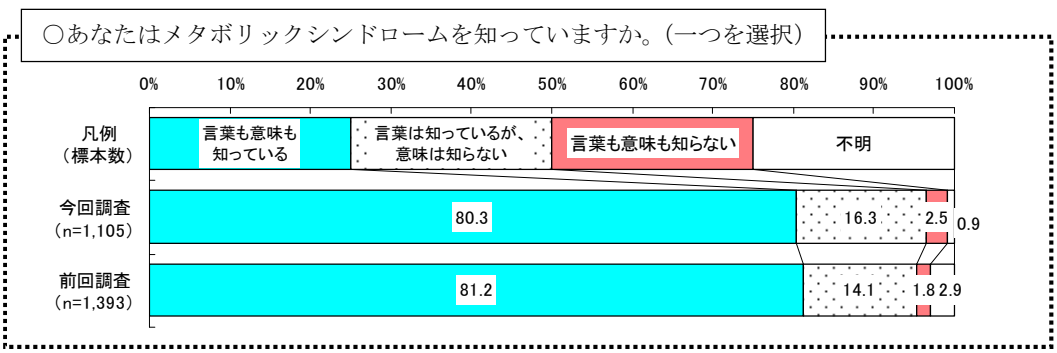
●健康の維持・増進に必要だと思うこととして「バランスのとれた食生活」とした割合は８１．６％となっています。

○あなたが健康の維持増進に必要だと思うことは何ですか。（複数回答）

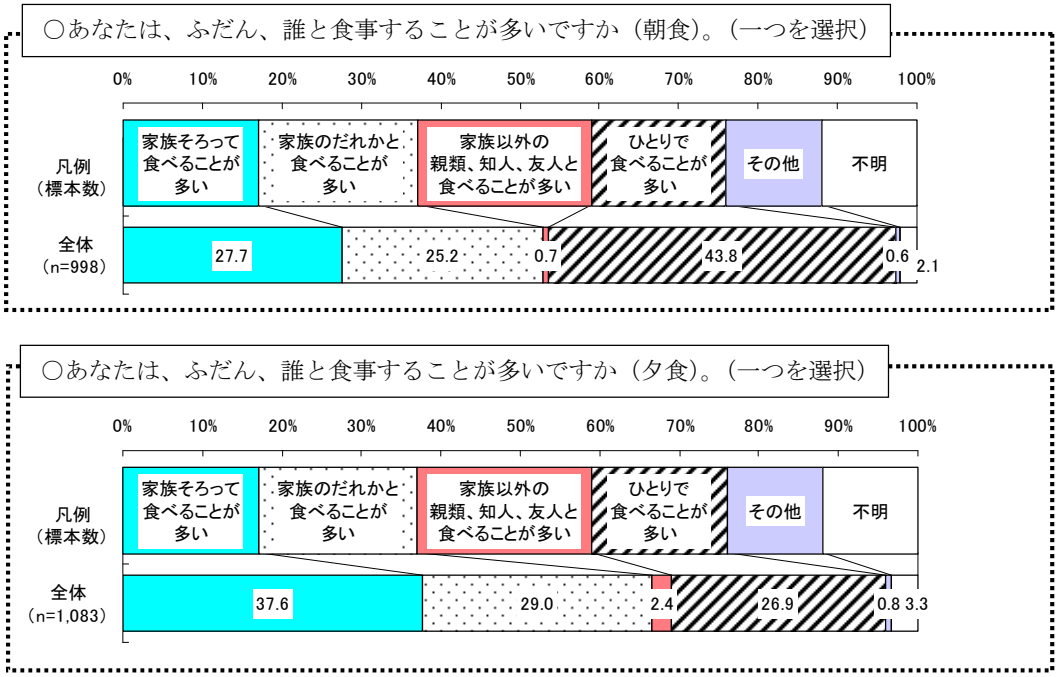


●メタボリックシンドロームの認知度が前回調査より減少しています。

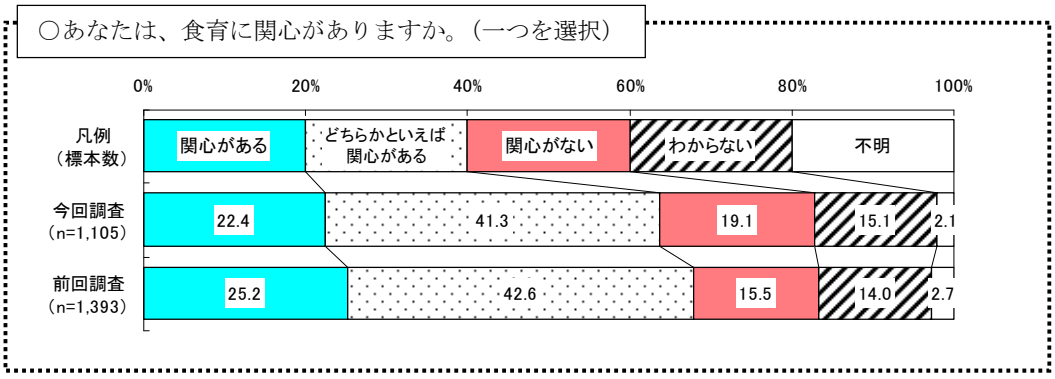
○あなたはメタボリックシンドロームを知っていますか。（一つを選択）



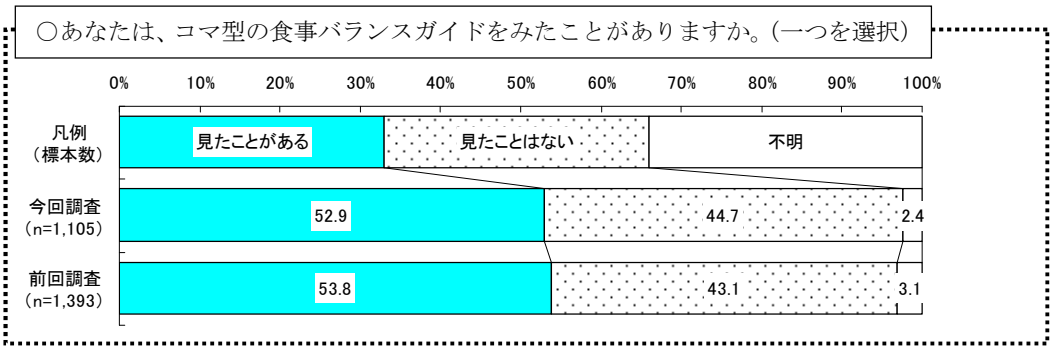
●「朝食を一人で食べることが多い」とする割合が４３．８％あり、「夕食を一人で食べることが多い」とする割合は２６．９％ありました。



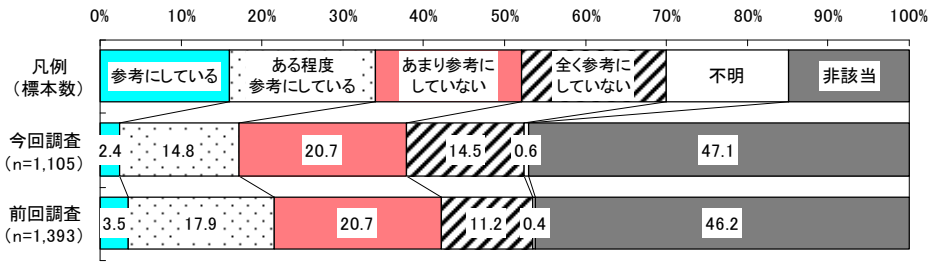
●「食育に関心がある」とする割合が前回調査より減少しています。



●「食事バランスガイド」の認知度及び「食事バランスガイド」の活用度が前回調査より減少しています。



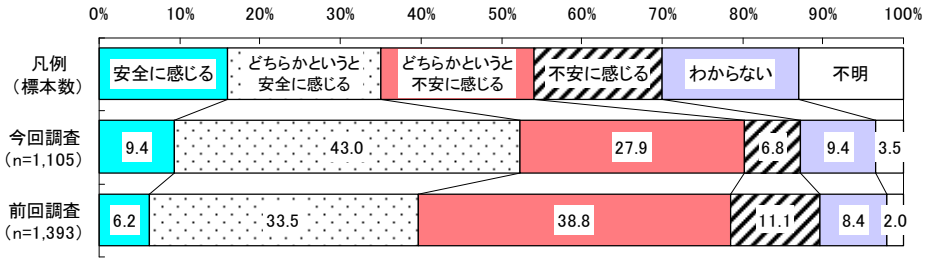
○あなたは、食事バランスガイドを参考にしていますか。（一つを選択）



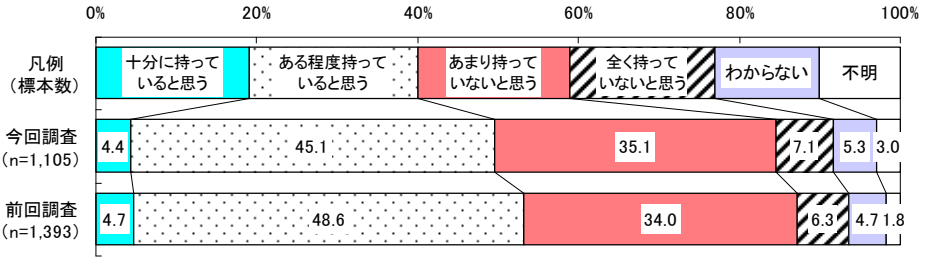
※「非該当」は前頁の質問で「見たことがない」、または「不明」の数

●前回調査にくらべ、食品の安全性について「安全に感じる」とする割合が増加した反面、「食品の安全性に十分な知識をもっている」とする割合が微減しています。

○あなたは、食品の安全性について、どのように感じていますか。（一つを選択）

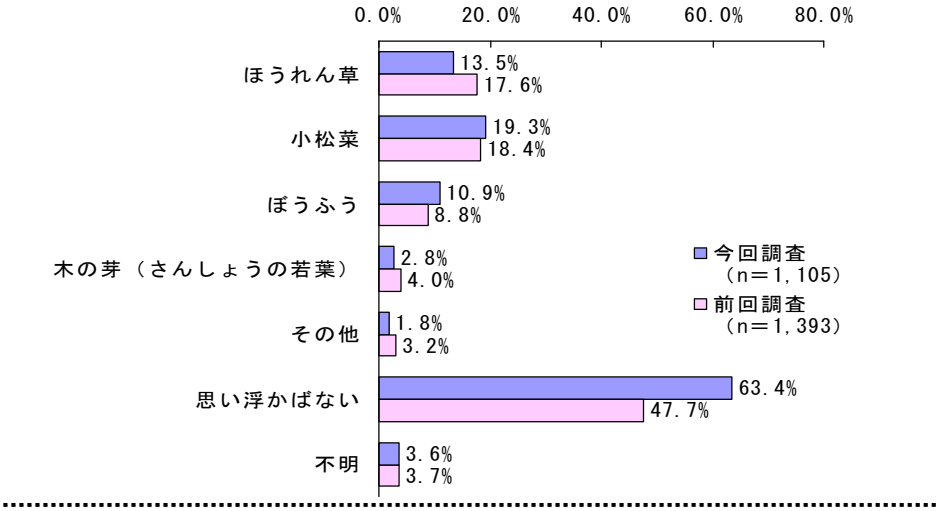


○あなたは、食品の安全に関する知識を持っていると思いますか。（一つを選択）

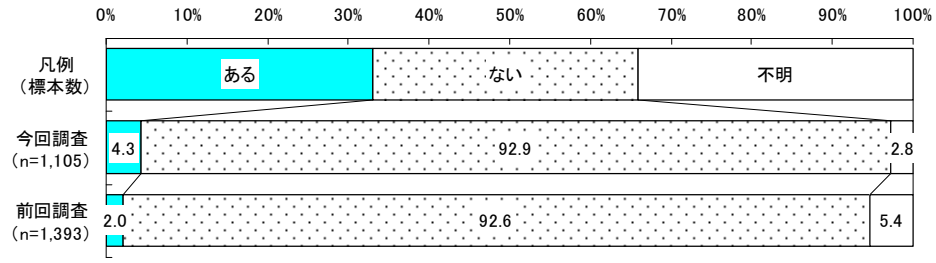


●川口市産の農産物への認知度が前回調査に比べ減少し、川口市の郷土料理について９割以上が思い浮かばないとしています。

○川口市産で思い浮かぶものはありますか。（複数回答）

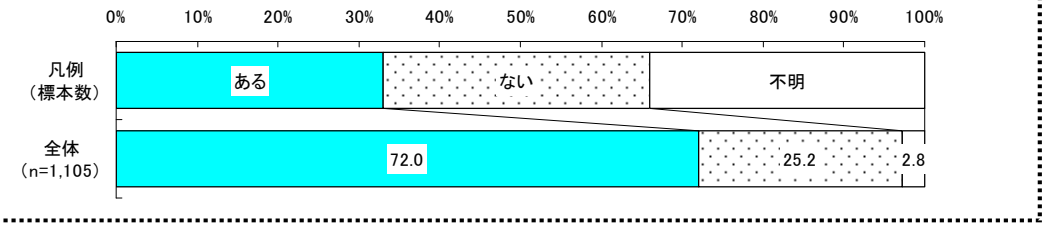


○川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。(一つを選択)



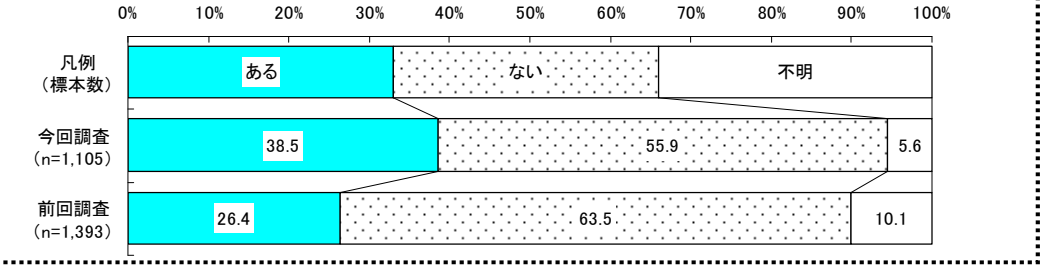
●食品ロスの問題に関心がある割合は７２．０％と高くなっています。

○あなたは、食品ロスの問題に関心がありますか。（一つを選択）

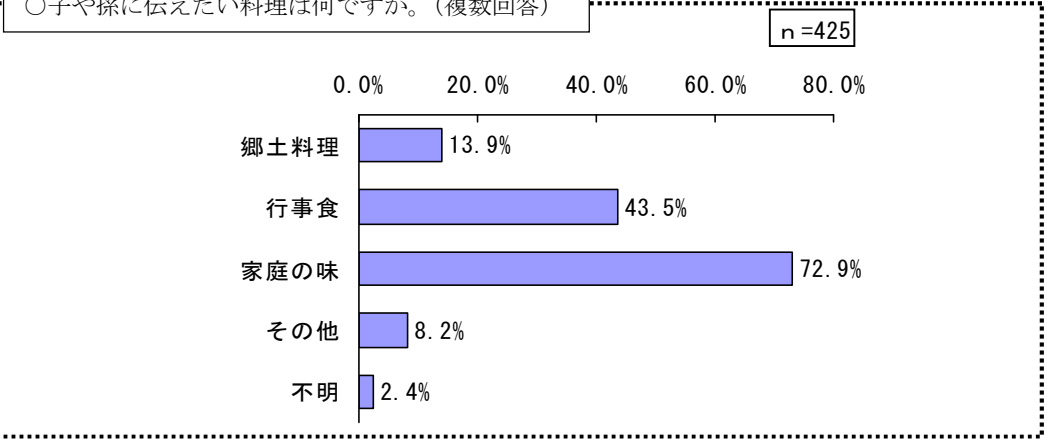


●「子や孫に伝えたい料理がある」とする割合は前回調査より増加し、伝えたい料理があると答えた人の中で「家庭の味」とした割合は７２．９％でした。

○あなたは、子や孫に伝えたい料理はありますか。（一つを選択）

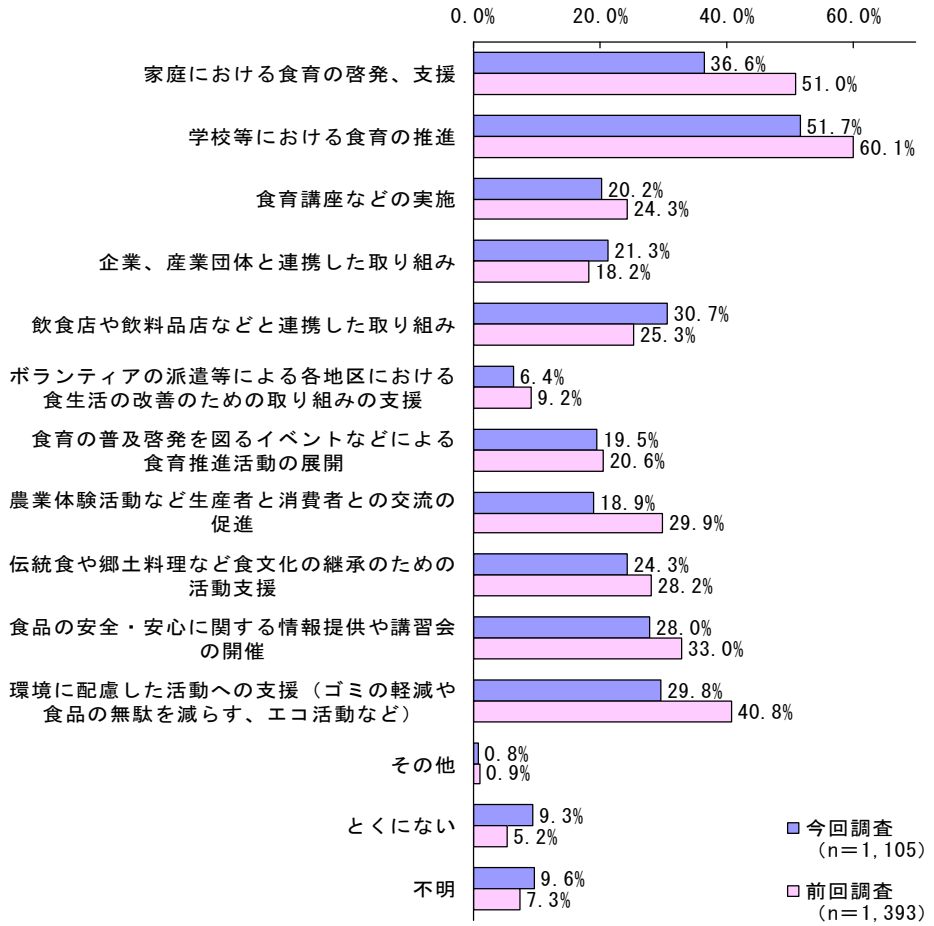


○子や孫に伝えたい料理は何ですか。（複数回答）



●「市の施策として望むこと」としては「学校での食育の推進」「家庭における食育の啓発・支援」が多く回答され、前回調査にくらべ、「飲食店や飲料品店などと連携した取り組み」「企業産業団体と連携した取り組み」と答える割合が増加しました。

○今後、食育を推進する上で必要と思われる市の施策は何ですか。（複数回答）



3　その他、数値目標の達成度

	平成２１年度	目標値	平成２８年度
学校給食における地場産物（県内産）を使用する割合	１９．１％	３０％以上	（※）１６．４％
食に関わるボランティアの数（川口市食生活改善推進員の数　他）	７４０人	５％ＵＰ	６２０名
学校ファームの取り組みがなされている小・中学校の割合	８０．３％	１００％	１００％

※学校給食における地場産物（県内産）の使用割合は平成２７年４月・１０月の平均値を利用。
※食に関するボランティアの数は平成２８年９月の「川口市食生活改善推進員」の数

その他、アンケート以外で把握する目標項目については３項目で、実施状況調査等の数字で比較しています。「目標達成」が１項目、「改善が必要な項目または横ばいの項目」が２項目でした。

4　『川口市食育推進計画（第２次）』の方向性

今回実施したアンケート他により、前回の目標値を達成していないものに関しては、継続して施策に取り組む必要があり、特に、数値が下降した内容に関しては、より一層、不断の試みによる施策展開をしていく必要があります。また食品ロスや若い女性のやせ等、前回の調査時より問題が顕在化している分野もあります。

そのため、『川口市食育推進計画（第２次）』は前計画の内容を引き継ぎ、さらに『第３次食育推進基本計画』や『埼玉県食育推進計画（第３次）』の内容を取り入れ補足していくものとします。

（３）課題等

（ア）塩分や野菜の量など実際の食に関して注意している市民の割合は増加しています。反面、今回のアンケートでは、「食育」に関する関心度や「食事バランスガイド」を参考にした食事摂取、食品の安全性に関する認識等、前回の調査より低下した部分もありました。そのため、今まで以上に徹底した意識啓発の機会が必要であると考えられます。

（イ）６５歳からの健康寿命が埼玉県より低くなっており（平成２６年度データ）、また、健康の維持・増進に必要なこととして「バランスの良い食生活」をあげる市民の割合が多いことからも健康増進を視点とした食育の推進が望まれます。

（ウ）川口市では、現状４０歳代の壮年層等、子育て世代の人口が多い状況ですが、将来的な人口構造の変化も見込み、各ライフサイクル、ライフステージに応じた食育の推進が必要と考えられます。

（エ）朝食や夕食を一人で食べる割合が多くあります。また、小・中・高校生の保護者へのアンケートでは「親子料理教室」を望む声も多くありました。そのため「食を通じたコミュニケーション」のあり方についての施策が必要と考えられます。

（オ）１８歳以上の市民アンケートでは川口市の郷土食への認知度が低い傾向にあります。反面、鋳物製のフライパン等の工業製品は一定の認知度を得ています。川口市らしい食育をより一層推進するためには、地域のボランティア団体や産業団体、食品関係事業者等との更なる協働が必要と考えられます。

第３章

計画の基本理念・目標・概要

(1) 計画の基本理念

(2) 計画の基本目標

(3) 基本目標の目指す姿と主な取組内容

(4) 計画の重点施策

(5) 計画の概要

（１）計画の基本理念

基本理念は前計画の理念を基本的に引き継ぐものとします。

基本理念

笑顔の食事がつなぐ　明日の元気

川口市は固有の伝統ある“ものづくり”のまちとして、活力あるまちづくり・人づくりを目指しています。近年は住宅都市としての性格を強め、様々な食を選択できる恵まれた環境が整っていることから、家庭での食事だけでなく、外食を含めた総合的な食生活の管理・改善が必要です。

そのためにはまず、家庭、学校、地域を通じて川口市の将来を担う子どもたちの健全な食生活の実現及び健全な心身の成長を図ります。さらに、全ての市民、一人ひとりが食生活を楽しみ、生涯にわたって健康に暮らし続けることができるよう、あらゆる世代、ライフスタイルにあわせた川口市の食育をみんなで推進・展開していきます。

（２）計画の基本目標（啓発の徹底と実践）

【目標１】

学んで実践！　私に合った健康な食生活

【目標２】

食を知り 食を楽しみ 温もりある心を育みます

【目標３】

川口の食文化　知ろう　創ろう　つなげよう

（３）基本目標の目指す姿と主な取組み内容

目標／目指す姿	主な取組み内容
学んで実践！　私に合った健康な食生活 ・食の楽しさ・大切さを学びます ・栄養バランスを学び実践します ・適正体重の維持を意識した食生活を身につけ実践します ・規則正しい食生活を身につけ実践します ・主食・主食・副菜を組み合わせた食生活を実践します ・よく噛んで食べて、丈夫な歯を守ります	**【家庭での取組み】** ○規則正しい生活リズムの習慣化 ○主食・主菜・副菜の揃ったバランス良い食事の習慣化 ○定期的な健康診査の受診 **【地域・団体の取組み】** ○栄養バランスの整った商品メニューの提供や栄養成分の表示等 ○食生活改善推進員や在宅栄養士等による講習会や料理教室等の開催 **【行政の取組み】** ○食事や食育に関する情報の発信／食育講座の開催 ○保育所や学校での食育の推進／楽しくおいしい給食の提供／献立表などの情報発信 ○保育所や学校における歯磨き指導の徹底／高齢者に対する口腔機能向上訓練の実施 ○各種健康診査の実施や受診勧奨

目標／目指す姿	主な取組み内容
食を知り　食を楽しみ　温もりある心を育みます ・食を通じてコミュニケーションを深めます ・食の安全性を学びます ・環境に配慮した食生活を身につけ実践します	**【家庭での取組み】** ○家族揃った食事の習慣化 ○手洗い等の食中毒予防の実践 ○食品ロス削減に向けた取組みの実践 **【地域・団体の取組み】** ○地域や職場での共食の機会の提供 ○安全安心な食品（食品に関する情報）の提供 ○食生活改善推進員や在宅栄養士等による講習会や料理教室等の開催 ○食品ロス削減に向けた取組みの実践 **【行政の取組み】** ○世代間・地域間におけるコミュニケーション機会の促進 ○食の安全に関する情報の発信 ○公民館等による料理教室や食に関する講習会の実施 ○保育所や学校における安全安心な給食の提供と情報の発信 ○食品ロスの削減に向けた情報の発信

目標／目指す姿	主な取組み内容
川口の食文化　知ろう　創ろう　つなげよう 地域の食文化や食資源について学び食生活に取り入れます	【家庭での取組み】 ○行事食、郷土食の取り入れ ○川口市産・埼玉県産農産物等の積極的な使用
家庭の味や伝統食等の食文化の継承につとめます	【地域・団体の取組み】 ○川口市産・埼玉県産農産物等の積極的な使用 ○行事食や郷土料理メニューの提供 ○食生活改善推進員や在宅栄養士等による講習会や料理教室等の開催
地域にあった食文化を創造します	【行政の取組み】 ○川口市の郷土食等に関する情報の発信 ○保育所や学校における各地郷土食・行事食の提供 ○食生活改善推進員協議会等の各種団体等との連携

（４）計画の重点施策

①食事の重要性について情報提供を行います。

②食育を通じて市民の健康増進を図ります。

③安全安心な食、食品ロスの削減等の環境に配慮した食に関する情報を提供します。

④食を通じたコミュニケーションの機会を提供します。

⑤食に関するボランティアを支援し、各種団体と連携します。

川口市食育推進計画（第２次）の取り組みについて

■食育は、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、健康でバランスの良い食生活の実践は市民の健康増進の源となります。また、食料自給率の問題等、様々な食に関する課題も発生しています。

　そのため、川口市食育推進計画（第２次）の計画期間中には、あらゆる機会や手段を通じて食や食育に関する情報提供を行っていきます。

（５）計画の概要

川口市食育推進計画（第２次）の概要

計画策定の趣旨
■食育基本法第１８条に基づく食育推進計画

計画の位置づけ
■第５次川口市総合計画の下位計画

計画期間
■平成２９年度～平成３３年度

基本理念　笑顔の食事がつなぐ　明日の元気

目　標

目標１
学んで実践！　私に合った健康な食生活

◇食の楽しさ・大切さを学びます
◇栄養バランスを学び実践します
◇適正体重の維持を意識した食生活を身につけ実践します
◇規則正しい食生活を身につけ実践します
◇主食・主菜・副菜を組み合わせた食生活を実践します
◇よく噛んで食べて、丈夫な歯を守ります

目標２
食を知り　食を楽しみ　温もりある心を育みます

◇食を通じてコミュニケーションを深めます
◇食の安全性を学びます
◇環境に配慮した食生活を身につけ実践します

目標３
川口の食文化　知ろう　創ろう　つなげよう

◇地域の食文化や食資源について学び食生活に取り入れます
◇家庭の味や伝統食等の食文化の継承につとめます
◇地域にあった食文化を創造します

【重点施策】
①食事の重要性について情報提供を行います。
②食育を通じて市民の健康増進を図ります。
③安全安心な食、食品ロスの削減等の環境に配慮した食に関する情報を提供します。
④食を通じたコミュニケーションの機会を提供します。
⑤食に関するボランティアを支援し、各種団体と連携します。

施策の展開

実施状況の確認と報告（川口市健康生きがいづくり推進協議会）

指　標

▼食育に関心を持っている市民の割合		
63.9%	→	85%以上
▼朝食を欠食する市民の割合		
小学生	1.0% →	0%
中学生	2.4% →	0%
２０歳代		
（男性）	13.3% →	10%以下
（女性）	17.1%	
３０歳代		
（男性）	23.8% →	15%以下
（女性）	4.5% →	4.5%以下
▼学校給食における地場産物（県内産）を使用する割合		
16.4%	→	30%以上
▼「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている市民の割合		
17.1%	→	40%以上
▼メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を認知している市民の割合		
77.1%	→	85%以上
▼食に関わるボランティアの数		
620 人	→	5%ＵＰ
▼食品の安全性に関する基本的な知識を持っている市民の割合		
49.5%	→	65%以上
▼食品ロスの問題に関心を持っている市民の割合		
72.0%	→	80%以上
▼夕食を一人で食べることが多いとする市民の割合		
小学生	2.3% →	0%
中学生	7.8% →	3%以下
18 歳以上	26.9% →	15%以下

第４章

施策展開・数値目標・推進体制

(1) 食育推進施策の展開

(2) 施策の展開にあたって

(3) ライフステージごとの行動指標

(4) 食育に関する数値目標のまとめ

(5) 食育推進体制

（１）食育推進施策の展開

第１節　学んで実践！　私に合った健康な食生活

課題

食は、健康の維持増進に密接な関わりを持っています。

近年、個人のライフスタイルの変化や外食産業の発展等により、食のスタイルも多様化してきています。

こうした中、栄養バランスの崩れや不規則な食生活等を起因として、肥満あるいは痩せ、低栄養等、生活習慣病につながる様々な課題が生じています。

そのため生涯各期にわたって、食の大切さや、適切な栄養の摂取量等の健全な食生活について、「食事バランスガイド」や「食生活指針」等で周知を図り、実際の食生活での実践に結びつけていくことが必要です。

また、メタボリックシンドローム等の課題解決には、特定健康診査・特定保健指導を更に普及推進していく必要があります。

更に、生涯にわたって食を楽しむためには、口腔内の健康を維持することが大切であり、幼少期から老年期までの各期において、歯科健診の受診率向上や口腔ケアに関する啓発や指導を実施していく必要があります。

正しい知識に基づき食を楽しむことが、健康の維持増進につながるということを地域・教育機関・行政が一体となって普及啓発を行っていくとともに、特定健康診査や特定保健指導・歯科健診の受診率の向上に努めていきます。

目指す姿

- ○食の楽しさ・大切さを学びます
- ○栄養バランスを学び実践します
- ○適正体重の維持を意識した食生活を身につけ実践します
- ○規則正しい食生活を身につけ実践します
- ○主食・主菜・副菜を組み合わせた食生活を実践します
- ○よく噛んで食べて、丈夫な歯を守ります

主な施策

妊【妊産期】・乳幼【乳幼児期】・学【学齢期】・成【成人期】・高【高齢期】

施策名	内　　容	関連課所	対象
食育に関する情報の発信	６月の食育月間、毎月１８日の食育の日等、機会に応じて食育に関する情報提供を行います。 また、ホームページ等により、忙しい人でも簡単にできるレシピや外食・中食を利用した際のバランスの良い食生活の実践方法について紹介します。	保健衛生課 保健センター	妊 ～ 高
配食サービス	食事を作ることが困難な高齢者に、高齢者向きの夕食を宅配するとともに、安否の確認を行います。	長寿支援課	高
保育所における食育の推進	◆楽しく、おいしい給食の提供 乳幼児期に必要なエネルギーや栄養素を満たし、成長・発達に寄与できる献立を作成し、旬の食材や行事食を取り入れバラエティ豊かな手作りの給食を提供します。また日々の給食を生きた教材として活用し、より食に親しむ機会を提供していきます。 ◆家庭配布用献立表の作成 家庭配布用の献立表は、使用食材や栄養価を記載して情報の提供を行い、バランスよく食べることの大切さも周知できるように作成します。	保育入所課	乳幼
川口健康フェスティバル	川口健康フェスティバル実行委員会において、健康意識の高揚、健康づくりの啓発・普及を図るため、各種健康体験コーナーを開設し、健康食試食等を通じた健康づくりの啓発を行います。	保健衛生課	成 ～ 高
老人大学	高齢者の知識を広め、より充実した生活を送るための教養と健康及び生きがいづくりを図ることを目的として、一般教養、健康、芸能等に関する講演を行います。	長寿支援課	高
健康生きがいづくり通信の発行	市民の健康・生きがいづくりに関する意識や関心を高めることを目的に、年１回、テーマを決めて発行します。	保健衛生課	学 ～ 高
食生活改善推進員リーダー研修	食生活の改善と体力の増進を図り市民の健康づくりを推進するために、川口市食生活改善推進員協議会の各支部長等が管理栄養士による健康食の作り方を学び、各支部に伝達を行います。	保健衛生課	成 ～ 高

施策名	内　　容	関連課所	対象
特定健康診査 特定保健指導	特定健康診査は、川口市国民健康保険に加入している４０～７４歳を対象に生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームに着目した健康診査です。特定健康診査受診者のうち、生活習慣病にかかるリスクが高いと判断された方に対し、保健師・管理栄養士等が生活習慣改善の保健指導を６ヶ月間実施します。	国民健康保険課	成～高
後期高齢者健康診査事業	後期高齢者医療制度被保険者の健康保持や生活習慣病の早期発見を目的に希望者に対し身体計測･血液検査等を行います。	高齢者保険事業室	高
巡回みんなの保健室（成人健康相談）	４０歳以上の市民を対象に、保健センター・公民館等で検尿、血圧測定、体重・体脂肪・腹囲測定、健康相談、栄養相談、歯科相談、介護相談を実施します。	保健センター	成～高
３９ヘルスチェック	健康診査を受ける機会のない３９歳以下の市民を対象に、健康チェックや健康相談を行います。	保健センター	成
健康教育	生活習慣病の予防及び介護を要する状態になることの予防、その他健康に関する事項についての集団健康教育を実施します。また教育局や学校保健、地域団体等からの要望により、健康教育の講師として出講します。	保健センター	妊～高
乳幼児健康診査・健康相談事業	乳幼児の発育発達を明らかにし、疾病を発見し、適切な指導を行います。また、虫歯の予防、早期発見により幼児の歯科保健の向上を図ります。	保健センター 保育入所課	乳幼
小児生活習慣病予防健診	児童生徒の将来的な生活習慣病罹患を予防し、生涯にわたり健康な生活を送ることができるよう、肥満度が高い児童生徒に対し血液検査、血圧測定、身体測定を行います。判定結果に応じて、受診勧告や、食生活、運動等について保健指導を行います。	学校保健課	学
歯科保健指導の充実	歯・口の健康は全身に影響を及ぼすものであることから、各学校における歯科保健指導の充実により、口腔衛生についての正しい知識を身に付け、自分の健康は自分で守るという意識の向上を図ります。また、小学校におけるフッ化物洗口の取り組みを広め、将来的なむし歯予防を促進します。	学校保健課	学
お口の健康教室（通所型介護予防事業）	生活機能の低下が心配され要介護状態に陥る恐れの高い６５歳以上の高齢者を対象に口腔機能向上訓練等を行います。	長寿支援課	高

施策名	内　　容	関連課所	対象
ウェルカムＢａｂｙ教室	妊産婦の食事についての講義やバランスの良い食事例のフードモデルの展示を行います。	保健センター	妊
成人歯科保健事業	３０歳以上の市民を対象に、歯と歯肉の状況をチェックする成人歯科健康診査、また希望者に唾液潜血検査、う蝕活動検査など歯科ドックを実施します。 また、在宅で寝たきり状態又はこれに準じる状態にある、おおむね６５歳以上の高齢者に対し、訪問歯科健康診査を行います。	保健センター	成～高
歯の健康フェスティバル	う蝕や歯周病予防、口腔機能の維持向上の啓発、普及を図るため、栄養コーナーを設け、相談や糖分に関するフードモデルの展示を行います。	保健センター	乳幼～高
おとなの食育講座	栄養管理の知識の普及、正しい食の情報提供を目的に栄養士等が生活習慣病予防の講義とバランス食の調理実習を行います。	保健センター	成
離乳食講習会	離乳食の講義や試食、デモンストレーションを行ないます。	保健センター	乳幼
幼児食講習会	幼児期の食事の講義や試食を行います。	保健センター	乳幼
食育教室	親子調理実習や食についての講義を行い、食に関心を持たせ、興味を深め、かつ子どもが健やかに育つように教育を行ないます。	保健センター	乳幼
給食だより等の発行	児童生徒に対し学校給食を基にした食事や食品、栄養等に関する通信を発行します。	学校保健課	学
学校訪問	特別活動・家庭科等を中心として、教科・領域についての授業を参観し、学校における『食に関する指導』の推進について指導及び助言を行っています。	学校保健課	学
食に関する指導推進研修	川口市内の学校において、『食に関する指導』を積極的に推進している学校・給食センターの取組を発表し『食に関する指導』の推進を図ります。	学校保健課	学
給食主任会	「川口市学校給食の概要」「学校における『食に関する指導』の推進」の内容を中心に、学校における『食に関する指導』の推進を啓発し、給食主任の役割について周知徹底を行っています。	学校保健課	学

【関連指標】

食育に関心を持っている市民の割合				
（現状値）	６３．９％	⇒	（目標値）	８５％以上
朝食を欠食する市民の割合（小学生）				
（現状値）	１．０％	⇒	（目標値）	０％
朝食を欠食する市民の割合（中学生）				
（現状値）	２．４％	⇒	（目標値）	０％
朝食を欠食する市民の割合（２０歳代男性）				
（現状値）	１３．３％	⇒	（目標値）	１０％以下
朝食を欠食する市民の割合（２０歳代女性）				
（現状値）	１７．１％	⇒	（目標値）	１０％以下
朝食を欠食する市民の割合（３０歳代男性）				
（現状値）	２３．８％	⇒	（目標値）	１５％以下
朝食を欠食する市民の割合（３０歳代女性）				
（現状値）	４．５％	⇒	（目標値）	４．５％以下
「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている市民の割合				
（現状値）	１７．１％	⇒	（目標値）	４０％以上
メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を認知している市民の割合				
（現状値）	７７．１％	⇒	（目標値）	８５％以上

食育コラム　～「埼玉県コバトン健康メニュー」～

食塩の摂り過ぎや野菜不足は、がん、高血圧などの生活習慣病につながるとされています。そこで埼玉県では、食塩が少なく、野菜の多いメニューを「埼玉県コバトン健康メニュー」として推奨しています。基準は①食塩使用量３ｇ未満、②野菜使用量120ｇ以上となっています。埼玉県のHPでは、「埼玉県コバトン健康メニュー」弁当を提供しているお店やレシピの紹介を行っています。コバトン健康メニューには右のマークがついています。

http://www.pref.saitama.lg.jp/a0704/kenkomenu/

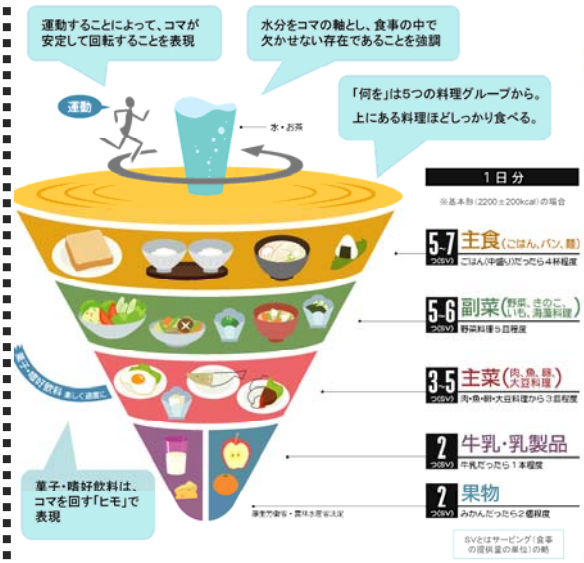
食育コラム　～食事バランスガイドとは？～

「食事バランスガイド」は、望ましい食生活についてのメッセージを示した「食生活指針」を具体的な行動に結びつけるものとして、１日に「何を」「どれだけ」食べたら良いのかの目安を分かりやすくイラストで示したものです。

「好きなものばかり食べる」「夜遅くに食事をする」「お酒を飲み過ぎる」など食生活の乱れや偏りが問題となっています。あなたの食生活はいかがでしょうか？

健康な体を維持するためには、バランスの良い食事をすることが大切です。しかし、「バランスの良い食事」といっても、どのような食事のことをいうのか、わからない方も多いと思います。そこで、この“バランス”をわかりやすく示すため、１日に「何を」「どれだけ」食べたら良いかをイラストで示した「食事バランスガイド」が作られました。

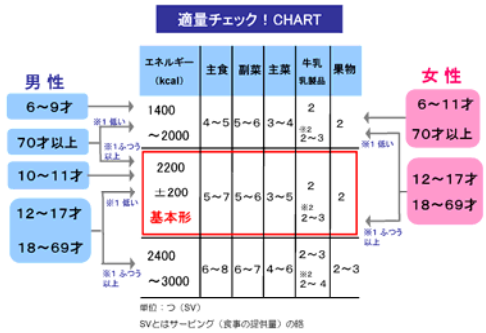
食事バランスガイド



「食事バランスガイド」は健康な方々の健康づくりを目的に作られたものです。糖尿病、高血圧などで 医師や管理栄養士から食事指導を受けている方は、その指導に従ってください。

料理グループ		料理例と「つ（SV）」の数え方
主　食	ごはん、パン、麺・パスタなどを主材料とする料理（主に炭水化物の供給源）	おにぎり1個、ごはん小盛り1杯、食パン1枚が「1つ」。ごはん中盛り1杯は「1.5つ」。麺類・パスタ類1人前は「2つ」くらい。 ＊1つ(SV)の基準＝主材料に由来する炭水化物　約40g
副　菜	野菜、いも、豆類（大豆を除く）、きのこ、海藻などを主材料とする料理（主にビタミン、ミネラル、食物繊維の供給源）	小皿や小鉢に入った野菜料理1皿分が「1つ」くらい。中皿や中鉢に入ったものは「2つ」くらい（サラダはこの量で「1つ」）。 ＊1つ(SV)の基準＝主材料の重量　約70g
主　菜	肉、魚、卵、大豆及び大豆製品などを主材料とする料理（主にたんぱく質の供給源）	卵1個の料理が「1つ」くらい。魚料理1人前は「2つ」くらい。肉料理1人前は「3つ」くらい。 ＊1つ(SV)の基準＝主材料に由来するたんぱく質　約6g
牛乳・乳製品	牛乳、ヨーグルト、チーズなど（主にカルシウムの供給源）	プロセスチーズ1枚、ヨーグルト1パックが「1つ」くらい。牛乳1本は「2つ」くらい。 ＊1つ(SV)の基準＝主材料に由来するカルシウム　約100mg
果　物	りんご、みかん、すいか、いちごなど（主にビタミンC、カリウムの供給源）	みかん、バナナなど小さい果物1個が「1つ」。りんごなど大きい果物1個が「2つ」くらい。 ＊1つ(SV)の基準＝主材料の重量　約100g

適量チェック！CHART



※1 身体活動量の見方
「低い」：１日中座っていることがほとんどの人
「ふつう以上」：「低い」に該当しない人

※2 学校給食を含めた子ども向け摂取目安について
成長期に特に必要なカルシウムを十分にとるためにも、牛乳・乳製品の適量は少し幅を持たせて1日2～3つ（SV）、「基本形」よりもエネルギー量が多い場合では、4つ(SV)程度までを目安にするのが適当です。

資料：農林水産省 HP

第２節　食を知り 食を楽しみ　温もりある心を育みます

課題

食は、生命を維持するための活動であると同時に、コミュニケーションの場でもあります。食を通じてコミュニケーションを図ることは食を楽しむことにつながります。

特に、幼年期の子どもにとって、食を通じたコミュニケーションの場は、マナー・作法、食の大切さや食に対する感謝の気持ちを学ぶ機会でもあります。

しかしながら、近年の核家族化、高齢者等の単身者世帯の増加等の家族形態の変化等により、「こ食」（孤食・個食）の回数が多い人の割合が多くなっています。

そのため、家庭・学校・職場・地域において、「共食」の機会を増やすための啓発活動が必要になります。

また、将来にわたって食を楽しむためには、食の安全性に関し十分な知識を持つことや、食料自給率や食品ロスの問題等への視点も重要となってきます。食の安全性についての十分な情報提供や食品ロスの削減に向けて普及啓発を行っていく必要があります。

目指す姿

〇食を通じてコミュニケーションを深めます

〇食の安全性を学びます

〇環境に配慮した食生活を身につけ実践します

主な施策

妊【妊産期】・乳幼【乳幼児期】・学【学齢期】・成【成人期】・高【高齢期】

施策名	内　　容	関連課所	対象
食の安全に関する情報提供	ホームページの「食の安全・安心情報」により食の安全について情報提供を行っていきます。	保健衛生課	妊～高
保育所における食育の推進	◆ひらがな献立表の作成 子どもの給食に対する興味・関心を高めるために、目で見て楽しめる献立表「ひらがなこんだて」を作成します。	保育入所課	乳幼
	◆食育だよりの作成 食に関する情報、給食献立や旬の食材の紹介、人気献立のレシピ等を盛り込んだ「食育だより」を作成し配布します。		
	◆食の体験活動 園庭での野菜や果物の栽培・収穫を通して、食への興味関心を高めます。		
	◆食物アレルギーへの対応 食物アレルギー児に対し、代替食・除去食を提供します。また、食物アレルギーの原因食物を使用しない献立の研究なども行い、アレルギー児でも一緒に食べられる献立も取り入れています。食物アレルギー対応マニュアルは必要に応じて見直しを行い随時改訂を検討します。		
	◆食育の巡回指導 栄養士が巡回し食育指導を行います。		
	◆給食の展示食 保育所で提供した給食・おやつの展示食を行います。		
	◆給食を通した食育指導 当日の給食の献立や使用食材をテーマにした「給食一口メモ」を作成し、保育士から伝えてもらい、毎日の給食に関心を持たせることで、食への興味を高めます。		
	◆食育ポスターの掲示 食育ポスターを毎月作成し、掲示しています。保護者に対する情報提供の他、親子で楽しめるクイズなども掲載し、家庭での食育につながるようにしています。		

施策名	内　　容	関連課所	対象
エコライフＤＡＹ	６月の環境月間「エコライフＤＡＹ」に「食」に関する項目をのせ、食生活においてできるエコな取り組みを呼びかけます。	地球温暖化対策室	妊～高
「食品ロス」に関する意識啓発	様々な機会を捉え、食品ロスに関する啓発を行います。	廃棄物対策課	成～高
農業体験事業	農業塾修了生等を支援ボランティアに迎え、研修圃場で実際に育てた農作物の収穫体験を行います。	農政課	学～高
公民館講座 中央ふれあい館講座 婦人会館講座	各種講座の中で、親子料理教室、子ども料理教室、男性料理教室、生活習慣病予防教室、季節の料理教室等を行います。	生涯学習課 （公民館等）	乳幼～高
学校ファーム推進事業	児童生徒が農業体験活動を通して、命や環境、食物などに対する理解を深めるとともに情操を養い生きる力を身につけることを目的とし実施します。	指導課	学

食育コラム　～様々な『こ食』～

核家族化やライフスタイルの多様化により、家族がそろって食事をする「団らん」の機会が減り、食生活も多様化しています。一人で食事をする「孤食」や、同じ食卓に集まっていても、家族がそれぞれ別々のものを食べる「個食」が増えていると言われています。「こ食」には以下のようなものがあります。

孤食・・・誰もいない一人で孤独に食べることです。
個食・・・家族で食卓を囲んだとしても、自分の好きなものを各々が食べることです。
糊食・・・ゼリー飲料などを主とした食事で、糊のように柔らかく、あまり咀嚼をしない食事のことです。
小食・・・食が細いことです。小（少）食。
粉食・・・小麦粉食品ばかりを食べることです。パン、麺などの粉でつくられたものは溶けやすく噛む事が不足しがちです。
固食・・・いつも同じような好きなものばかり食べる食事のことです。
濃食・・・濃い味付けのものを好んで食べることです。
超食・・・食べ過ぎること、飲みすぎることです。
コ食・・・コンビニ食のことです。
戸食・・・出来合いの惣菜や外食ばかりの食事のことです。
庫食・・・冷蔵庫など、電子レンジで温めるだけの食事のことです。
枯食・・・水分が乏しいｽﾅｯｸ菓子、ｲﾝｽﾀﾝﾄ食品のことです。
呼食・・・ピザ宅配やデリバリー食のことです。

【関連指標】

食品の安全性に関する基本的な知識を持っている市民の割合	（現状値）	４９．５％	⇒　（目標値）	６５％以上
食品ロスの問題に関心を持っている市民の割合	（現状値）	７２．０％	⇒　（目標値）	８０％以上
夕食を一人で食べることが多いとする市民の割合（小学生）	（現状値）	２．３％	⇒　（目標値）	０％
夕食を一人で食べることが多いとする市民の割合（中学生）	（現状値）	７．８％	⇒　（目標値）	３％以下
夕食を一人で食べることが多いとする市民の割合（１８歳以上）	（現状値）	２６．９％	⇒　（目標値）	１５％以下

食育コラム　～食料自給率とは？～

食料自給率とは、私たちが食べている食料のうちどのくらいが日本国内で生産されているかという割合のことです。食生活が変わり、食べ物の輸入が増えたことから、日本の食料自給率は低下し、現在、その約６割を海外に頼っている状況にあります。食料自給率には「重さで計算」「カロリーで計算」「生産額で計算」の３種類の計算方法があります。国は、食料・農業・農村基本計画（平成２７年３月）のなかで、日本のカロリーベース食料自給率を平成３３年度までに４５％（平成 25 年概算値３９％）とすることを目標としています。

食べ物のこと環境のこと　できることから始めよう！

地元でとれる食材を日々の食事に活かしましょう！

「いまが旬」の食べ物を選びましょう！

埼玉県でよく採れる野菜の旬

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ほうれんそう	■	■										■
こまつな	■	■										■
ねぎ	■	■									■	■
さといも									■	■	■	
ブロッコリー	■	■										■
かぶ			■	■	■					■	■	■
きゅうり					■	■	■	■				

第３節　川口の食文化 知ろう 創ろう つなげよう

課題

平成２５年１２月、「和食：日本人の伝統的食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。食文化の継承は、食に対する感謝の念を深めるものであり、地域の食文化の継承は、地域への愛着につながっていきます。

川口市には、ぼうふうや木の芽等の農作物の他、鋳物製のフライパン等の食にまつわる工業製品や、鋳物汁、だご汁、埼玉県の地域産業資源に指定されている「鳩ヶ谷のソース焼きうどん」や「キューポラ定食」といった郷土料理もあります。

また、南平地区を中心に、江戸時代後期より昭和４０年代にかけて、麦味噌醸造業が栄え全国有数の産地であったという歴史があります。近年、川口の麦味噌を復活するべく市内事業者や市民有志が協力した動きが高まっています。

これらの川口市独自の食文化や食資源、歴史について普及啓発活動を行い、郷土の食文化の継承につとめていくことが必要となります。

また、都心への通勤者が多い都市型の生活スタイルに応じた食育を推進するため地域の飲食店等の食品関係事業者や産業団体等との連携を図っていく必要があります。

目指す姿

〇地域の食文化や食資源について学び食生活に取り入れます

〇家庭の味や伝統食等の食文化の継承につとめます

〇地域にあった食文化を創造します

主な施策

妊【妊産期】・乳幼【乳幼児期】・学【学齢期】・成【成人期】・高【高齢期】

施策名	内　　容	関連課所	対象
川口市の郷土食等に関する情報提供	ホームページ等で川口市の郷土食や食に関する取り組みについて情報提供を行います。	保健衛生課	妊～高
市役所マルシェの開催	市内で生産された新鮮野菜と、お菓子、雑貨等を本庁舎１階で販売します	農政課	妊～高
保育所における行事食の提供	伝統的な日本の食文化について、理解・関心を高めるため献立に行事食・郷土料理を取りいれて行きます。	保育入所課	乳幼
学校給食における行事食・郷土食の提供	学校給食において行事食・郷土食を取り入れ伝統的な日本の食文化や地域の食文化を紹介します。	学校保健課	学
食生活改善推進員養成講座	食生活改善や健康づくりについて、必要な知識を習得し、地域で活躍する食生活改善推進員を養成するため、医師・栄養士等を講師として講座を行います。	保健衛生課	成～高
川口市生活フェスティバル	消費生活に関する啓発の一つとして、地産地消のＰＲを行います。	経済総務課	妊～高

【関連指標】

学校給食における地場産物（県内産）を使用する割合
（現状値）　１６．４％　⇒　（目標値）　３０％以上

食に関するボランティアの数（川口市食生活改善推進員の数）
（現状値）　６２０人　⇒　（目標値）　５％ＵＰ

（２）食育推進施策の展開にあたって

食育推進施策は、食に関する市民一人ひとりの意識や行動の変容を喚起し、実践に移せるように展開していきます。年代やライフスタイルごとに求められる情報を効果的に配信し、食育が実際に行われる場所（保育所や学校等、家庭、地域等）に留意し行っていきます。あわせて、健康的な食生活を実践に移せる環境づくりにも取り組んでいきます。

【 食（食事）の大切さを知り、学び実践するための施策展開】

○十分な情報のタイムリーかつスムーズな発信
【（例１）食育ポータルサイトの開設（充実）】　全世代　保育所・学校等／家庭／地域

○保育所や学校での給食を通じた食育の推進(美味しい給食の提供･給食に関する情報提供等)
乳幼児～学齢期／妊産期～子育て期　保育所・学校等／家庭

○各種健康診査、検診、健康相談の実施　全世代　保育所・学校等／家庭

○生活習慣病予防の推進（講座・教室・イベントの開催）　全世代　学校等／家庭／地域

○食生活改善のための支援（講座・イベントの開催）　全世代　保育所・学校等／家庭／地域

○歯科口腔衛生向上の推進（講座･教室･イベントの開催）　全世代　保育所･学校等／家庭／地域

◆（例２）イベントなどの機会を活用した啓発活動の実施

○高齢者向け配食サービス　高齢者　家庭/地域

○農業体験事業の推進　全世代　保育所・学校等／家庭／地域　等

【食育をめぐる環境づくりに関する施策展開】

○食に関する団体や事業者との連携推進事業　全世代　家庭・地域

○食に関するボランティアの養成事業・活用事業の推進　全世代　家庭・地域

【（例３）ボランティア団体等と連携した食育推進事業】
【（例４）食産業者・中食産業者・販売事業者と連携した健康的な食生活ＰＲ事業】

○地場産物の紹介と販売　全世代　家庭・地域　等

（例１）【食育ポータルサイトの開設（充実）】

現在、川口市ホームページ内で「食育のページ」として、市や関係団体の食育への取組みを紹介しています。この「食育のページ」をポータルサイトとして開設し、内容を充実させていきます。

【内容】食の安全・安心情報との統一／食に関するイベント等の情報提供
ヘルシーメニューや簡単朝ごはんメニュー等の掲載　　等

（例２）【講座・イベント等の機会を活用した啓発活動の実施】

食事バランスガイド等の周知徹底を図るため、講座・イベント等の機会を積極的に活用し、「食育」や「健康な食生活」に関するチラシ･啓発用品等を配布するなど食育に関する意識の啓発や理解の促進を図ります。

（例３）【ボランティア団体等と連携した食育推進事業】

食生活改善推進員協議会は、公民館地区で３０の支部と約６００人の会員数を有し、食を通じた健康づくりを自身、家族、地域へと広める活動をしています。食生活改善推進員協議会と協働し、ヘルシーメニューの開発や、調理実習、「食育育広報」等の発行により食育を市内全域に広めていくＰＲ活動を実施していきます。

また、市内には、「かわぐち麦ＭＩＳＯ倶楽部」等の食に関わる団体や、孤食や食品ロスの問題に取り組む団体もあります。これらの団体と連携した食や食育に関する取組の方策を検討してまいります。

（例４）【外食・中食産業者、販売事業者と連携した健康的な食生活ＰＲ事業】

今回の市民意識調査では「スーパー」等の食品販売業者と連携をした食育の推進を望む意見がありました。若い世代や子育て世代が実際に食育に取り組むにあたって、食品販売業者との連携は効果的なことと考えられます。「栄養バランスを考えたヘルシーメニュー」、「親子で作れる簡単メニュー」、「地場産物」等のＰＲ活動について働きかけを行う方策を検討していきます。

食育コラム　川口市は栄養食共同配給発祥の地 ～郷土食『鋳物汁』『衛生煮』～

昭和９年、共同組合方式による川口市鋳物工場栄養食共同配給所が設立され、日本で初めて共同給食が川口市で始まりました。専門の栄養士が献立をたてた栄養食を食べることにより、必要な栄養量を摂る事ができるようになりました。栄養食ならではのおかずとして「鋳物汁」や「衛生煮」などがあり、学校給食には「鋳物汁」をアレンジした献立が取り入れられています。

★鋳物汁
だしは煮干を使いカルシウムを摂取できるようにしています。たっぷりの豆腐とたまねぎをごま油で炒めてからだし汁に入れると、浮いたごま油がまるで溶解炉の中で煮えたぎる湯(鉄を溶かしたもの)のような熱々のみそ汁です。

★衛生煮
豚の細切れは少しですが油揚げでたんぱく質を補って、いちょう切りの大根と煮込みます。その中に小麦粉をやわらかめに練ってちぎって落とし、小口切りのねぎを入れ、味噌汁仕立てにします。これをおかずにすると、「力仕事には腹持ちがよい」と喜ばれたと言われています。共同給食は、栄養、経済、衛生面に留意しなければならないことから、この名前がつけられています。

★学校給食版の「鋳物汁」レシピ★

＜材料　４人分＞

木綿とうふ	1/2 丁
玉ねぎ	中 1/2 個
（にんじん	中 1/3 個）
こんにゃく	1/5 枚
サラダ油	小さじ１
ごま油	小さじ１
だしの素（鰯粉）	小さじ１
彩花みそ	大さじ３
水	３カップ

＜作り方＞

1　こんにゃくは色紙切り、玉ねぎは薄切り、（にんじんは千切り）、とうふはさいの目に切る。
2　サラダ油でこんにゃく、玉ねぎを軽く炒める。
3　水を加える。
4　だしの素ととうふを加える。
5　みそを溶き入れる。
6　ごま油で風味を整える。

※にんじんを入れる場合もあります。
※彩花みそは埼玉県産大豆でつくった味噌です。

出典：編集「日本の食生活全集埼玉」編集委員会　代表深井隆一
『日本の食生活全集 11　聞き書埼玉の食事』　出版社：社団法人農村漁村文化協会（1992）

食育コラム　～だご汁とは？～

植木の里で知られる「安行地区」の郷土料理です。
その昔、十五夜に神様へ豊作の感謝を込めて、新米の米の粉で団子を作り、すすきと共に秋に収穫したものをお月様にお供えしました。残った団子を夕食の味噌汁に入れて食べる際に、神様と同じ形の団子では申し訳ないと、丸い団子を指で押し、つぶした団子を食べたのが、だご汁のはじまりと言われています。市内の小中学校では「だご汁」をアレンジした「月見だんご汁」として給食に出されています。

★だご汁をアレンジした「月見だんご汁」レシピ★

＜材料　４人分＞

白子もち	100ｇ
（白玉粉 50ｇ・水 50CC 弱）	
にんじん	中 1/3 本
ほうれん草	３株
長ねぎ	1/2 本
しょうゆ	大さじ 2/3
食塩	小さじ 1/2
かつお節	1/2 カップ強
昆布	５ｃｍ
水	３カップ

＜作り方＞

1　にんじんは短冊切り、ほうれん草はゆでて２～３センチ、長ねぎは小口切りにする。
2　昆布とかつお節でだし汁を取る。
3　だし汁でにんじんを煮て、調味する。
4　白玉もちを加える
5　ほうれん草と長ねぎを加える。

（３）ライフステージごとの行動指標

【妊産婦期】

《親の取組》

・妊産婦期は、妊娠をきっかけに食の大切さに気づく時期です。子どもの健やかな成長のために食事が大切であることを学びましょう。
・妊娠中の望ましい体重増加量を理解し、適正な食事量と栄養バランスのとれた食生活を心がけましょう。

【０～５歳（乳幼児期）】

《親の取組》

・離乳食や幼児期の栄養バランスの大切さを知り、子どものための食事づくりについて学びましょう。
・離乳食は味覚形成の基礎となるため、食物の味を生かした、薄味の手づくりを心がけましょう。調理方法の工夫等により、子どもの嫌いな食べ物の克服につとめましょう。
・１日３食、規則正しい食習慣を身につけさせ、おやつの与え方も栄養や量に配慮しましょう。朝ごはんをしっかり食べる習慣を身につけさせましょう。
・子どもの食物アレルギーに対する知識を養いましょう。
・安全・安心な食材を利用するよう心がけましょう。
・よく噛んで食べられるように､子どものかむ力に合せた食事をこころがけましょう。
・できるかぎり家族と一緒に食事をとり、食事の楽しさを味わいましょう。
・農業体験等を通じ食への感謝の心を養いましょう。

《子どもが実践する取組》

・「いただきます」「ごちそうさま」など、あいさつの習慣を身につけましょう。
・楽しい食生活を送るため、歯をみがく習慣を身につけましょう。

【６～17 歳（学齢期）】

・早寝早起きし、朝食を必ずとるようにしましょう。
・家族や友人らと一緒に楽しく食べるようにしましょう。
・家族や友人との食事、学校給食を通して、食事マナーを身につけましょう。
・家庭等で、料理やおやつづくりなどを手伝い、料理をつくることができる力を身につけましょう。
・栄養バランスについて正しい知識を身につけましょう。

・食物アレルギーに対する正しい知識と対応を身につけましょう。
・農業体験等を通して生産者への理解を深め、食の大切さを学び、感謝の気持ちを育みましょう。
・地域の郷土料理や特産物について学びましょう。
・よくかんで、ゆっくり食べて味わうようにしましょう。また歯をみがく習慣を確実にし、健康な歯と歯肉をつくりましょう。

【１８～４４歳】（青年期・壮年期）

・朝食は必ずとるようにしましょう。
・食事はできるだけ自炊を心がけましょう。外食や中食をする場合にも、栄養表示を参考にして栄養バランスに注意しましょう。
・「食事バランスガイド」等を活用し栄養バランスのとれた食習慣を確立しましょう。
・脂質・糖分・塩分の多い食事を減らし、生活習慣病の予防・改善を図りましょう。
・食の安全性や健康に関して正しい知識を持ち、子どもや家族に伝えるようにしましょう。
・食品ロスの問題について正しい知識をもち､食品廃棄物の減量を心がけましょう。
・自分の適正体重を知り、過食や無理なダイエットは控えましょう。
・家族や友人・知人等と一緒に食事を楽しみましょう。
・食事を楽しむため歯のセルフチェックや定期的な健診を受けるようにしましょう。
・子どもとともに家庭菜園に取り組んだり、収穫した野菜を一緒に調理したりするなどして、食の大切さを教えるようにしましょう。
・子どもが朝食を欠食することを防ぐとともに、子どもの孤食を避けるようにしましょう。

【４５～６４歳】（中年期）

・生活習慣病の予防・改善のために、脂質・糖分・塩分の多い食事に注意し、野菜類を意識して摂るようにして、適正体重、腹囲（男性 85ｃｍ以下・女性 90ｃｍ以下）を維持するようにしましょう。
・家庭菜園や市民農園などに取り組むとともに、直売所の利用を進め、安全・安心な食を選ぶ力を身につけましょう。
・生活習慣病の予防・改善に向けて､的確な食の情報の収集・活用を図り､健診受診を心がけましょう。
・「食事バランスガイド」等を活用して栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。
・家族や友人・知人等と一緒に食事を楽しみましょう。
・食品ロスの問題について正しい知識をもち食品廃棄物の減量を心がけましょう。
・自分の適正体重を知り、過食や無理なダイエットは控えましょう。

・生涯、自分の歯でおいしく食べるため、歯周病などを予防する口腔ケアを続けましょう。

【６５歳以上】（高齢期）

・家族や友人らと一緒に食事を楽しみましょう。
・健康維持のために、家庭菜園での野菜づくりや料理、買物も積極的に行いましょう。
・「食事バランスガイド」等を参考に３度の食事をきちんと食べ、低栄養状態にならないように気をつけましょう。水分も十分に摂りましょう。
・味覚の変化にともなう塩分の摂りすぎに注意しましょう。
・農作業や郷土料理、食の大切さなど、食に関わる技術や文化を、地域の交流などを通して世代に伝えましょう。
・食の安全性や様々な健康情報を積極的に収集し的確に判断する力をつけましょう。
・食品ロスの問題について正しい知識をもち、食品廃棄物の減量を心がけましょう。
・健全な食生活を実践し、健康長寿を目指しましょう。
・豊かな食を楽しむため６５歳で自分の歯が２５本以上(６５２５(ローゴニコニコ)運動）や８０歳で自分の歯が２０本以上（８０２０（ハチマルニイマル）運動）の達成を心がけましょう。

食育コラム　～行事食とは？～

行事食とは、季節折々の伝統行事などの際にいただく料理、特別な行事の時の華やいだ食事のことをいいます。それぞれの旬の食材を取り入れたものが多く、季節の風物詩の一つにもなっています。

まず思いつくのは、お正月のおせち料理ですが、行事ごとに受け継がれてきた料理があります。地域によってお祝いの仕方が違うように、料理もいろいろとあるようです。

●行事食の例

１月	お正月	おせち料理
２月	節分	福豆、恵方巻き
３月	桃の節句	ちらし寿司、はまぐりのお吸い物
４月	花見	花見団子、花見弁当
５月	端午の節句	柏もち、ちまき
６月	夏至	まんじゅう
７月	七夕、土用の丑の日	そうめん、うなぎ
８月	お盆	精進料理
９月	十五夜	だご汁、月見だんご
１０月	十三夜	栗ごはん
１１月	七五三	千歳飴
１２月	冬至、大晦日	冬至のかぼちゃ、年越しそば

（４）食育に関する数値目標のまとめ

平成２８年に実施したアンケートにおける数値目標の達成率が低かったことから、数値目標の項目は基本的に前期計画を引き継ぐものとしますが、目標値は現状にあわせて変更するものとします。なお、『川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）』第４章第５節・第１０節で掲げられた目標項目についても、あわせて推進目標としていきます。

◆食育の数値目標（成果指標）

指　標				現状値	目標値 (H33 年度)	データソース (現状)
①	食育に関心を持っている市民の割合			６３．９％	８５％以上	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
②	朝食を欠食する市民の割合	小学生		１．０％	０％	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
		中学生		２．４％	０％	
		20歳代	男性	１３．３％	１０％以下	
			女性	１７．１％		
		30歳代	男性	２３．８％	１５％以下	
			女性	４．５％	４．５％以下	
③	学校給食における地場産物(県内産)を使用する割合(品目数ベース)			１６．４％	３０％以上	H27 年度(品目数ベース) 学校保健課調査
④	「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている市民の割合			１７．１％	４０％以上	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
⑤	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を認知している市民の割合			７７．１％	８５％以上	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
⑥	食に関わるボランティアの数（川口市食生活改善推進員等の数　他）			６２０人	５％ＵＰ	H28 年度(9 月) 川口市食生活改善推進員協議会登録数
⑦	食品の安全性に関する基本的な知識を持っている市民の割合			４９．５％	６５％以上	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
⑧	食品ロスの問題に関心を持っている市民の割合			７２．０％	８０％以上	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
⑨	夕食を一人で食べることが多いとする市民の割合	小学生		２．３％	０％	H28 年度 川口市食育推進計画に関するｱﾝｹｰﾄ結果
		中学生		７．８％	３％以下	
		１８歳以上		２６．９％	１５％以下	

【参考】
川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）の「栄養・食生活」・「歯・口腔の健康」に関する指標

項　　目	現　　状	目　　標
適正体重を維持している人の割合の増加	・２０歳～６０歳代男性の肥満の人 **３２．６％** ・４０歳～６０歳代女性の肥満の人 **１６．８％** ・２０歳代女性のやせの人 **２７．０％** （平成２５年度市民意識調査）	・２０歳～６０歳代男性の肥満の人 **２９．８％以下** ・４０歳～６０歳代女性の肥満の人 **１５．０％以下** ・２０歳代女性のやせの人 **２０．０％以下** （平成３５年度）
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を１日２回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加	**６０．８％** （平成２５年度市民意識調査）	**８０．０％以上** （平成３５年度）
野菜と果物の摂取量の増加	・野菜摂取量３５０ｇ以上の人 **５．８％** ・果物摂取量１００ｇ未満の人 **５１．０％** （平成２５年度市民意識調査）	・野菜摂取量３５０ｇ以上の人 **３３．０％以上** ・果物摂取量１００ｇ未満の人 **２５．０％以下** （平成３５年度）
朝食を毎日食べている人の割合の増加	**７８．２％** （平成２５年度市民意識調査）	**８５．０％以上** （平成３５年度）
８０歳で２０歯以上の自分の歯を有する人の割合の増加	**２５．４％** （平成２５年度市民意識調査）	**５０．０％以上** （平成３５年度）
歯科健診の受診率の向上	毎年受診している人　**３０．３％** （平成２５年度市民意識調査）	**４５．０％以上** （平成３５年度）
歯周病を有する人の割合の減少	・２０歳代　**１１．０％** ・４０歳代　**１５．７％** ・６０歳代　**２８．６％** （平成２５年度市民意識調査）	・２０歳代　**１０．０％以下** ・４０歳代　**１０．０％以下** ・６０歳代　**２５．０％以下** （平成３５年度）
乳幼児・学齢期でう蝕（虫歯）がない人の割合の増加	う蝕（虫歯）がない３歳児 **８４．０％** （平成２４年母子保健医療推進事業報告）	**９０．０％以上** （平成３５年度）

食育コラム
川口市食育推進計画（第２次）おすすめメニュー①（特産品使用メニュー）

★はまぼうふうとしょうがのかき揚げ★

＜材料　４人分＞
ぼうふう・・・・・・・・　１０ｇ
しょうが・・・・・・・・　４０ｇ
玉ねぎ ・・・・・・・・・　４０ｇ
桜えび　・・・・・・・・　１２ｇ
小麦粉 ・・・・・・・・・ 大さじ３
水　・・・・・・・・・・・・1/4カップ
油 ・・・・・・・・・・・・　適宜
大根おろし ・・・・・・ １２０ｇ

＜作り方＞
1　ぼうふうはざく切りに切る。
2　しょうがは千切りに切る。
3　玉ねぎはスライスに切る。
4　１～３と桜えびを混ぜ合わせたら小麦粉を加え、さらに水を適宜入れて混ぜ合わせる。
5　４を中温の油でからりと揚げる。
6　大根おろしを添えて完成。

POINT 浜防風（はまぼうふう）
川口市木曽呂地区特産のはまぼうふうは、せり科の多年草で、刺身のつまとして用いられる高級食材で、香りがよく、清清しい苦味が特徴です。根の部分は、鎮痛の薬用効果もあるといわれています。市内の直売所で購入することができますので、ぜひ食べてみてください。胡麻和えにしても美味しくいただけます。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】※栄養価にぼうふうを除く

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
87	2.9	4.2	8.9	0.1

食育コラム
川口市食育推進計画（第２次）おすすめメニュー②（惣菜活用メニュー）

★ひじき入り卵焼き★

＜材料　４人分＞
ひじきの煮物・・　１袋（80ｇ）
卵　　・・・・・・・　２個
砂糖　・・・・・・・　小さじ１
塩　　・・・・・・・　小さじ１／４

＜作り方＞
1　卵を割りほぐしたら、市販のひじきの煮物・砂糖・塩を入れてよく混ぜる。
2　フライパンにサラダ油を熱し、卵液を少しずつ流し入れて成形する。

POINT ひじきの煮物には味がついているので、砂糖、塩はお好みで。ひじきには食物センイが豊富で、カルシウムなどのミネラルもたくさん入っています。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
60	4.1	3.1	3.3	0.7

★かぼちゃの牛乳スープ★

＜材料　１人分＞
かぼちゃの煮物（市販）
　　・・・・・・・・１袋（120ｇ）
牛乳 ・・・・・・・・・・・　１５０ml
粉チーズ　・・ 2～3振り（2ｇ）

＜作り方＞
1　マグカップや耐熱用のカップにかぼちゃの煮物を入れ、電子レンジで600wで２分加熱する。
2　牛乳と粉チーズを加え、フォークなどでつぶしたら、さらに６００wで１分程度加熱して完成。

POINT ４人分などいっぺんに作る場合は、かぼちゃをつぶし、鍋で牛乳を加えながら加熱すると作りやすいです。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
231	8.2	7.1	33.2	1.1

★さばの炊き込みごはん★

＜材料　４～５人分＞
さば水煮缶詰（市販）
　　・・・・　１缶（180ｇ位）
米・・・・・・・・　２合（300ｇ）
にんじん　・・・・・　１／４本
しょうが　・・・・・　１かけ
酒 ・・・・・・・・・・・・　大さじ１
しょうゆ　・・・・・・　大さじ１
みりん　・・・・・　大さじ１／２

＜作り方＞
1　にんじん・しょうがは千切りにする。
2　米をといで炊飯器に入れ、さば缶の汁・酒・しょうゆ・みりんを入れたら目盛りまで水を加える。さっと混ぜたらさば缶の身・にんじん・しょうがをのせて炊飯する。
3　炊き上がったら、さばの身をほぐしながら全体を混ぜる。

POINT 缶詰を使うことで、青魚を手軽に摂ることができます。また、骨ごと食べられるのでカルシウムも豊富です。カルシウムの吸収率をアップさせてくれるビタミンＤも多く含まれています。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
353	12.3	5.1	60.9	1.1

★親子丼★

＜材料　１人分＞
焼き鳥の煮缶詰(市販)・１缶
たまねぎ・・・・・・・・　１／４個
卵　・・・・・・・・・・・　１個
水　・・・・・・・・・・・・　少々
ごはん　・・・・・・・・　１８０ｇ

＜作り方＞
1　玉ねぎは薄切りにする。小鍋に水・玉ねぎを入れて火をつけ、玉ねぎに火がとおるまで煮る。
2　そこに焼き鳥の缶詰を汁ごと入れ一煮立ちさせる。
3　溶いた卵を回し入れ、半熟になったらご飯の上にのせて完成。

POINT 缶詰の味付けを活かすので調味いらず。いつもとは少し違う親子丼はいかがでしょうか。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
547	22.7	12.6	82.2	1.4

食育コラム
川口市食育推進計画（第２次）おすすめメニュー③（超特急朝ごはん）

★ ハムエッグ丼(炭水化物＋たんぱく質)　＋トマトやブロッコリー（ビタミン、食物センイ）★

＜材料　１人分＞
ご飯　・・・・・　１５０ｇ
ロースハム　・・・・・　１枚
卵　・・・・・・・・・・・・・　１個
しょうゆ・・・・・・・・小さじ１
サラダ油・・・・・・・・小さじ１

＜作り方＞
1　フライパンにサラダ油を熱し、ハムをしく。
2　ハムの上に卵を落とし、弱火でふたをして焼く。
3　周りの白身が固まり、２分程度加熱したら、ご飯の上にのせ、お好みでしょう油をたらして完成。

POINT　トマトやブロッコリーなどすぐに食べられる野菜を摂りましょう。
ブロッコリーは一度に茹でて冷蔵庫で保存しておくと、５日間くらいもちますので、とても便利です。炭水化物＋たんぱく質は必ず摂りたいものです。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】（※ハムエッグ丼のみ）

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
389	12.2	11.1	56.6	1.3

★チーズトースト(炭水化物＋たんぱく質)　＋フルーツヨーグルト（ビタミン、食物センイ＋カルシウム）★

＜材料　１人分＞
食パン　・・・・　６枚切り１枚
スライスチーズ　・・・・・　１枚
マヨネーズ　・・　小さじ１程度

＜作り方＞
1　食パンにマヨネーズを薄く塗る。
2　チーズをのせ、こんがりと焼く。

POINT　ヨーグルトはプレーンタイプのものをチョイス。
はちみつやメープルシロップなどで甘さを足しましょう。これに、りんごやバナナなどを加えるとさらに Good!　乳製品も朝食に取入れたいですね。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】（チーズトーストのみ）

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
247	9.5	10.3	28.4	1.4

★ シリアル（炭水化物＋たんぱく質）＋バナナ＋牛乳（ビタミン、食物センイ+カルシウム）★

＜材料１人分＞
シリアル（プレーン）・・・１食分 40ｇ、牛乳・・・200ｍｌ、バナナ・・・１本

POINT　手軽に必要最低限の栄養が摂れます。余裕があれば野菜をプラスしてみましょう。

【１人あたりのカロリー・３大栄養素・塩分量】
※シリアルは種類が多く、それぞれ栄養価が違います。この数値はあくまで参考にしてください。

エネルギー（Kcal）	たんぱく質（ｇ）	脂質（ｇ）	炭水化物（ｇ）	塩分（ｇ）
285	9.7	8.2	43	1

（５）食育推進体制

食育の推進にあたっては、家庭、保育所、幼稚園、学校等、地域、事業者、行政などが相互につながりを持ちながら取り組んでいく必要があります。そのために、庁内関係各課が連携し、「川口市健康・生きがいづくり推進協議会」の協力を得ながら食育を推進します。

①川口市健康・生きがいづくり推進協議会

川口市健康・生きがいづくり推進協議会条例に基づき、知識経験者・保健医療関係団体の役員・非営利団体の役員・産業関係者・市民の代表者・関係行政機関の職員によって構成される審議会です。食育推進計画の推進のため、計画の評価や見直し、関連する施策の実施等について審議します。

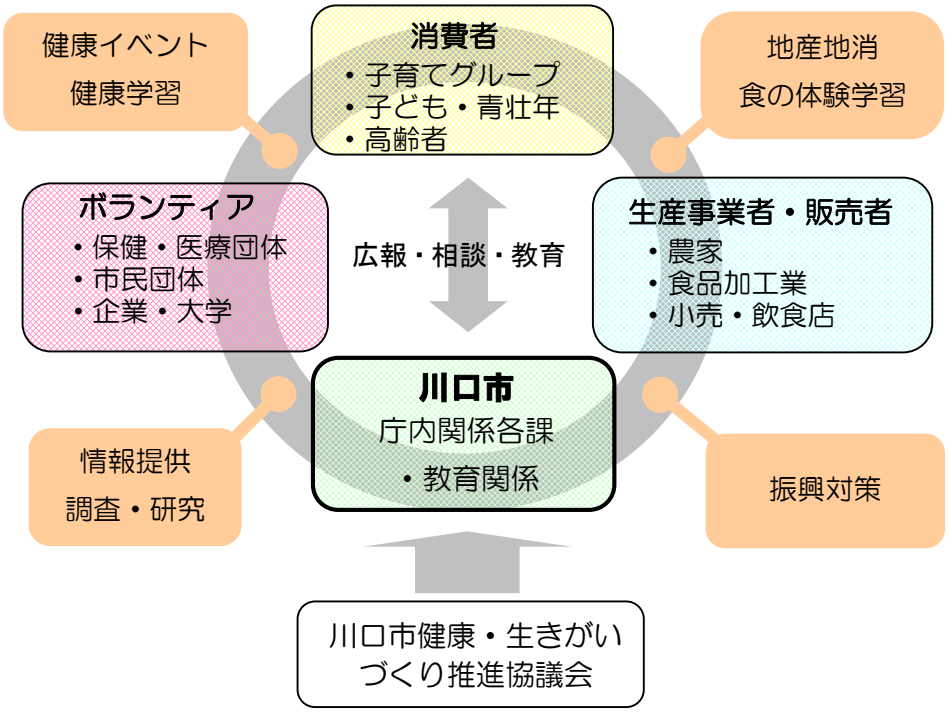
②家庭・学校・地域・事業者・行政等の連携

家庭を中心に、学校、地域、事業者および行政がそれぞれの役割を認識し、連携を図りながら食育を推進するため､庁内関係各課と関係団体等の情報ネットワーク化を図り、協働による取り組みを行います。広域的な連携について検討していきます。

③食育に関するボランティアの育成

「川口市食生活改善推進員」をはじめ、意欲的な農家や食品関連事業者、商店、飲食店、消費者団体など、食育に関わる取り組みを行うボランティアの幅広い参加・活動の支援について検討していきます。

◆連携のイメージ



資　料　編

１．食育に関する市民意識調査結果（単票集計）

・構成比は四捨五入により、合計が１００にならない場合があります。
・設問に（あてはまるものすべてに○印）とあるのは、１人の回答者が複数回答する設問です。この場合、構成比の合計が１００を上回ることがあります。
・ ■ は回答割合が一番多い項目、 ■ は二番目に多い項目です。（不明を除きます）

●様式１　未就学児の保護者回答結果

お子さんのことについて

問１　お子さんの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

サンプル数	男	女	不明
279	134	144	1
100.0%	48.0%	51.6%	0.4%

問２　お子さんはいくつですか。（年齢をご記入しあてはまるものひとつに○印）

【年齢】

サンプル数	０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	６歳	その他	不明
279	1	63	47	53	53	45	14	1	2
100.0%	0.4%	22.6%	16.8%	19.0%	19.0%	16.1%	5.0%	0.4%	0.7%

サンプル数	保育所（園）・幼稚園等に通っている	その他	無回答
279	197	74	8
100.0%	70.6%	26.5%	2.9%

問３　お子さんの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

サンプル数	まだ歯は生え揃っていない	歯や歯ぐきなどの病気になったことはない	歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した	歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない	その他	不明
279	61	156	40	6	12	4
100.0%	21.9%	55.9%	14.3%	2.2%	4.3%	1.4%

問４　お子さんの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食後に歯をみがく	定期的に歯科医院での健診を受けている	甘いものなど虫歯の原因となるものを食べさせないようにしている	その他	とくにない	不明
279	206	120	31	25	24	4
100.0%	73.8%	43.0%	11.1%	9.0%	8.6%	1.4%

お子さんの食生活について

問５　お子さんは、朝食をとっていますか。（ひとつに○印）
また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
279	265	6	5	2	1
100.0%	95.0%	2.2%	1.8%	0.7%	0.4%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	５分未満	5～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	不明
276	3	2	67	70	53	8	1	2	70
100.0%	1.1%	0.7%	24.3%	25.4%	19.2%	2.9%	0.4%	0.7%	25.4%

【問５で、①～③を選んだ方にお聞きします。】

問５－１　お子さんは朝食にどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	ご飯、パンめん（主食）	魚、肉、卵、大豆製品（主菜）	野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）	味噌汁やスープ	牛乳・乳製品	くだもの
276	267	146	92	95	184	138
100.0%	96.7%	52.9%	33.3%	34.4%	66.7%	50.0%

ｼﾘｱﾙ食品､ﾊﾞﾗﾝｽ栄養食品など	野菜ジュースなど	離乳食	その他	不明
57	55	12	7	1
20.7%	19.9%	4.3%	2.5%	0.4%

【問５で、②～④を選んだ方にお聞きします。】

問５－２　お子さんが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食欲がない	食べさせる時間がない、	食事を用意していない	食べる習慣がない	太らせたくない	その他	不明
13	8	3	0	1	0	3	1
100.0%	61.5%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	23.1%	7.7%

問６　お子さんは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	午後6時前	午後6時～7時	午後7時～8時	午後8時～9時	午後9時～１０時	午後１０時以降	決まっていない	不明
279	32	151	83	7	0	0	4	2
100.0%	11.5%	54.1%	29.7%	2.5%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%

問７　お子さんは､家庭では朝食や昼食､夕食の間に何か(おやつ･間食など)食べますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に4・5日食べている	週に2・3日食べている	ほとんど食べていない	不明
279	193	35	24	22	5
100.0%	69.2%	12.5%	8.6%	7.9%	1.8%

問８　お子さんは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（ひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類･知人･友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
279	92	172	0	13	1	1
100.0%	33.0%	61.6%	0.0%	4.7%	0.4%	0.4%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	１日	２日	３日	４日	５日以上	不明
13	1	0	2	2	6	2
100.0%	7.7%	0.0%	15.4%	15.4%	46.2%	15.4%

【夕食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類･知人･友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
279	90	183	0	4	1	1
100.0%	32.3%	65.6%	0.0%	1.4%	0.4%	0.4%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	１日	２日	３日	４日	５日以上	不明
4	0	0	0	1	2	1
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%

問９　お子さんは、嫌いな食べものがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある①	不明
279	81	193	5
100.0%	29.0%	69.2%	1.8%

【①と回答した方／嫌いな食べ物】

サンプル数	野菜	くだもの	牛乳・乳製品	魚介類	肉	卵	海藻	その他	不明
193	141	39	24	30	42	14	26	37	4
100.0%	73.1%	20.2%	12.4%	15.5%	21.8%	7.3%	13.5%	19.2%	2.1%

問 10　お子さんは、アレルギーで食べられない食べ物がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある	不明
279	246	23	10
100.0%	88.2%	8.2%	3.6%

家庭での食育について

問 11　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
279	253	22	4
100.0%	90.7%	7.9%	1.4%

【問 11 で、①を選んだ方にお聞きします。】

問 11－1　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	参考にしている	ある程度参考にしている	あまり参考にしていない	全く参考にしていない
253	10	81	117	45
100.0%	4.0%	32.0%	46.2%	17.8%

問 12　あなたは、食べ物や食事について、お子さんにどんなことを教えていますか（教えたいですか）。
（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食べ物を大事にする	好き嫌いをしないで食べる	家庭の自慢の味	旬の食べ物の味	行事食(正月のおせち等)・郷土料理	食品の安全性	賞味（消費）期限	食事のマナー
279	254	217	41	130	85	45	32	240
100.0%	91.0%	77.8%	14.7%	46.6%	30.5%	16.1%	11.5%	86.0%

料理の方法	よくかんで食べる	歯磨きの大切さ	日本の食料自給率の低さ	世界の食糧不足	その他	とくに教えていない	不明
49	179	154	4	39	4	2	4
17.6%	64.2%	55.2%	1.4%	14.0%	1.4%	0.7%	1.4%

問 13　あなたは、食事のマナーについて、お子さんに何を教えていますか（教えたいですか）。
（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食事の前に手を洗う	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする	主食・おかずは交互に食べる	箸の持ち方・使い方・お椀の持ち方	食べる時に音を立てない	姿勢に気をつける（姿勢正しく・座って食べる）
279	179	262	98	191	137	209
100.0%	64.2%	93.9%	35.1%	68.5%	49.1%	74.9%

お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる	フォーク・ナイフ・スプーンが使える	その他	特に教えていない	不明
64	95	11	0	4
22.9%	34.1%	3.9%	0.0%	1.4%

問 14　あなたは、お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）はありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
279	122	148	9
100.0%	43.7%	53.0%	3.2%

【①と回答した方／伝えている・伝えたい料理の内容】

サンプル数	郷土料理	行事食	家庭の味	その他
122	23	65	84	17
100.0%	18.9%	53.3%	68.9%	13.9%

問 15　お子さんは、食べ物や食事に関して、何を手伝っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	買い物	調理	食卓の準備	食器をさげる	食器を洗う	ごみ出し	その他	手伝っていない	不明
279	115	62	135	163	27	46	8	55	5
100.0%	41.2%	22.2%	48.4%	58.4%	9.7%	16.5%	2.9%	19.7%	1.8%

問 16　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	好き嫌いが多い・食べものが偏っている	食欲がない	食べ残しが多い	食べる量が多い	食べる量が少ない	高カロリー食が多い	甘いものが多い	野菜が足りない	カルシウムが不足している
279	98	7	54	30	61	3	53	107	20
100.0%	35.1%	2.5%	19.4%	10.8%	21.9%	1.1%	19.0%	38.4%	7.2%

塩分が多い	食物アレルギーが多い	健康食品が多い	インスタント・レトルト食品が多い	調理済み食品が多い	食生活が不規則である	経済的な理由で十分な食事を与えられない	その他	とくにない	不明
39	5	2	12	18	10	3	30	26	28
14.0%	1.8%	0.7%	4.3%	6.5%	3.6%	1.1%	10.8%	9.3%	10.0%

問 17　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	運動不足である	体力がない	普通（標準）より太っている	普通（標準）よりやせている	生活習慣病の心配がある	寝不足である
279	16	18	13	15	2	14
100.0%	5.7%	6.5%	4.7%	5.4%	0.7%	5.0%

疲れがたまっている	無気力である	ストレスがたまっている	その他	とくにない	不明
5	2	8	8	187	21
1.8%	0.7%	2.9%	2.9%	67.0%	7.5%

問 18　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	生活リズムを整える	母乳で育てる（育てた）	バランスよく食べさせる	安全・安心な食材を選ぶ	旬の食材を使う	薄味や素材の味などを大切にする
279	207	113	246	141	129	120
100.0%	74.2%	40.5%	88.2%	50.5%	46.2%	43.0%

料理のレパートリーを増やす	手作り料理を心がける	食べ物や健康についての話をする	買い物や料理の手伝いをさせる	その他	とくにない	不明
117	177	68	106	0	1	3
41.9%	63.4%	24.4%	38.0%	0.0%	0.4%	1.1%

問 19　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加したかったこと）はありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	子どもに必要なエネルギーや栄養素	離乳食の作り方	忙しくてもできる簡単な調理方法	野菜をおいしく食べる調理方法	安全な食材の入手方法・選び方	加工食品・健康食品の活用方法
279	80	17	194	140	65	47
100.0%	28.7%	6.1%	69.5%	50.2%	23.3%	16.8%

保育所（園）・幼稚園や学校の給食の試食	調理の基礎を学べる料理教室	親子の料理教室	その他	とくにない	不明
83	50	91	7	21	7
29.7%	17.9%	32.6%	2.5%	7.5%	2.5%

問 20　保育所（園）・幼稚園での食育にどのような事を望みますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食の大切さについての教育	健康な食生活の確立	食の安全性への教育	食材を選び、食事をつくれる能力の向上	農業体験（米野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくりなど）
279	200	142	79	43	156
100.0%	71.7%	50.9%	28.3%	15.4%	55.9%

給食での地産地消の推進	給食での行事食や郷土料理の取り入れ	食事のマナーについての教育	保護者への食育の推進	その他	不明
48	121	170	29	3	6
17.2%	43.4%	60.9%	10.4%	1.1%	2.2%

保護者の方について

問 21　あなたの年齢はおいくつですか。（ご記入ください）

サンプル数	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上	不明
279	0	32	181	60	0	0	0	6
100.0%	0.0%	11.5%	64.9%	21.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%

問 22　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

サンプル数	２世代世帯	３世代世帯	その他	不明
279	252	16	6	5
100.0%	90.3%	5.7%	2.2%	1.8%

●様式２　小学２年生の保護者回答結果

お子さんのことについて

問１　お子さんの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

サンプル数	男	女	不明
438	208	223	7
100.0%	47.5%	50.9%	1.6%

問２　お子さんの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

サンプル数	歯や歯ぐきなどの病気になったことはない	歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した	歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない	その他	不明
438	203	191	10	27	7
100.0%	46.3%	43.6%	2.3%	6.2%	1.6%

問３　お子さんの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食後に歯をみがく	学校の健診以外で定期的に歯科医院での健診を受けている	甘いものなど虫歯の原因となるものを食べさせないようにしている	その他	とくにない	不明
438	321	251	28	34	31	4
100.0%	73.3%	57.3%	6.4%	7.8%	7.1%	0.9%

お子さんの食生活について

問4　お子さんは、朝食をとっていますか。（ひとつに○印）また、その食事時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
438	423	7	1	4	3
100.0%	96.6%	1.6%	0.2%	0.9%	0.7%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	５分未満	5～10 分未満	10～20 分未満	20～30 分未満	30～40 分未満	40～50 分未満	50～60 分未満	60 分以上	不明
431	3	8	107	104	49	3	0	0	157
100.0%	0.7%	1.9%	24.8%	24.1%	11.4%	0.7%	0.0%	0.0%	36.4%

【問４で、①～③を選んだ方にお聞きします。】

問４－１　お子さんは朝食にどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	ご飯、パン めん（主食）	魚、肉、卵、大豆製品（主菜）	野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）	味噌汁やスープ	牛乳・乳製品	くだもの
431	428	226	129	159	281	182
100.0%	99.3%	52.4%	29.9%	36.9%	65.2%	42.2%

ｼﾘｱﾙ食品､ﾊﾞﾗﾝｽ栄養食品など	野菜ジュースなど	お茶・紅茶・コーヒー	その他
99	63	131	7
23.0%	14.6%	30.4%	1.6%

【問４で、②～④を選んだ方にお聞きします。】

問４－２　お子さんが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食欲がない	食べさせる時間がない、	食事を用意していない	食べる習慣がない	太らせたくない	その他	不明
12	5	3	0	0	1	0	3
100.0%	41.7%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	25.0%

問５　お子さんは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	午後6時前	午後6時～7時	午後7時～8時	午後8時～9時	午後9時～10時	午後10時以降	決まっていない	不明
438	28	220	165	16	3	0	2	4
100.0%	6.4%	50.2%	37.7%	3.7%	0.7%	0.0%	0.5%	0.9%

問６　お子さんは、家庭では朝食や昼食、夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に4・5日食べている	週に2・3日食べている	ほとんど食べていない	不明
438	283	74	56	18	7
100.0%	64.6%	16.9%	12.8%	4.1%	1.6%

問７　お子さんは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（ひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
438	131	265	1	35	2	4
100.0%	29.9%	60.5%	0.2%	8.0%	0.5%	0.9%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	1日	2日	3日	4日	5日以上	不明
35	0	1	2	8	21	3
100.0%	0.0%	2.9%	5.7%	22.9%	60.0%	8.6%

【夕食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
438	196	233	0	3	3	3
100.0%	44.7%	53.2%	0.0%	0.7%	0.7%	0.7%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	1日	2日	3日	4日	5日以上	不明
3	0	0	1	0	1	1
100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%

問８　お子さんは、嫌いな食べものがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある①	不明
438	93	343	2
100.0%	21.2%	78.3%	0.5%

【①と回答した方／嫌いな食べ物】

サンプル数	野菜	くだもの	牛乳・乳製品	魚介類	肉	卵	海藻	その他	不明
343	259	68	46	83	35	31	34	75	1
100.0%	75.5%	19.8%	13.4%	24.2%	10.2%	9.0%	9.9%	21.9%	0.3%

問９　お子さんはアレルギーで食べられない食べ物がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある	不明
438	411	27	0
100.0%	93.8%	6.2%	0.0%

問10　お子さんは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	意識してよく噛んで食べている	どちらかと言えばよく噛んで食べている	あまり、よく噛んで食べていない	よく噛んで食べていない	不明
438	24	257	142	12	3
100.0%	5.5%	58.7%	32.4%	2.7%	0.7%

家庭での食育について

問 11　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない
438	406	32
100.0%	92.7%	7.3%

【問 11 で、①を選んだ方にお聞きします。】

問 11-1　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	参考にしている	ある程度参考にしている	あまり参考にしていない	全く参考にしていない
406	22	164	165	55
100.0%	5.4%	40.4%	40.6%	13.5%

問 12　あなたは、食べ物や食事について、お子さんにどんなことを教えていますか（教えたいですか）。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食べ物を大事にする	好き嫌いをしないで食べる	家庭の自慢の味	旬の食べ物の味	行事食(正月のおせち等)・郷土料理	食品の安全性	賞味（消費）期限	食事のマナー
438	405	365	68	239	171	98	121	394
100.0%	92.5%	83.3%	15.5%	54.6%	39.0%	22.4%	27.6%	90.0%

料理の方法	よくかんで食べる	歯磨きの大切さ	日本の食料自給率の低さ	世界の食糧不足	その他	とくに教えていない
111	198	244	8	113	7	1
25.3%	45.2%	55.7%	1.8%	25.8%	1.6%	0.2%

問 13　あなたは、食事のマナーについて、お子さんに何を教えていますか（教えたいですか）。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食事の前に手を洗う	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする	主食・おかずは交互に食べる	箸の持ち方・使い方・お椀の持ち方	食べる時に音を立てない	姿勢に気をつける（姿勢正しく・座って食べる）
438	300	404	244	360	288	391
100.0%	68.5%	92.2%	55.7%	82.2%	65.8%	89.3%

お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる	フォーク・ナイフ・スプーンが使える	携帯電話等の「ながら食べ」をしない	その他	とくに教えていない
151	118	257	19	2
34.5%	26.9%	58.7%	4.3%	0.5%

問 14　あなたは、お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）がありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
438	240	194	4
100.0%	54.8%	44.3%	0.9%

【①と回答した方／伝えている・伝えたい料理の内容】

サンプル数	郷土料理	行事食	家庭の味	その他	不明
240	42	128	162	24	3
100.0%	17.5%	53.3%	67.5%	10.0%	1.3%

問 15　お子さんは、食べ物や食事に関して、何を手伝っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	買い物	調理	食卓の準備	食器をさげる	食器を洗う	ごみ出し	その他	手伝っていない	不明
438	179	153	326	373	89	95	8	21	1
100.0%	40.9%	34.9%	74.4%	85.2%	20.3%	21.7%	1.8%	4.8%	0.2%

問 16　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	好き嫌いが多い・食べものが偏っている	食欲がない	食べ残しが多い	食べる量が多い	食べる量が少ない	高カロリー食が多い	甘いものが多い	野菜が足りない	カルシウムが不足している
438	133	17	44	44	62	22	83	200	49
100.0%	30.4%	3.9%	10.0%	10.0%	14.2%	5.0%	18.9%	45.7%	11.2%

塩分が多い	食物アレルギーが多い	健康食品が多い	インスタント・レトルト食品が多い	調理済み食品が多い	食生活が不規則である	経済的な理由で十分な食事を与えられない	その他	とくにない	不明
67	16	1	9	19	4	1	25	75	15
15.3%	3.7%	0.2%	2.1%	4.3%	0.9%	0.2%	5..7%	17.1%	3.4%

問 17　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	運動不足である	体力がない	普通（標準）より太っている	普通（標準）よりやせている	生活習慣病の心配がある	寝不足である
438	93	85	44	41	8	35
100.0%	21.2%	19.4%	10.0%	9.4%	1.8%	8.0%

疲れがたまっている	無気力である	ストレスがたまっている	その他	とくにない	不明
15	3	25	13	183	34
3.4%	0.7%	5.7%	3.0%	41.8%	7.8%

問 18　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	生活リズムを整える	母乳で育てる（育てた）	バランスよく食べさせる	安全・安心な食材を選ぶ	旬の食材を使う	薄味や素材の味などを大切にする
438	280	198	381	233	225	187
100.0%	63.9%	45.2%	87.0%	53.2%	51.4%	42.7%

料理のレパートリーを増やす	手作り料理を心がける	食べ物や健康についての話をする	買い物や料理の手伝いをさせる	その他	とくにない	不明
164	306	150	188	5	4	1
37.4%	69.9%	34.2%	42.9%	1.1%	0.9%	0.2%

問 19　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）はありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	子どもに必要なエネルギーや栄養素	離乳食の作り方	忙しくてもできる簡単な調理方法	野菜をおいしく食べる調理方法	安全な食材の入手方法・選び方	加工食品・健康食品の活用方法
438	122	18	275	209	97	60
100.0%	27.9%	4.1%	62.8%	47.7%	22.1%	13.7%

保育所（園）・幼稚園や学校の給食の試食	調理の基礎を学べる料理教室	親子の料理教室	その他	とくにない	不明
92	59	167	10	35	9
21.0%	13.5%	38.1%	2.3%	8.0%	2.1%

問 20　学校での食育にどのような事を望みますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食の大切さについての教育	健康な食生活の確立	食の安全性への教育	食材を選び、食事をつくれる能力の向上	農業体験（米野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくりなど）
438	320	172	147	102	291
100.0%	73.1%	39.3%	33.6%	23.3%	66.4%

給食での地産地消の推進	給食での行事食や郷土料理の取り入れ	食事のマナーについての教育	保護者への食育の推進	その他	不明
95	189	250	17	7	4
21.7%	43.2%	57.1%	3.9%	1.6%	0.9%

保護者の方について

問 21　あなたの年齢はおいくつですか。（ご記入ください）

サンプル数	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上	不明
438	0	11	205	185	1	2	0	34
100.0%	0.0%	2.5%	46.8%	42.2%	0.2%	0.5%	0.0%	7.8%

問 22　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

サンプル数	２世代世帯	３世代世帯	その他	不明
438	382	39	11	6
100.0%	87.2%	8.9%	2.5%	1.4%

●様式３　小学５年生、中学２年生、高校２年生の回答結果

あなたご自身のことについて

問１　あなたの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

サンプル数	男	女	不明
1282	620	646	16
100.0%	48.4%	50.4%	1.2%

問２　あなたの学年をえらんでください。（ひとつに○印）

サンプル数	小学校５年生	中学校２年生	高校２年生	不明
1282	477	618	171	16
100.0%	37.2%	48.2%	13.3%	1.2%

問３　自分の食事や健康、体力について、どう思いますか。（それぞれひとつに○印）

【食事は規則正しく摂っている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	980	248	39	15
100.0%	76.4%	19.3%	3.0%	1.2%

【野菜を十分に摂っている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	751	416	99	16
100.0%	58.6%	32.4%	7.7%	1.2%

【塩分をとり過ぎないようにしている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	586	551	129	16
100.0%	45.7%	43.0%	10.1%	1.2%

【高カロリー食が多い】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	293	652	314	23
100.0%	22.9%	50.9	24.5%	1.8%

【適度な運動をしている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	854	273	141	14
100.0%	66.6%	21.3%	11.0%	1.1%

【疲れがたまっている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	729	358	180	15
100.0%	56.9%	27.9%	14.0%	1.2%

【ストレスがたまっている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	485	484	300	13
100.0%	37.8%	37.8%	23.4%	1.0%

【やる気がしない】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1282	327	504	438	13
100.0%	25.5%	39.3%	34.2%	1.0%

問４　あなたの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

サンプル数	歯や歯ぐきなどの病気になったことはない	歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した	歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない	その他	不明
1282	547	625	56	30	24
100.0%	42.7%	48.8%	4.4%	2.3%	1.9%

問５　あなたは、歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食後に歯をみがく	定期的に歯科医院での健診を受けている	甘いものなど虫歯の原因となるものを食べないようにしている	その他	とくにない	不明
1282	1070	333	156	29	107	14
100.0%	83.5%	26.0%	12.2%	2.3%	8.3%	1.1%

問６　あなたは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	意識してよく噛んで食べている	どちらかと言えばよく噛んで食べている	あまり、よく噛んで食べていない	よく噛んで食べていない	不明
1282	215	719	303	32	13
100.0%	16.8%	56.1%	23.6%	2.5%	1.0%

問７　あなたは「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明
1282	246	435	589	12
100.0%	19.2%	33.9%	45.9%	0.9%

食生活について

問８　あなたは朝食をとっていますか。（ひとつに○印）また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
1282	1164	49	31	26	12
100.0%	90.8%	3.8%	2.4%	2.0%	0.9%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	５分未満	5～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	不明
1244	86	13	461	281	149	25	4	8	217
100.0%	6.9%	1.0%	37.1%	22.6%	12.0%	2.0%	0.3%	0.6%	17.4%

【問８で、①～③を選んだ方にお聞きします。】

問８－１　あなたは、朝食はどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	ご飯、パン めん（主食）	魚、肉、卵、大豆製品（主菜）	野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）	味噌汁やスープ	牛乳・乳製品	くだもの
1244	1188	643	366	537	580	419
100.0%	95.5%	51.7%	29.4%	43.2%	46.6%	33.7%

ｼﾘｱﾙ食品､ﾊﾞﾗﾝｽ栄養食品など	野菜ジュースなど	お茶・紅茶・コーヒー	その他	不明
247	187	534	60	6
19.9%	15.0%	42.9%	4.8%	0.5%

【問８で、②～④を選んだ方にお聞きします。】

問８－２　あなたは、朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食欲がない	食べる時間がない	好きな食べ物がでない	食事が用意されていない	食べる習慣がない	食事に関心がない	太りたくない
106	54	70	4	10	10	5	5
100.0%	50.9%	66.0%	3.8%	9.4%	9.4%	4.7%	4.7%

その他	とくに理由はない	不明
8	0	4
7.5%	0.0%	3.8%

問９　あなたは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	午後6時前	午後6時～7時	午後7時～8時	午後8時～9時	午後9時～10時	午後10時以降	決まっていない	不明
1282	34	379	473	160	44	12	162	18
100.0%	2.7%	29.6%	36.9%	12.5%	3.4%	0.9%	12.6%	1.4%

問 10　あなたは、昼食と夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。また、夕食から就寝の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。（それぞれひとつに○印）

【昼食から夕食】

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に4・5日食べている	週に2・3日食べている	ほとんど食べていない	不明
1282	383	228	335	320	16
100.0%	29.9%	17.8%	26.1%	25.0%	1.2%

【夕食から就寝】

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に4・5日食べている	週に2・3日食べている	ほとんど食べていない	不明
1282	145	81	220	801	35
100.0%	11.3%	6.3%	17.2%	62.5%	2.7%

問 11　あなたは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（それぞれひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
1282	293	623	2	337	17	10
100.0%	22.9%	48.6%	0.2%	26.3%	1.3%	0.8%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	1日	2日	3日	4日	5日以上	不明
337	5	10	33	42	229	18
100.0%	1.5%	3.0%	9.8%	12.5%	68.0%	5.3%

【夕食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
1282	573	581	9	93	14	12
100.0%	44.7%	45.3%	0.7%	7.3%	1.1%	0.9%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	1日	2日	3日	4日	5日以上	不明
93	3	6	17	21	41	5
100.0%	3.2%	6.5%	18.3%	22.6%	44.1%	5.4%

問 12　あなたは、嫌いな食べ物がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある①	不明
1282	302	958	22
100.0%	23.6%	74.7%	1.7%

【①と回答した方／嫌いな食べ物】

サンプル数	野菜	くだもの	牛乳・乳製品	魚介類	肉	卵	海藻	その他	不明
958	641	209	110	259	120	92	116	227	24
100.0%	66.9%	21.8%	11.5%	27.0%	12.5%	9.6%	12.1%	23.7%	2.5%

問 13　あなたは食物アレルギーがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある	不明
1282	1073	90	119
100.0%	83.7%	7.0%	9.3%

食育全般について

問 14　あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明
1282	385	706	166	25
100.0%	30.0%	55.1%	12.9%	2.0%

問 15　あなたは、「食育」に関心がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	関心がある	どちらかといえば関心がある	関心がない	わからない	不明
1282	209	470	308	279	16
100.0%	16.3%	36.7%	24.0%	21.8%	1.2%

問 16　あなたは、食事や食品について、どのようなことを学びたいですか。（ひとつに○印）

サンプル数	食の大切さについて	健康な食生活について	食事リズムや食事バランスについて	食品の安全性について	行事食(お正月のお節料理等）や郷土料理について
1282	242	247	173	143	117
100.0%	18.9%	19.3%	13.5%	11.2%	9.1%

食事のマナーについて	調理の仕方について	その他	不明
110	220	11	19
8.6%	17.2%	0.9%	1.5%

問 17　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある	ない	不明
1282	986	277	19
100.0%	76.9%	21.6%	1.5%

問 18　あなたは、食に関する取り組みを知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	地産地消	早寝早起き朝ごはん運動	外食栄養成分表示店	食育の日（毎月１９日）	食育月間（毎年６月）
1282	368	828	66	260	182
100.0%	28.7%	64.6%	5.1%	20.3%	14.2%

食品衛生月間(８月)	８０２０運動	その他	何も知らない	不明
98	380	1	231	17
7.6%	29.6%	0.1%	18.0%	1.3%

問 19　あなたは、「食品ロス」という言葉を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	知っている①	知らない	不明
1282	312	953	17
100.0%	24.3%	74.3%	1.3%

【①と回答した方／食品ロスを減らすために意識していること】

サンプル数	食べられる分だけ盛りつける	食べられる分だけ注文する	残さずに食べる	好き嫌いをなくす	その他	不明
312	188	162	231	94	1	6
100.0%	60.3%	51.9%	74.0%	30.1%	0.3%	1.9%

問 20　あなたは、食の安全・安心に関する次の言葉を知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	栄養機能食品	食品添加物	遺伝子組み換え食品	有機栽培・特別栽培	アレルギー表示	特定保健用食品
1282	278	700	471	492	939	344
100.0%	21.7%	54.6%	36.7%	38.4%	73.2%	26.8%

栄養成分表示	賞味（消費）期限	その他	不明
601	1123	12	26
46.9%	87.6%	0.9%	2.0%

家庭での食育について

問21　あなたは、家庭で、食べ物や食事について、どんなことを教わりましたか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食べ物を大事にする	好き嫌いをしないで食べる	家庭の自慢の味	旬の食べ物の味	行事食（正月のおせち等）・郷土料理	食品の安全性	賞味（消費）期限
1282	1078	955	244	433	473	441	896
100.0%	84.1%	74.5%	19.0%	33.8%	36.9%	34.4%	69.9%

食事のマナー	よくかんで食べる	歯磨きの大切さ	料理の方法	日本の食料自給率の低さ	世界の食糧不足	その他	とくに教わっていない	不明
969	848	794	598	80	189	4	21	14
75.6%	66.1%	61.9%	46.6%	6.2%	14.7%	0.3%	1.6%	1.1%

問22　あなたは、家庭で、食事のマナーについて、どんなことを教わりましたか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食事の前に手を洗う	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする	主食・おかずは交互に食べる	箸の持ち方・使い方・お椀の持ち方	食べるとき音を立てない
1282	845	1136	605	1067	827
100.0%	65.9%	88.6%	47.2%	83.2%	64.5%

姿勢に気をつける（姿勢正しく、座って食べる）	お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる	フォーク・ナイフ・スプーンが使える	携帯電話等の「ながら食べ」をしない	その他	不明
830	575	881	887	22	19
64.7%	44.9%	68.7%	69.2%	1.7%	1.5%

問23　あなたは、家庭で食べ物や食事に関して、何をしていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	買い物	調理	食卓の準備	食器をさげる	食器を洗う	ゴミ出し	その他	手伝っていない	不明
1282	466	352	805	933	389	416	16	82	13
100.0%	36.6%	27.5%	62.8%	72.8%	30.3%	32.4%	1.2%	6.4%	1.0%

問24　あなたは、農業体験などをしたことがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
1282	717	547	18
100.0%	55.9%	42.7%	1.4%

【①と回答した方／農業体験の内容】

サンプル数	米づくり	野菜づくり（畑）	ベランダなどでのプランター菜園	食づくり（味噌・ソーセージ・チーズづくりなど）	その他	不明
717	315	342	355	122	41	9
100.0%	43.9%	47.7%	49.5%	17.0%	5.7%	1.3%

問25　あなたは、農業体験などをしてみたいですか。（ひとつに○印）

サンプル数	してみたい①	してみたくない	不明
1282	871	388	23
100.0%	67.9%	30.3%	1.8%

【①と回答した方／農業体験の希望内容】

サンプル数	米づくり	野菜づくり（畑）	ベランダなどでのプランター菜園	食づくり（味噌・ソーセージ・チーズづくりなど）	その他	不明
871	368	390	247	413	22	12
100.0%	42.3%	44.8%	28.4%	47.4%	2.5%	1.4%

問26　あなたは、家庭で、行事食（正月のおせち等）や郷土料理を食べていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	よく食べる	たまに食べる	あまり食べない	全く食べない	わからない	不明
1282	462	519	159	42	70	30
100.0%	36.0%	40.5%	12.4%	3.3%	5.5%	2.3%

問 27　あなたは、川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。（ひとつに○印・ご記入ください）

サンプル数	ある①	ない	不明
1282	386	875	21
100.0%	30.1%	68.3%	1.6%

【①と回答した方／郷土料理の内容】

サンプル数	田子汁	鋳物汁	衛生煮	その他	不明
386	107	318	26	24	4
100.0%	27.7%	82.4%	6.7%	6.2%	1.0%

●様式３　小学５年生、中学２年生、高校２年生の保護者の回答結果

保護者の方について

問 28　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

サンプル数	２世帯世代	３世帯世代	その他	不明
1282	1034	172	21	55
100.0%	80.7%	13.4%	1.6%	4.3%

問 29　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	好き嫌いが多い・食べ物が偏っている	食欲がない	食べ残しが多い	食べる量が多い	食べる量が少ない	高カロリー食が多い
1282	363	55	75	122	149	106
100.0%	28.3%	4.3%	5.9%	9.5%	11.6%	8.3%

甘いものが多い	野菜が足りない	カルシウムが不足している	塩分が多い	食物アレルギーが多い	健康食品が多い	ｲﾝｽﾀﾝﾄ食品・ﾚﾄﾙﾄ食品が多い
189	440	181	171	57	9	52
14.7%	34.3%	14.1%	13.3%	4.4%	0.7%	4.1%

調理済み食品が多い	食生活が不規則である	経済的な理由で十分な食事が与えられない	その他	とくにない	不明
83	58	12	37	284	88
6.5%	4.5%	0.9%	2.9%	22.2%	6.9%

問 30　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	運動不足である	体力がない	普通（標準）より太っている	普通（標準）よりやせている	生活習慣病の心配がある	寝不足である
1282	276	223	113	166	38	325
100.0%	21.5%	17.4%	8.8%	12.9%	3.0%	25.4%

疲れがたまっている	無気力である	ストレスがたまっている	その他	とくにない	不明
292	48	184	19	366	82
22.8%	3.7%	14.4%	1.5%	28.5%	6.4%

問 31　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	生活リズムを整える	バランスよく食べさせる	安全・安心な食材を選ぶ	旬の食材を使う	薄味や素材の味などを大切にする	料理のレパートリーを増やす
1282	703	1032	561	452	382	329
100.0%	54.8%	80.5%	43.8%	35.3%	29.8%	25.7%

手づくり料理を心がける	なるべく弁当を持たせる	食べ物や健康についての話をする	買い物や料理の手伝いをさせる	その他	とくにない	不明
715	127	254	411	5	31	43
55.8%	9.9%	19.8%	32.1%	0.4%	2.4%	3.4%

問 32　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）はありますか。　（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	子どもに必要なエネルギーや栄養素	離乳食の作り方	忙しくてもできる簡単な調理方法	野菜をおいしく食べる調理方法	安全な食材の入手方法・選び方	加工食品・健康食品の活用方法
1282	321	22	705	472	215	151
100.0%	25.0%	1.7%	55.0%	36.8%	16.8%	11.8%

学校の給食の試食	調理の基礎を学べる料理教室	行事食（お正月のお節等）・郷土料理	親子の料理教室	その他	とくにない	不明
136	105	191	258	6	154	58
10.6%	8.2%	14.9%	20.1%	0.5%	12.0%	4.5%

問 33　お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）はありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
1282	665	544	73
100.0%	51.9%	42.4%	5.7%

【①と回答した方／伝えている・伝えたい料理の内容】

サンプル数	郷土料理	行事食	家庭の味	その他	不明
665	73	269	525	51	6
100.0%	11.0%	40.5%	78.9%	7.7%	0.9%

問 34　食品ロスの問題に関心がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある	ない	不明
1282	967	268	47
100.0%	75.4%	20.9%	3.7%

問 34 で「ある」と回答した方

問 34-1　食品ロスの問題について意識していることがありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食材を買いすぎない	外食の時には、食べきれる量を注文する	食品を早めに使い切る	食材の皮等を無駄なく使い切る	食品の賞味（消費）期限を知る
967	698	514	534	165	516
100.0%	72.2%	53.2%	55.2%	17.1%	53.4%

残さず食べる	好き嫌いをなくす	その他	とくにない
689	280	12	4
71.3%	29.0%	1.2%	0.4%

問 34 で「ない」と回答した方

問 34-2　食品ロスの問題について関心のない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食品ロスの問題を知らなかった	緊急性のある問題とは思わない	自分には関係無いことだと思う	その他	不明
268	153	54	21	23	23
100.0%	57.1%	20.1%	7.8%	8.6%	8.6%

問 35　ご家族で外食をしていますか。（それぞれひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1282	14	2	5	23	1149	89
100.0%	1.1%	0.2%	0.4%	1.8%	89.6%	6.9%

【昼食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1282	12	3	11	469	701	86
100.0%	0.9%	0.2%	0.9%	36.6%	54.7%	6.7%

【夕食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1282	17	4	26	738	440	57
100.0%	1.3%	0.3%	2.0%	57.6%	34.3%	4.4%

【問 35 で、①～④をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 35-1　外食でお店を選ぶ際、食の安全や健康を意識していますか。（ひとつに○印）

サンプル数	常に意識している①	たまに意識する②	意識していない	不明
915	135	432	320	28
100.0%	14.8%	47.2%	35.0%	3.1%

【①・②と回答した方／意識している内容】

サンプル数	店の衛生管理	使用食品の情報提供	栄養に関する情報提供	調理の仕方（手づくりなど）	その他	不明
567	459	228	71	142	11	12
100.0%	81.0%	40.2%	12.5%	25.0%	1.9%	2.1%

【問 35 で、①～④をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 35-2　外食でメニューを選ぶ際に、気にしていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	味つけや分量	食材の原産地	エネルギーと栄養素について	アレルギー物質が含まれているかどうか	健康的な料理かどうか
915	311	173	157	66	156
100.0%	34.0%	18.9%	17.2%	7.2%	17.0%

１日の食事のバランス	その他	気にしていない	不明
256	13	246	94
28.0%	1.4%	26.9%	10.3%

問 36　子どもの「食育」はどこで行われるべきだと考えますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	家庭	学校	保育所（園）・幼稚園等	地域	その他	不明
1282	1190	927	279	148	11	49
100.0%	92.8%	72.3%	21.8%	11.5%	0.9%	3.8%

問 37　学校での食育にどのような事を望みますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食の大切さについての教育	健全な食生活の確立	食の安全性への教育	食材を選び、食事を作れる能力の向上	農業体験（米・野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくり等）
1282	891	620	518	401	623
100.0%	69.5%	48.4%	40.4%	31.3%	48.6%

給食での地産地消の推進	給食での行事食や郷土料理の取り入れ	食事のマナーについての教育	ＰＴＡと連携した保護者への食育の推進	その他	不明
305	533	546	75	11	57
23.8%	41.6%	42.6%	5.9%	0.9%	4.4%

●様式４　１８歳以上の市民回答

あなたご自身のことについて

問１　あなたの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

サンプル数	男	女	不明
1105	486	605	14
100.0%	44.0%	54.8%	1.3%

問２　あなたの年齢はおいくつですか。（ご記入ください）

サンプル数	１０歳代	２０歳代	３０歳代	４０歳代	５０歳代	６０歳代	７０歳以上	不明
1105	11	86	151	215	164	203	257	18
100.0%	1.0%	7.8%	13.7%	19.5%	14.8%	18.4%	23.3%	1.6%

問３　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

サンプル数	ひとり暮らし	１世代世帯	２世代世帯	３世代世帯	その他	不明
1105	127	321	537	79	24	17
100.0%	11.5%	29.0%	48.6%	7.1%	2.2%	1.5%

問４　お住まいの地区はどちらですか。（ひとつに○印）

サンプル数	中央地区	横曽根地区	青木地区	南平地区	新郷地区
1105	92	123	157	134	56
100.0%	8.3%	11.1%	14.2%	12.1%	5.1%

神根地区	芝地区	安行地区	戸塚地区	鳩ヶ谷地区	不明
89	142	75	118	101	18
8.1%	12.9%	6.8%	10.7%	9.1%	1.6%

問５　お仕事はどのような内容ですか。（ひとつに○印）

サンプル数	農業	商業･工業･ｻｰﾋﾞｽ業	自由業	自営業その他	常勤
1105	4	51	20	36	350
100.0%	0.4%	4.6%	1.8%	3.3%	31.7%

パート･アルバイト	家事専業	学生	その他	不明
166	269	30	129	50
15.0%	24.3%	2.7%	11.7%	4.5%

健康について

問６　自分の食事や健康、体力について、どう思いますか。（それぞれひとつに○印）

【食事は規則正しく摂っている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	767	215	101	22
100.0%	69.4%	19.5%	9.1%	2.0%

【野菜を十分に摂っている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	579	367	133	26
100.0%	52.4%	33.2%	12.0%	2.4%

【塩分をとり過ぎないようにしている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	533	409	137	26
100.0%	48.2%	37.0%	12.4%	2.4%

【高カロリー食が多い】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	250	512	315	28
100.0%	22.6%	46.3%	28.5%	2.5%

【適度な運動をしている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	394	297	391	23
100.0%	35.7%	26.9%	35.4%	2.1%

【疲れがたまっている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	467	375	231	32
100.0%	42.3%	33.9%	20.9%	2.9%

【ストレスがたまっている】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	393	387	292	33
100.0%	35.6%	35.0%	26.4%	3.0%

【やる気がしない】

サンプル数	思う	どちらともいえない	思わない	不明
1105	160	466	443	36
100.0%	14.5%	42.2%	40.1%	3.3%

問７　あなたの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

サンプル数	歯や歯ぐきなどの病気になったことはない	歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した	歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない	その他	不明
1105	144	756	128	55	22
100.0%	13.0%	68.4%	11.6%	5.0%	2.0%

問８　あなたの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食後に歯をみがく	定期的に歯科医院での健診を受けている	甘いものなど虫歯の原因となるものを食べないようにしている	その他	とくにない	不明
1105	770	354	55	54	181	18
100.0%	69.7%	32.0%	5.0%	4.9%	16.4%	1.6%

問９　あなたは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	意識してよく噛んで食べている	どちらかと言えばよく噛んで食べている	あまり、よく噛んで食べていない	よく噛んで食べていない	不明
1105	76	477	483	53	16
100.0%	6.9%	43.2%	43.7%	4.8%	1.4%

問 10　あなたは、自分の適正体重をご存知ですか。また適正体重を意識していますか。（ひとつに○印）

サンプル数	知っていて意識している	知っているが意識していない	知らない	不明
1105	472	442	167	24
100.0%	42.7%	40.0%	15.1%	2.2%

問 11　あなたは、自分の体型をどう思いますか。（ひとつに○印）

サンプル数	やせている	やややせている	普通	やや太っている	太っている	不明
1105	101	122	385	360	128	9
100.0%	9.1%	11.0%	34.8%	32.6%	11.6%	0.8%

問 12　あなたは、自分の体型をどうしたいですか。（ひとつに○印）

サンプル数	やせたい	このままでよい	太りたい	不明
1105	541	501	47	16
100.0%	49.0%	45.3%	4.3%	1.4%

問 13　あなたが、健康の維持・増進に必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	適度な運動	バランスのとれた食生活	睡眠	ストレスのない生活	適量飲酒
1105	964	902	826	667	216
100.0%	87.2%	81.6%	74.8%	60.4%	19.5%

禁煙	定期的な健康診査	口腔ケア	経済的な余裕	その他	不明
301	519	289	359	15	14
27.2%	47.0%	26.2%	32.5%	1.4%	1.3%

問 14　あなたは、「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明
1105	887	180	28	10
100.0%	80.3%	16.3%	2.5%	0.9%

食生活について

問 15　あなたは、朝食・昼食・夕食をとっていますか。（それぞれひとつに○印）
また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

【朝食】

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
1105	876	65	57	98	9
100.0%	79.3%	5.9%	5.2%	8.9%	0.8%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	5分未満	5～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	不明
998	7	62	459	177	139	7	0	8	139
100.0%	0.7%	6.2%	46.0%	17.7%	13.9%	0.7%	0.0%	0.8%	13.9%

【昼食】

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
1105	973	61	35	23	13
100.0%	88.1%	5.5%	3.2%	2.1%	1.2%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	5分未満	5～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	不明
1069	2	19	325	291	238	21	1	13	159
100.0%	0.2%	1.8%	30.4%	27.2%	22.3%	2.0%	0.1%	1.2%	14.9%

【夕食】

サンプル数	ほぼ毎日食べている①	週に４・５日食べている②	週に２・３日食べている③	ほとんど食べない	不明
1105	1029	28	26	10	12
100.0%	93.1%	2.5%	2.4%	0.9%	1.1%

【①～③と回答した方／食事の時間】

サンプル数	5分未満	5～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	不明
1083	3	9	142	207	346	90	18	104	164
100.0%	0.3%	0.8%	13.1%	19.1%	31.9%	8.3%	1.7%	9.6%	15.1%

【問 15 の＜朝食＞で、①～③を選んだ方にお聞きします。】

問 15-１　あなたは、朝食はどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	ご飯、パン、めん（主食）	魚、肉、卵、大豆製品（主菜）	野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）	味噌汁やスープ	牛乳・乳製品	くだもの
998	926	493	357	397	454	296
100.0%	92.8%	49.4%	35.8%	39.8%	45.5%	29.7%

ｼﾘｱﾙ食品、バランス栄養食品など	野菜ジュース等	お茶・紅茶・コーヒー	その他	不明
78	150	622	9	5
7.8%	15.0%	62.3%	0.9%	0.5%

【問 15 の＜朝食＞で、②～④を選んだ方にお聞きします。】

問 15-２　あなたが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食欲がない	食べる時間がない	作っていない・作るのが面倒	食事が用意されていない
220	59	93	43	12
100.0%	26.9%	42.5%	19.6%	5.5%

食べる習慣がない	食事に関心がない	太りたくない	その他	とくに理由は無い	不明
31	5	12	21	19	22
14.2%	2.3%	5.5%	9.6%	8.7%	10.0%

【問 15 の＜朝食＞で、①～③、または＜夕食＞で①～③を選んだ方にお聞きします。】

問 15-３　あなたは、ふだん誰と食事をすることが多いですか。（それぞれひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
998	276	251	7	437	6	21
100.0%	27.7%	25.2%	0.7%	43.8%	0.6%	2.1%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	１日	２日	３日	４日	５日以上	不明
437	1	10	28	45	295	58
100.0%	0.2%	2.3%	6.4%	10.3%	67.5%	13.2%

【夕食】

サンプル数	家族そろって食べることが多い	家族のだれかと食べることが多い	家族以外の親類・知人・友人と食べることが多い	ひとりで食べることが多い①	その他	不明
1083	407	314	26	291	9	36
100.0%	37.6%	29.0%	2.4%	26.9%	0.8%	3.3%

【①と回答した方／孤食の頻度（週）】

サンプル数	１日	２日	３日	４日	５日以上	不明
291	0	5	34	53	162	37
100.0%	0.0%	1.7%	11.7%	18.2%	55.7%	12.7%

【問 15 の＜夕食＞で、①～③を選んだ方にお聞きします。】

問 15-４　あなたは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	午後６時前	午後６時～７時	午後７時～８時	午後８時～９時	午後９時～１０時	午後１０時以降	決まっていない	不明
1083	110	332	304	127	63	51	53	43
100.0%	10.2%	30.7%	28.1%	11.7%	5.8%	4.7%	4.9%	4.0%

【問 15 の＜夕食＞で、②～④を選んだ方にお聞きします。】

問 15-５　あなたが夕食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食欲がない	食べる時間がない	作っていない・作るのが面倒	食事が用意されていない
64	5	8	7	1
100.0%	7.8%	12.5%	10.9%	1.6%

食べる習慣がない	食事に関心がない	太りたくない	その他	とくに理由は無い	不明
3	4	20	6	5	19
4.7%	6.3%	31.3%	9.4%	7.8%	29.7%

問 15-６　あなたは、昼食と夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。
また、夕食から就寝の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。（それぞれひとつに○印）

【昼食から夕食】

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に４・５日食べている	週に２・３日食べている	ほとんど食べていない	不明
1105	236	108	319	402	40
100.0%	21.4%	9.8%	28.9%	36.4%	3.6%

【夕食から就寝】

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に４・５日食べている	週に２・３日食べている	ほとんど食べていない	不明
1105	98	58	195	704	50
100.0%	8.9%	5.2%	17.6%	63.7%	4.5%

問 16　あなたは、嫌いな食べ物がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ない	ある①	不明
1105	633	447	25
100.0%	57.3%	40.5%	2.3%

【①と回答した方／嫌いな食べ物】

サンプル数	野菜	くだもの	牛乳・乳製品	魚介類	肉	卵	海藻	その他	不明
447	191	51	56	148	85	13	17	97	9
100.0%	42.7%	11.4%	12.5%	33.1%	19.0%	2.9%	3.8%	21.7%	2.0%

問 17　あなたは、一日に必要な野菜の摂取量の目標値を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	はい	いいえ	不明
1105	395	682	28
100.0%	35.7%	61.7%	2.5%

問 18　あなたは、適正な塩分の摂取量の目標値を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	はい	いいえ	不明
1105	403	675	27
100.0%	36.5%	61.1%	2.4%

問 19　あなたは、塩分の摂取量に注意して食事をしていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	はい①	いいえ②	どちらとも言えない	不明
1105	440	344	309	12
100.0%	39.8%	31.1%	28.0%	1.1%

【問 19 で、①を選んだ方にお聞きします。】

問 19-１　塩分の摂取量について具体的にどのようなことを注意していますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	塩分量を計算して食事の献立を組んでいる	醤油やソースをかけすぎないようにしている	麺類はスープを残すようにしている	酸味を利かせるなど調味料の使用量を抑えるようにしている	薄味の料理に慣れるようにしている	その他	不明
440	24	353	262	139	283	19	4
100.0%	5.5%	80.2%	59.5%	31.6%	64.3%	4.3%	0.9%

【問 19 で、②を選んだ方にお聞きします。】

問 19-２　塩分の摂取量に注意していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	塩分を控えめすると食事が美味しくない	外食や出前、コンビに弁当等が多い	塩分の計算が面倒	その他	とくにない	不明
344	88	60	122	20	111	11
100.0%	25.5%	17.4%	35.4%	5.8%	32.2%	3.2%

問 20　あなたは、食生活について、どのようなことを心がけたいですか（心がけていますか）。
（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	生活リズムを整える	バランスよく食べる	安全･安心な食材を選ぶ	旬の食材を使う	薄味や素材の味などを大切にする	料理のレパートリーを増やす
1105	426	832	503	360	395	177
100.0%	38.6%	75.3%	45.5%	32.6%	35.7%	16.0%

手作り料理を心がける	なるべく弁当を持っていく	その他	とくにない	不明
484	112	26	58	32
43.8%	10.1%	2.4%	5.2%	2.9%

外食について

問 21　あなたは外食をしていますか。（それぞれひとつに○印）

【朝食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1105	24	7	16	40	951	67
100.0%	2.2%	0.6%	1.4%	3.6%	86.1%	6.1%

【昼食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1105	139	66	86	352	416	46
100.0%	12.6%	6.0%	7.8%	31.9%	37.6%	4.2%

【夕食】

サンプル数	ほぼ毎日している①	週に４、５日している②	週に２、３日している③	月に数日している④	ほとんどしていない	不明
1105	25	18	80	428	513	41
100.0%	2.3%	1.6%	7.2%	38.7%	46.4%	3.7%

【問 21 で、①～④をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 21-１　あなたは、外食でお店を選ぶ際、食の安全や健康を意識していますか。（ひとつに○印）

サンプル数	常に意識している①	たまに意識する②	意識していない	不明
796	116	309	309	62
100.0%	14.6%	38.8%	38.8%	7.8%

【①・②と回答した方／意識している内容】

サンプル数	店の衛生管理	使用食品の情報提供	栄養に関する情報提供	調理の仕方（手づくりなど）	その他	不明
425	315	143	93	120	31	13
100.0%	74.1%	33.6%	21.9%	28.2%	7.3%	3.1%

【問 21 で、①～④をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 21-２　あなたは、外食でメニューを選ぶ際に、気にしていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	味つけや分量	食材の原産地	エネルギーと栄養素について	アレルギー物質が含まれているかどうか	健康的な料理かどうか
796	299	129	145	19	164
100.0%	37.6%	16.2%	18.2%	2.4%	20.6%

１日の食事のバランス	その他	気にしていない	不明
215	34	224	78
27.0%	4.3%	28.1%	9.8%

問 22　あなたは、そうざいやお弁当などを買って食べていますか（中食を利用していますか）。（ひとつに○印）

サンプル数	ほぼ毎日食べている	週に４・５日食べている	週に２・３日食べている	月に数日食べている	ほとんど食べない	不明
1105	55	92	174	451	299	34
100.0%	5.0%	8.3%	15.7%	40.8%	27.1%	3.1%

食育全般について

問 23　あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明
1105	430	454	175	46
100.0%	38.9%	41.1%	15.8%	4.2%

問 24　あなたは、「食育」に関心がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	関心がある①	どちらかといえば関心がある②	関心がない	わからない	不明
1105	248	456	211	167	23
100.0%	22.4%	41.3%	19.1%	15.1%	2.1%

【問 24 で①、②を選んだ方にお聞きします。】

問 24-１　あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食生活の乱れが問題になっているから	生活習慣病の増加が問題になっているから	心と体の健康のために必要だから	食べ残しなどの食品廃棄物が問題だから	食料を海外からの輸入に依存しすぎだから
704	276	420	476	175	144
100.0%	39.2%	59.7%	67.6%	24.9%	20.5%

肥満ややせすぎが問題になっているから	食に対する感謝の念がうすれているから	食の安全･安心が重要だから	その他	不明
164	170	413	27	2
23.3%	24.1%	58.7%	3.8%	0.3%

問 25　あなたは､コマ型の｢食事バランスガイド｣(下図)を見たことがありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
1105	585	494	26
100.0%	52.9%	44.7%	2.4%

【25 で①を選んだ方にお聞きします。】

問 25-１　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	参考にしている	ある程度参考にしている	あまり参考にしていない	全く参考にしていない	不明
585	26	163	229	160	7
100.0%	4.4%	27.9%	39.1%	27.4%	1.2%

問 26　あなたは食に関する取り組みを知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	地産地消	早寝早起き朝ごはん運動	外食栄養成分表示店	食育の日（毎月１９日）	食育月間（毎年６月）
1105	514	285	117	30	26
100.0%	46.5%	25.8%	10.6%	2.7%	2.4%

食品衛生月間(８月)	８０２０運動	その他	何も知らない	不明
80	311	6	311	67
7.2%	28.1%	0.5%	28.1%	6.1%

問 27　あなたは、食品ロスの問題に関心がありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない②	不明
1105	796	278	31
100.0%	72.0%	25.2%	2.8%

【問 27 で①を選んだ方にお聞きします。】

問 27-１　食品ロスの問題について意識していることがありますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食材を買いすぎない	外食の時には､食べきれる量を注文する	食品を早めに使い切る	食材の皮等を無駄なく使い切る	食品の賞味（消費）期限を知る	残さず食べる
796	572	445	417	143	498	494
100.0%	71.9%	55.9%	52.4%	18.0%	62.6%	62.1%

好き嫌いをなくす	その他	とくにない	不明
156	3	11	2
19.6%	0.4%	1.4%	0.3%

【問 27 で②を選んだ方にお聞きします。】

問 27-２　食品ロスの問題について関心のない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	食品ロスの問題を知らなかった	緊急性のある問題とは思わない	自分には関係の無いことだと思う	その他	不明
278	168	37	47	25	13
100.0%	60.4%	13.3%	16.9%	9.0%	4.7%

食の安全･安心について

問 28　あなたは食品の安全性について、どのように感じていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	安全に感じる	どちらかというと安全に感じる	どちらかというと不安に感じる	不安に感じる	わからない	不明
1105	104	475	308	75	104	39
100.0%	9.4%	43.0%	27.9%	6.8%	9.4%	3.5%

問 29　あなたは食品の安全に関する知識を持っていると思いますか。（ひとつに○印）

サンプル数	十分に持っていると思う	ある程度持っていると思う	あまり持っていないと思う	全く持っていないと思う	わからない	不明
1105	49	498	388	78	59	33
100.0%	4.4%	45.1%	35.1%	7.1%	5.3%	3.0%

問 30　あなたが、食品を購入する際に意識していることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	生産地	鮮度	旬	食品添加物	遺伝子組み換え食品	有機栽培・特別栽培	アレルギー表示
1105	664	898	427	478	315	202	94
100.0%	60.1%	81.3%	38.6%	43.3%	28.5%	18.3%	8.5%

特定保健用食品表示	栄養成分表示	賞味（消費）期限	値段	その他	不明
111	165	896	762	26	25
10.0%	14.9%	81.1%	69.0%	2.4%	2.3%

地産地消について(※その地域で作られた農産物･水産物を、その地域で消費すること)

問 31　地元（国産、県産、市産）の農産物を意識して購入していますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	国産を意識して購入している	埼玉県産を意識して購入している	川口市産を意識して購入している	あまり意識していない	全く意識していない	買い物をしていないのでわからない	不明
1105	754	199	54	189	72	61	17
100.0%	68.2%	18.0%	4.9%	17.1%	6.5%	5.5%	1.5%

問 32　今後、地元（国産、県産、市産）の農産物を優先して購入したいですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	国産を優先して購入したい	埼玉県産を優先して購入したい	川口市産を優先して購入したい	あまり意識していない	全く意識していない	買い物をしていないのでわからない	不明
1105	785	285	149	159	48	47	18
100.0%	71.0%	25.8%	13.5%	14.4%	4.3%	4.3%	1.6%

問 33　川口市産で思い浮かぶものは何ですか。（すべてに○印）

サンプル数	ほうれん草	小松菜	ぼうふう	木の芽（さんしょうの若芽）	その他	思い浮かばない	不明
1105	149	213	120	31	20	701	40
100.0%	13.5%	19.3%	10.9%	2.8%	1.8%	63.4%	3.6%

問 34　地産地消（川口市や埼玉県）の推進のために必要なものは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	農産物直売所の充実	地場農産物を使用した加工食品の開発	学校給食における地場農産物の利用	地産地消についての情報提供	飲食店のおける地場農産物の利用
1105	553	155	310	319	247
100.0%	50.0%	14.0%	28.1%	28.9%	22.4%

スーパー等の量販店に地場産コーナーの設置	地産地消フェアなどのイベント開催	その他	わからない	不明
680	392	22	96	38
61.5%	35.5%	2.0%	8.7%	3.4%

問35　川口市には鋳物製調理器具等(フライパン等)の食に関する特産品があることを知っていますか。（ひとつに○印）

【特産品の認知】

サンプル数	はい①	いいえ	不明
1105	531	550	24
100.0%	48.1%	49.8%	2.2%

【①と回答した方／特産品の使用状況】

サンプル数	使ったことがある	使ったことはない	不明
531	55	464	12
100.0%	10.4%	87.4%	2.3%

食文化について

問 36　あなたは、農業体験などをしたことがありますか。（ひとつに○印）

【農業体験の有無】

サンプル数	ある①	ない	不明
1105	531	552	22
100.0%	48.1%	50.0%	2.2%

【①と回答した方／農業体験の具体的内容】

サンプル数	米づくり	野菜づくり（畑）	ベランダなどでのプランター菜園	食づくり（味噌づくり・そばうちなど）	その他	不明
531	196	318	264	104	18	6
100.0%	36.9%	59.9%	49.7%	19.6%	3.4%	1.1%

問 37　あなたは、農業体験などをしてみたいですか。（ひとつに○印）

【農業体験の希望】

サンプル数	してみたい①	してみたくない	不明
1105	553	503	49
100.0%	50.0%	45.5%	4.4%

【①と回答した方／農業体験の希望内容】

サンプル数	自宅の敷地内での菜園	ベランダなどでのプランター菜園	食づくり（市内の市民農園を借りての野菜づくり）	日帰りでできる市外での野菜づくり
553	173	277	126	90
100.0%	31.3%	50.1%	22.8%	16.3%

農村に一時的に滞在しながらの野菜づくり	公民館等での食づくり（味噌づくり、そばうち）など	グループでの米、野菜づくり、食づくり(味噌づくり、そばうち)など	その他	不明
51	110	81	9	7
9.2%	19.9%	14.6%	1.6%	1.3%

問 38　あなたは、家庭で、行事食（正月のおせち等）や郷土料理を食べていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	よく食べる	たまに食べる	あまり食べない	全く食べない	わからない	不明
1105	298	493	235	46	16	17
100.0%	27.0%	44.6%	21.3%	4.2%	1.4%	1.5%

問 39　あなたは、川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。（ひとつに○印、ご記入ください）

サンプル数	ある①	ない	不明
1105	47	1027	31
100.0%	4.3%	92.9%	2.8%

【①と回答した方／具体的な郷土料理の内容】

サンプル数	田子汁	鋳物汁	衛生煮	その他	不明
47	15	22	0	9	2
100.0%	31.9%	46.8%	0.0%	19.1%	4.3%

問 40　あなたは子や孫に伝えたい料理はありますか。（ひとつに○印）

サンプル数	ある①	ない	不明
1105	425	618	62
100.0%	38.5%	55.9%	5.6%

【①と回答した方／伝えたい料理の内容】

サンプル数	郷土料理	行事食	家庭の味	その他	不明
425	59	185	310	35	10
100.0%	13.9%	43.5%	72.9%	8.2%	2.4%

食育に関する取り組みについて

問 41　あなたは「食育ボランティア」という言葉を知っていますか。（ひとつに○印）

サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明
1105	96	255	702	52
100.0%	8.7%	23.1%	63.5%	4.7%

問 42　あなたは「食育ボランティア」に参加したいですか。（ひとつに○印）

サンプル数	既に参加している①	参加したい②	参加したくない	わからない	不明
1105	3	89	443	526	44
100.0%	0.3%	8.1%	40.1%	47.6%	4.0%

【問 42 で①、②を選んだ方にお聞きします。】

問 42-1　どのような「食育ボランティア」に参加したいですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	既に参加している	食文化・食生活に関すること	食品（流通・加工・製造）に関すること	農業等生産に関すること	健康管理・栄養に関すること	その他	不明
93	1	63	39	35	53	2	4
100.0%	1.1%	67.7%	41.9%	37.6%	57.0%	2.2%	4.3%

問 43　今後、食育を推進する上で必要と思われる市の施策は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

サンプル数	家庭における食育の啓発・支援	学校等における食育の推進	食育講座などの実施
1105	404	571	223
100.0%	36.6%	51.7%	20.2%

企業、産業団体と連携した取り組み	飲食店や飲料品店などと連携した取り組み	ボランティアの派遣等による各地区における食生活の改善のための取組支援	食育の普及啓発を図るイベントなどにより食育推進活動の展開
235	339	71	216
21.3%	30.7%	6.4%	19.5%

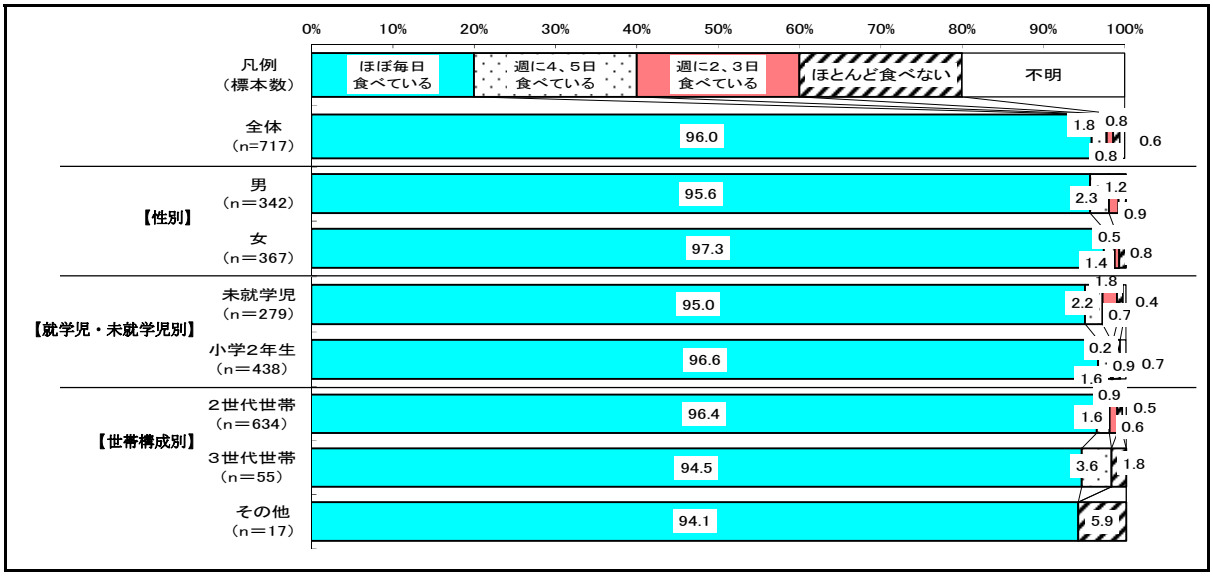
農業体験活動など生産者と消費者との交流の促進	伝統食や郷土料理など食文化の継承のための活動支援	食品の安全・安心に関する情報提供や講習会の開催	環境に配慮した活動の支援
209	269	309	329
18.9%	24.3%	28.0%	29.8%

その他	とくにない	不明
9	103	106
0.8%	9.3%	9.6%

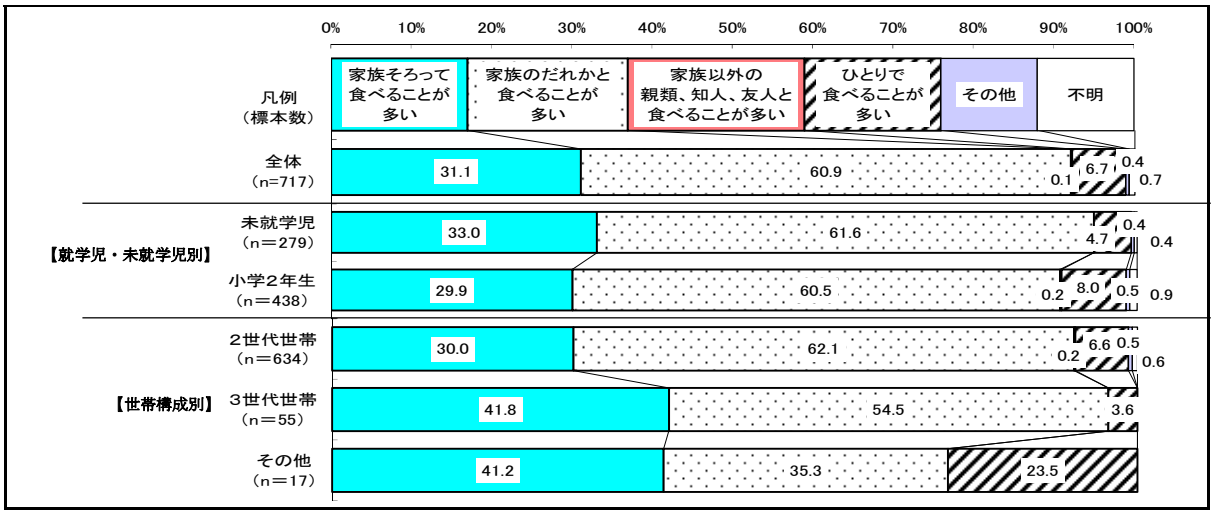
２．食育に関する市民意識調査結果（クロス集計）

★未就学時・小学校２年生の保護者回答

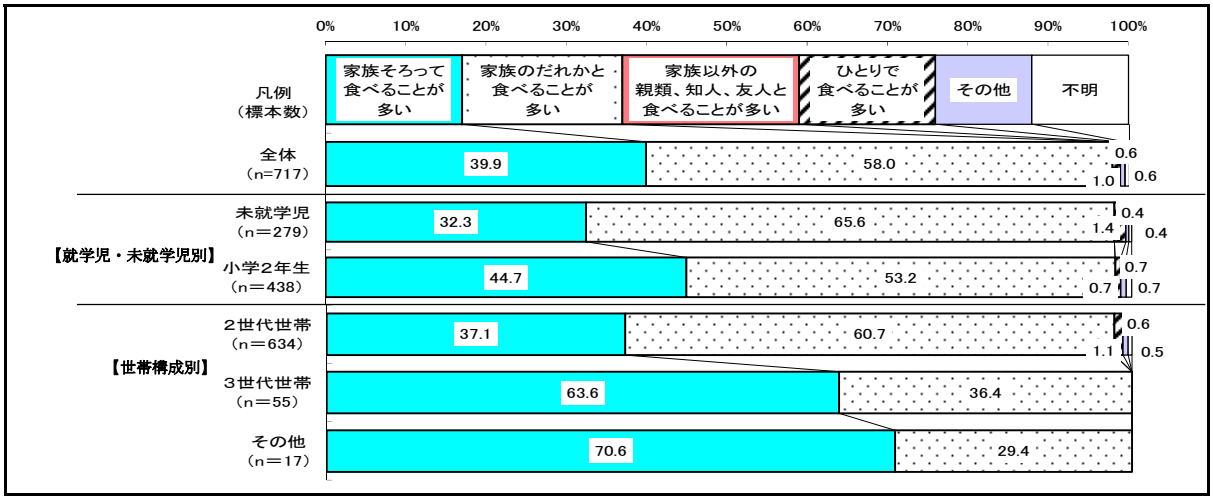
①朝食の状況



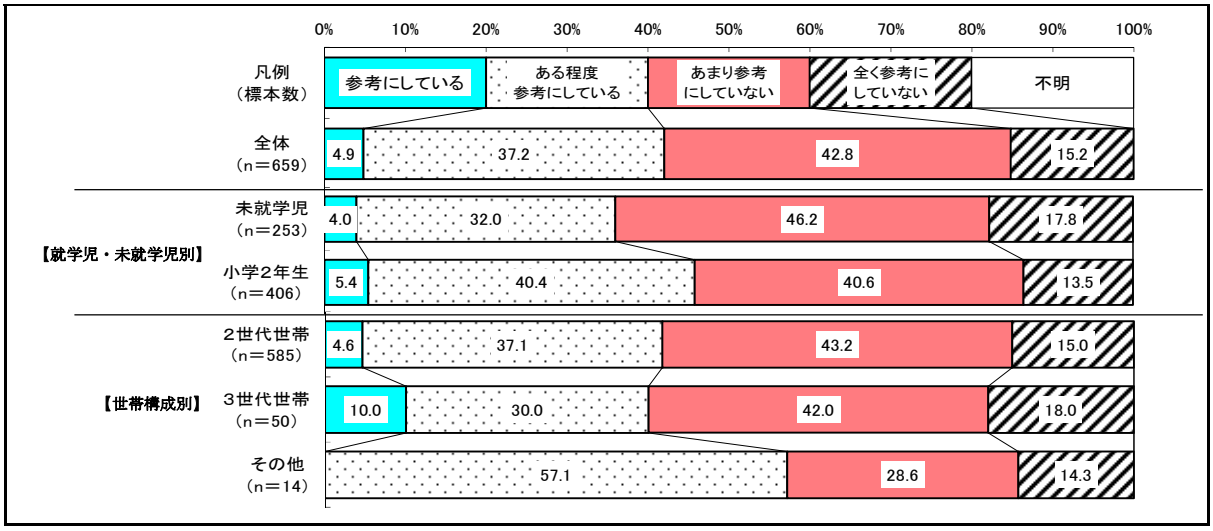
②共食の状況（朝）



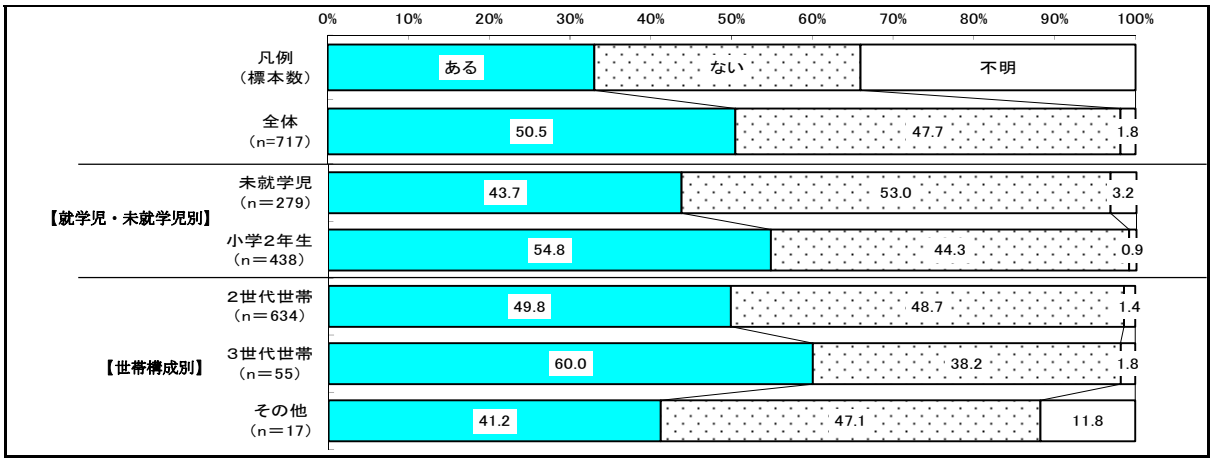
③共食の状況（夕）



④食事バランスガイドの参照状況

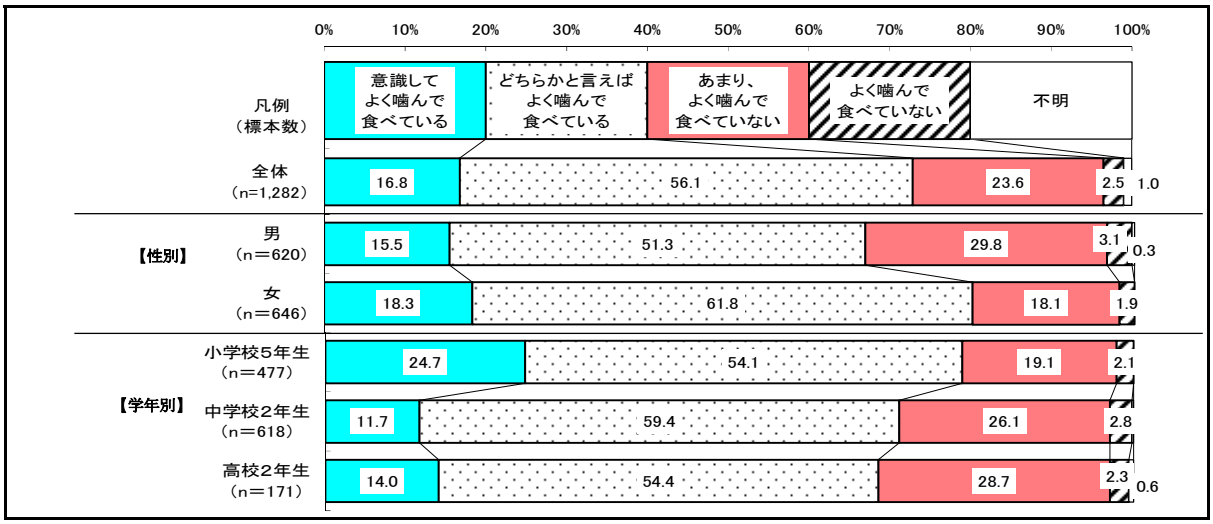


⑤伝えている（伝えたい）料理の有無

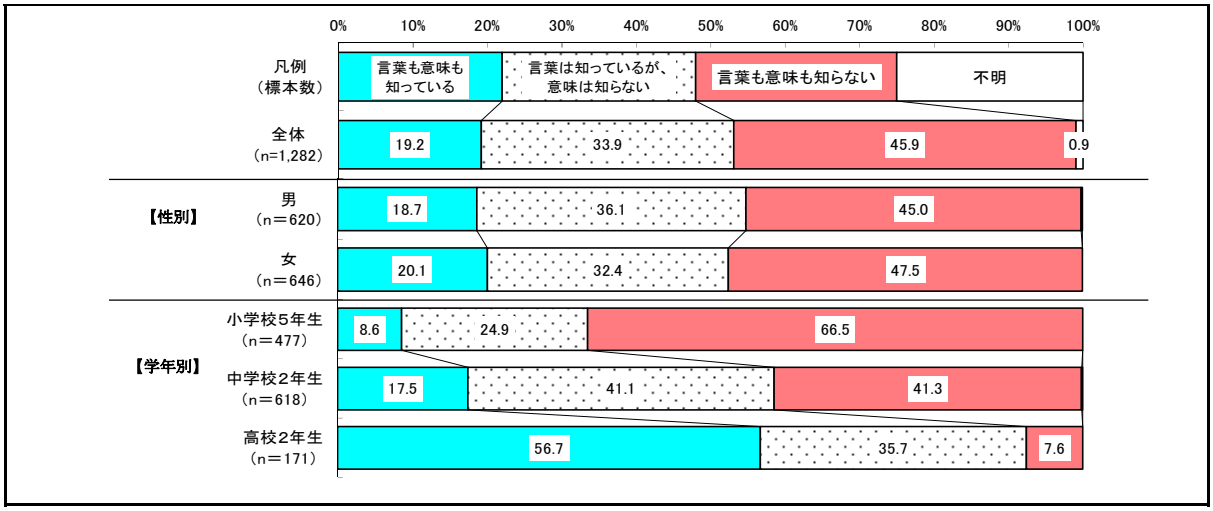


★小学校５年生、中学２年生、高校２年生と保護者回答

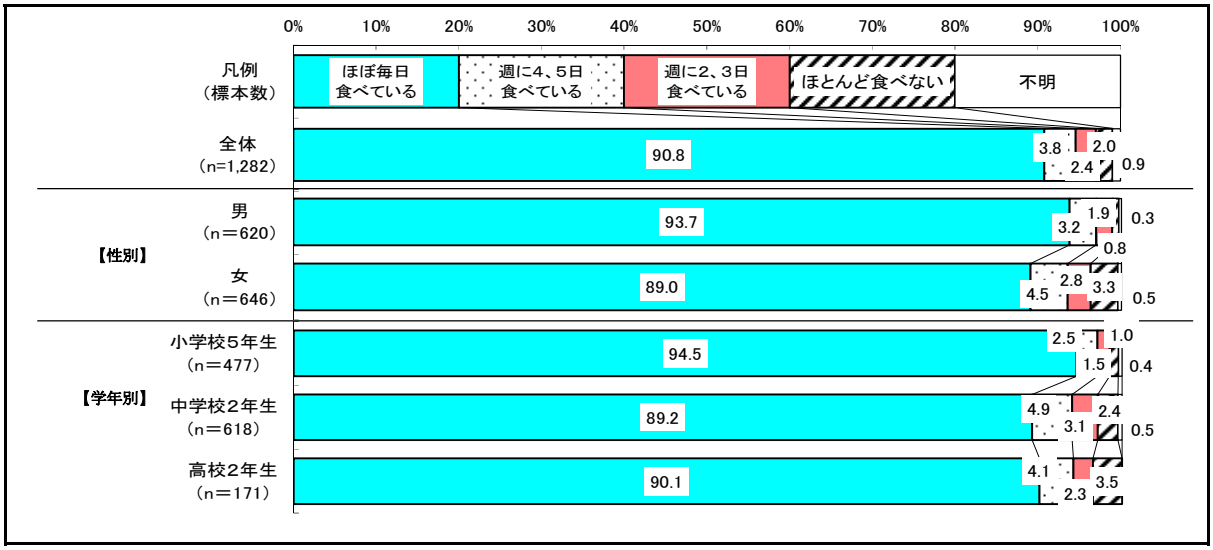
①咀嚼の状況



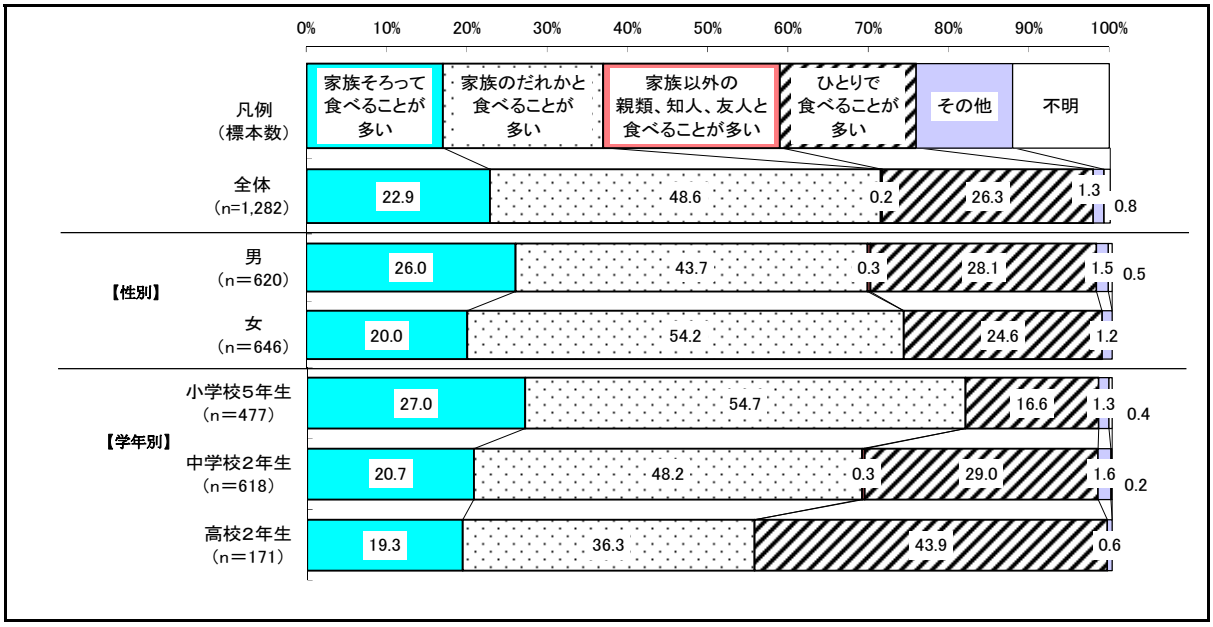
②メタボリックシンドロームの認知割合



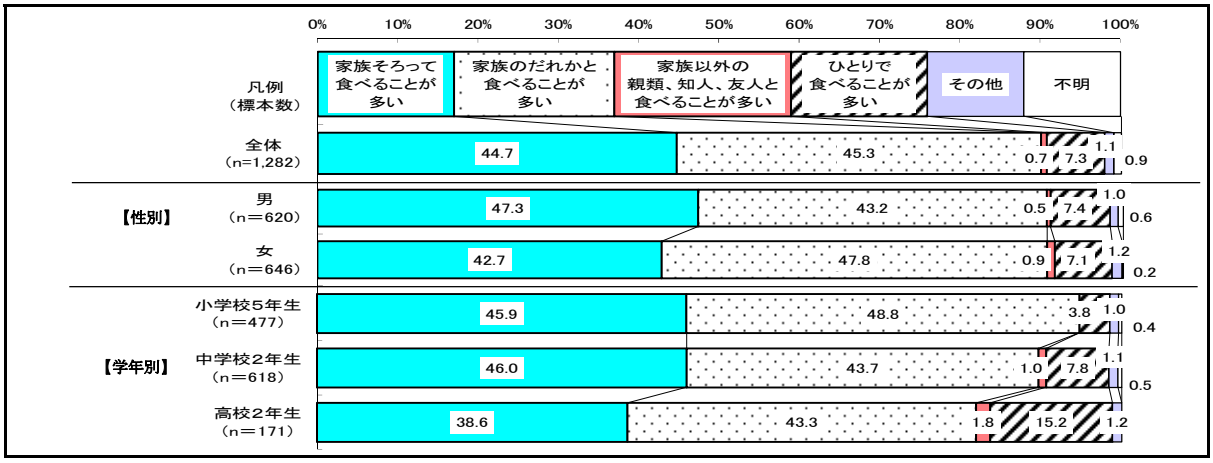
③朝食の状況



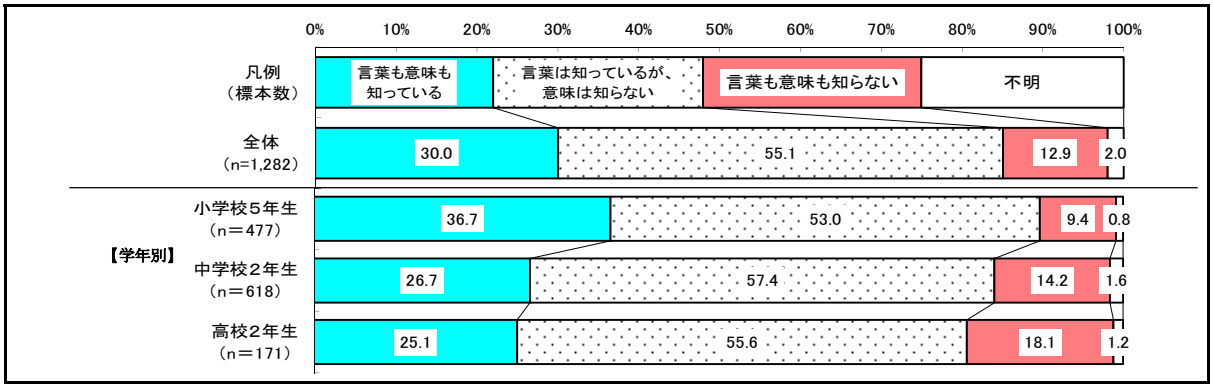
④共食の状況（朝）



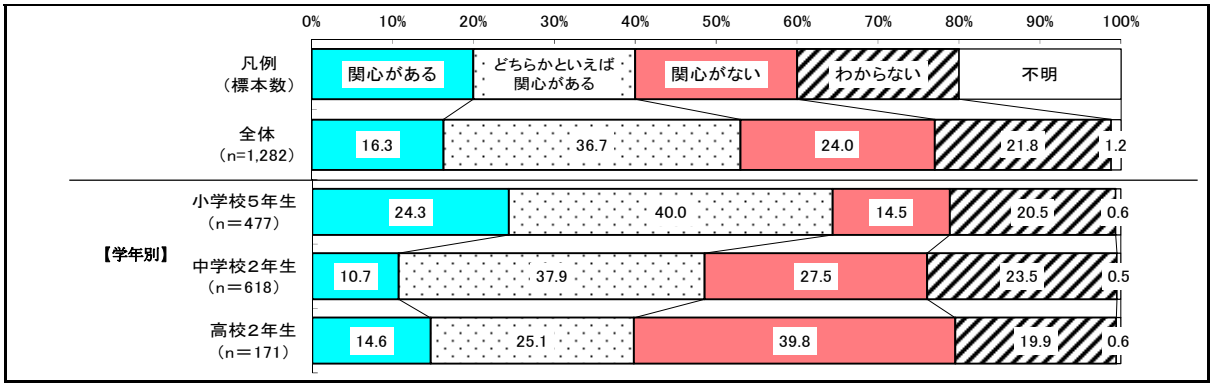
⑤共食の状況（夕）



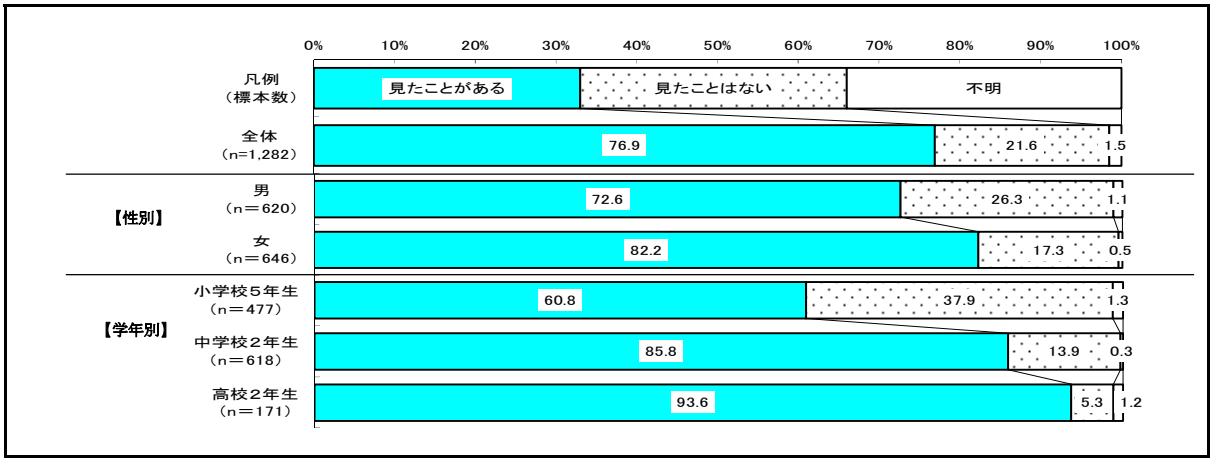
⑥食育の認知度



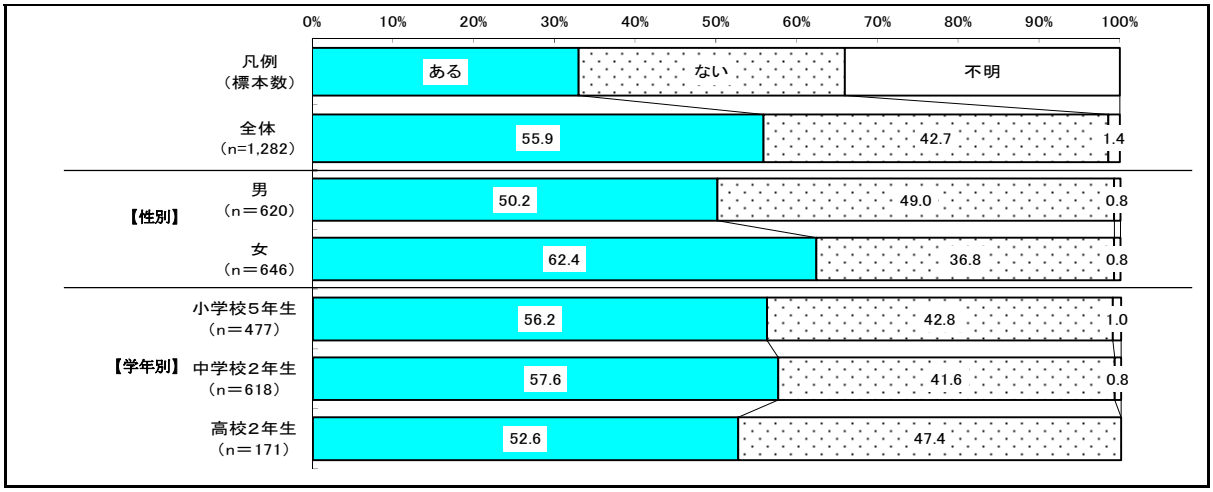
⑦食育への関心



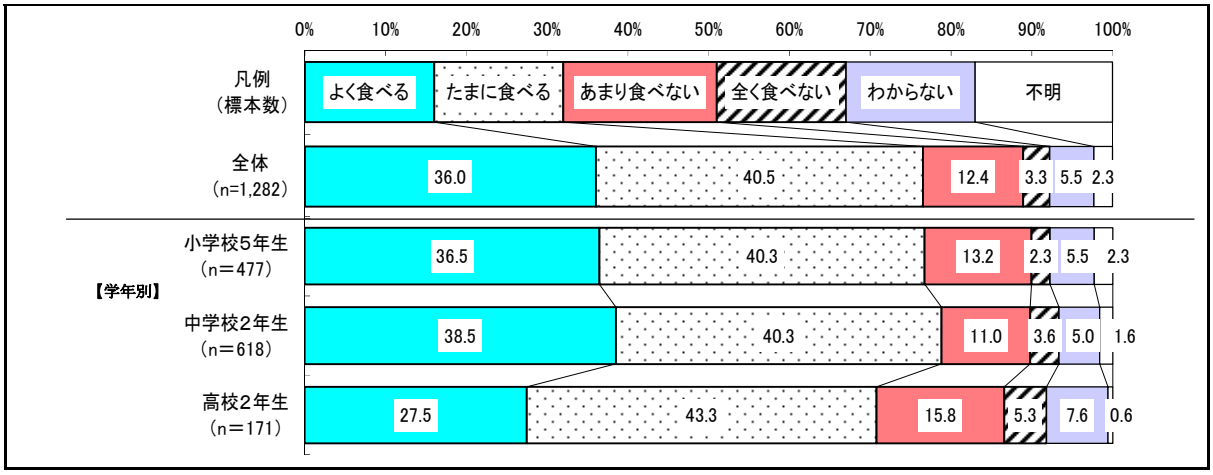
⑧食事バランスガイドの認知度



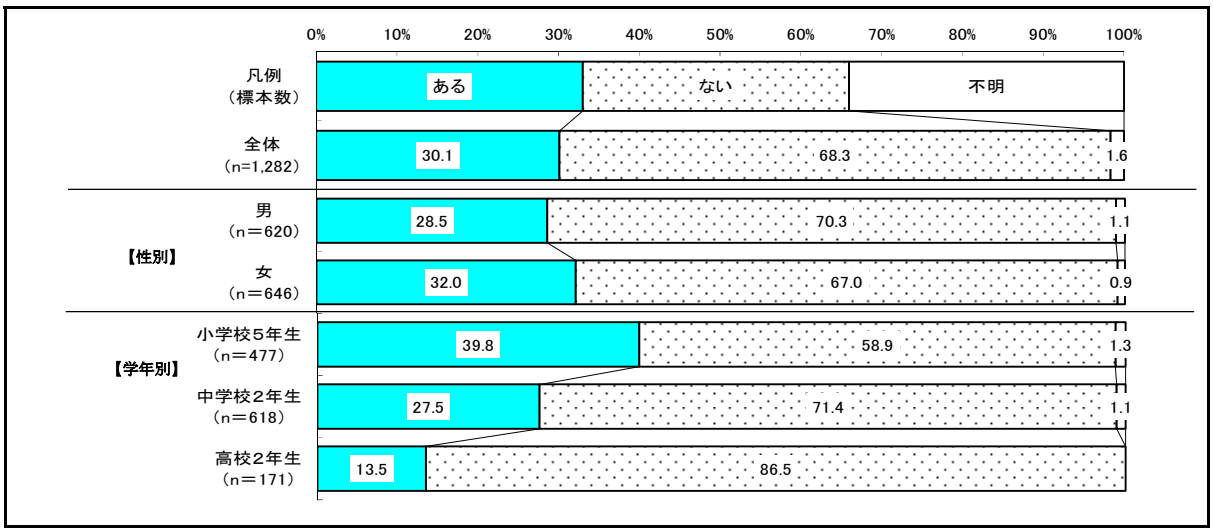
⑨農業体験の有無



⑩行事食・郷土料理の摂食状況

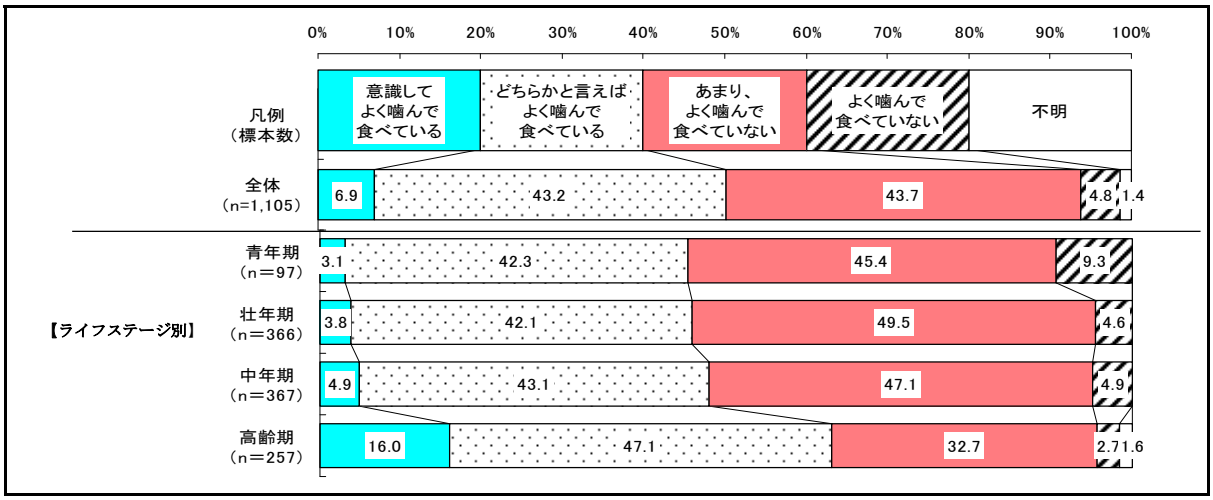


⑪川口市の郷土料理の認知度

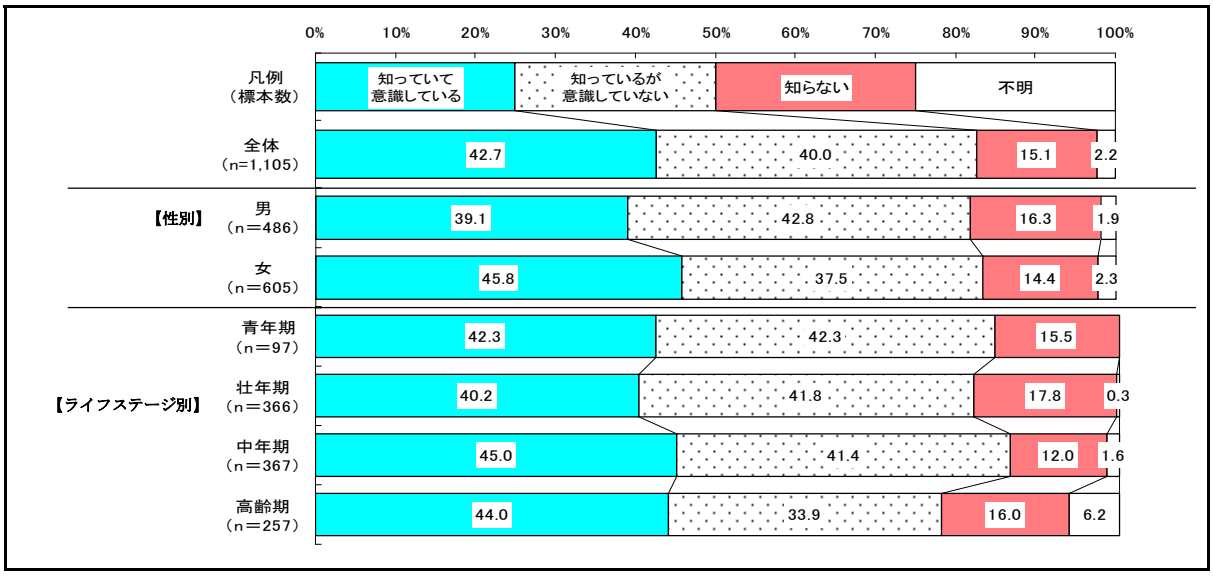


★１８歳以上市民回答

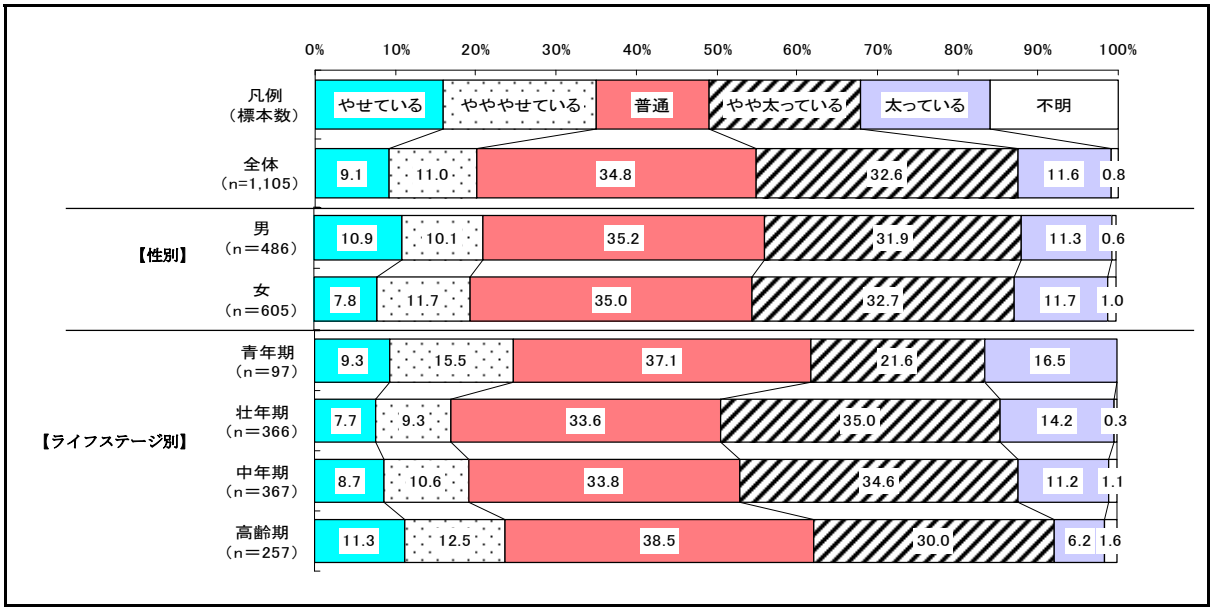
①咀嚼の状況



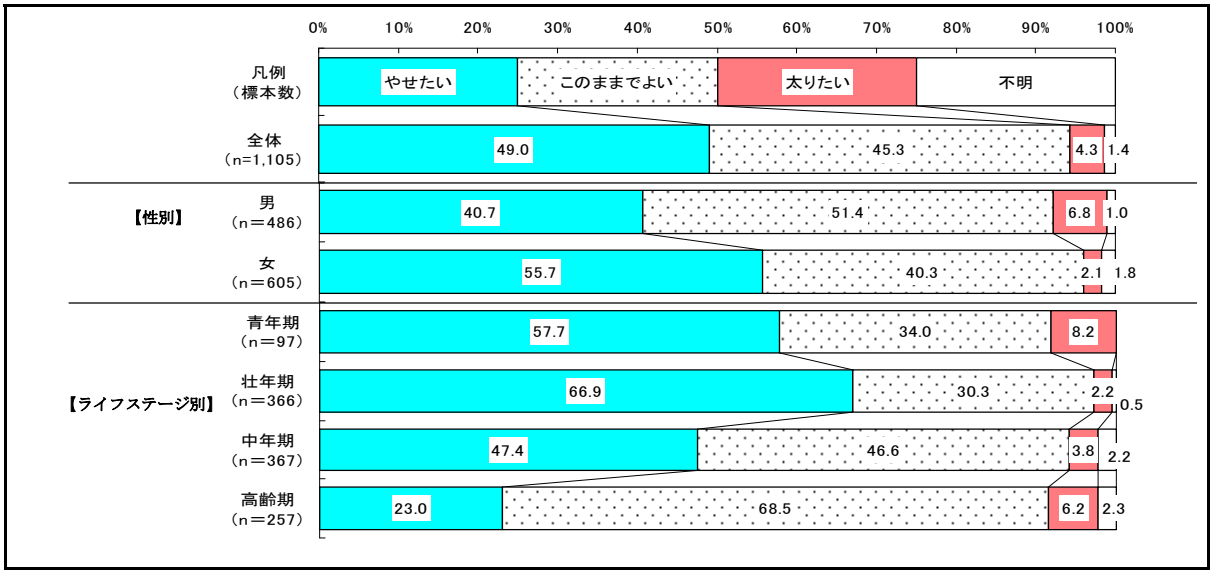
②適正体重の認知度



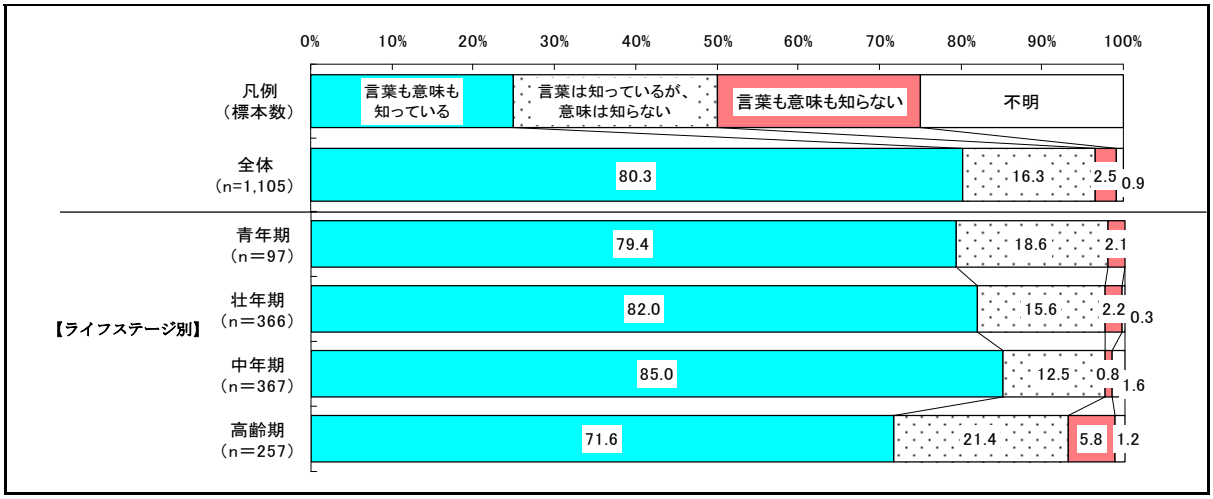
③体型への認識



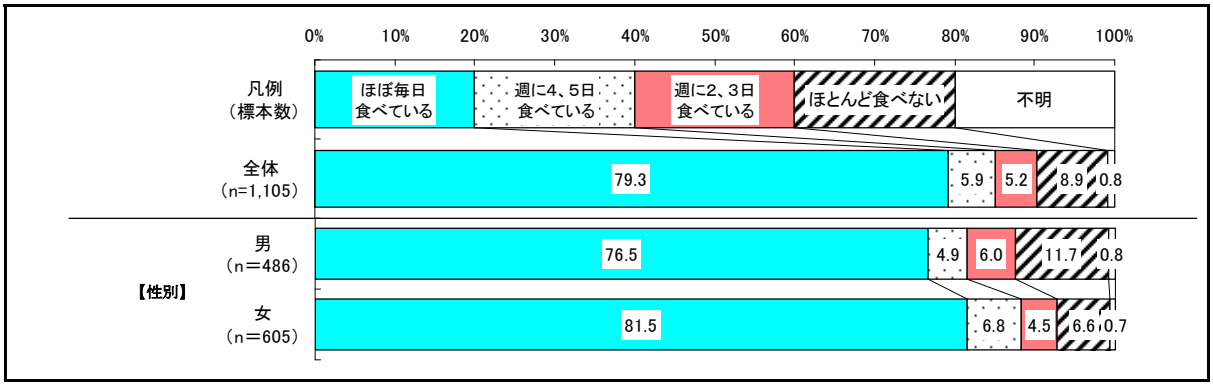
④体型についての希望



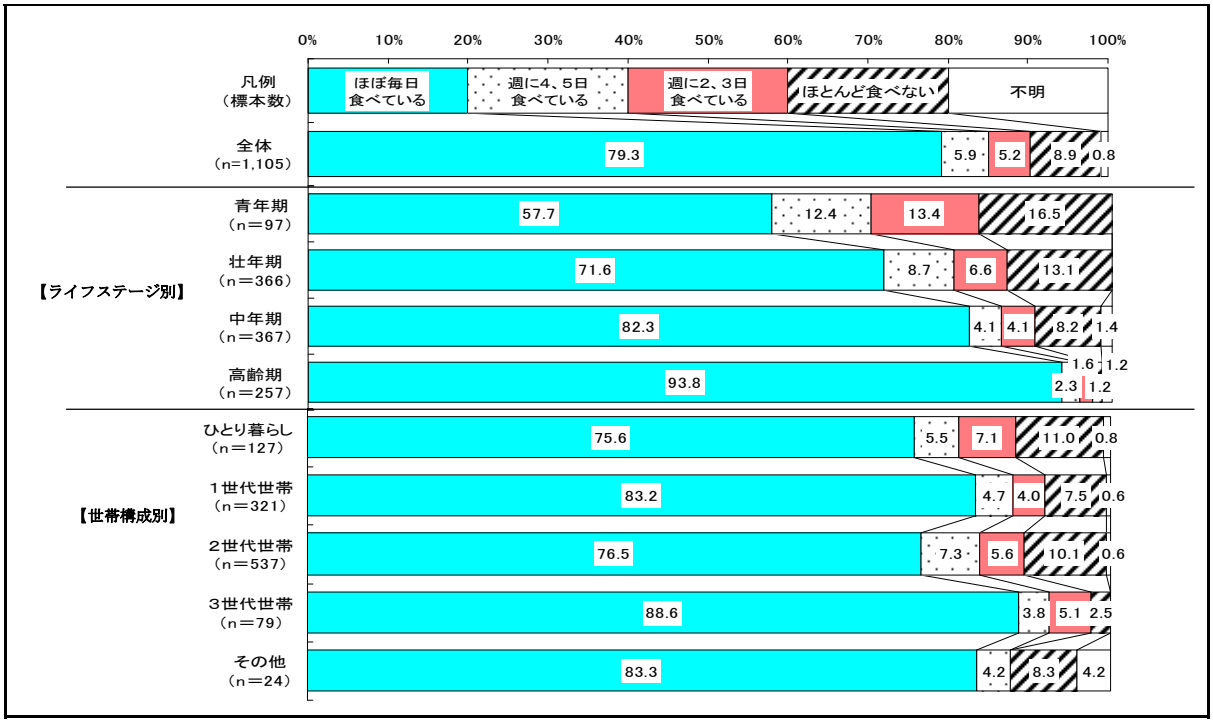
⑤メタボリックシンドロームの認知度



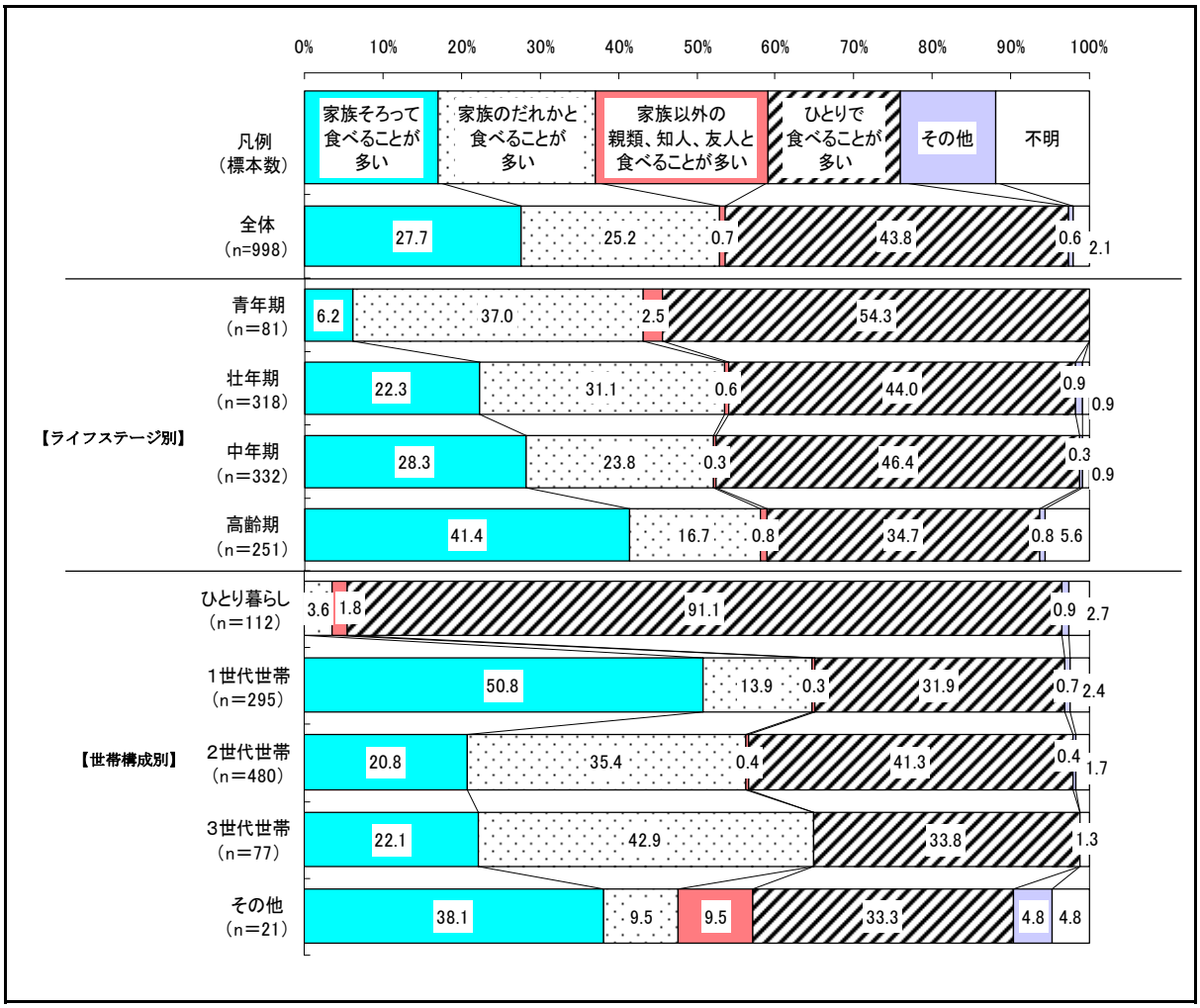
⑥朝食の状況（性別）



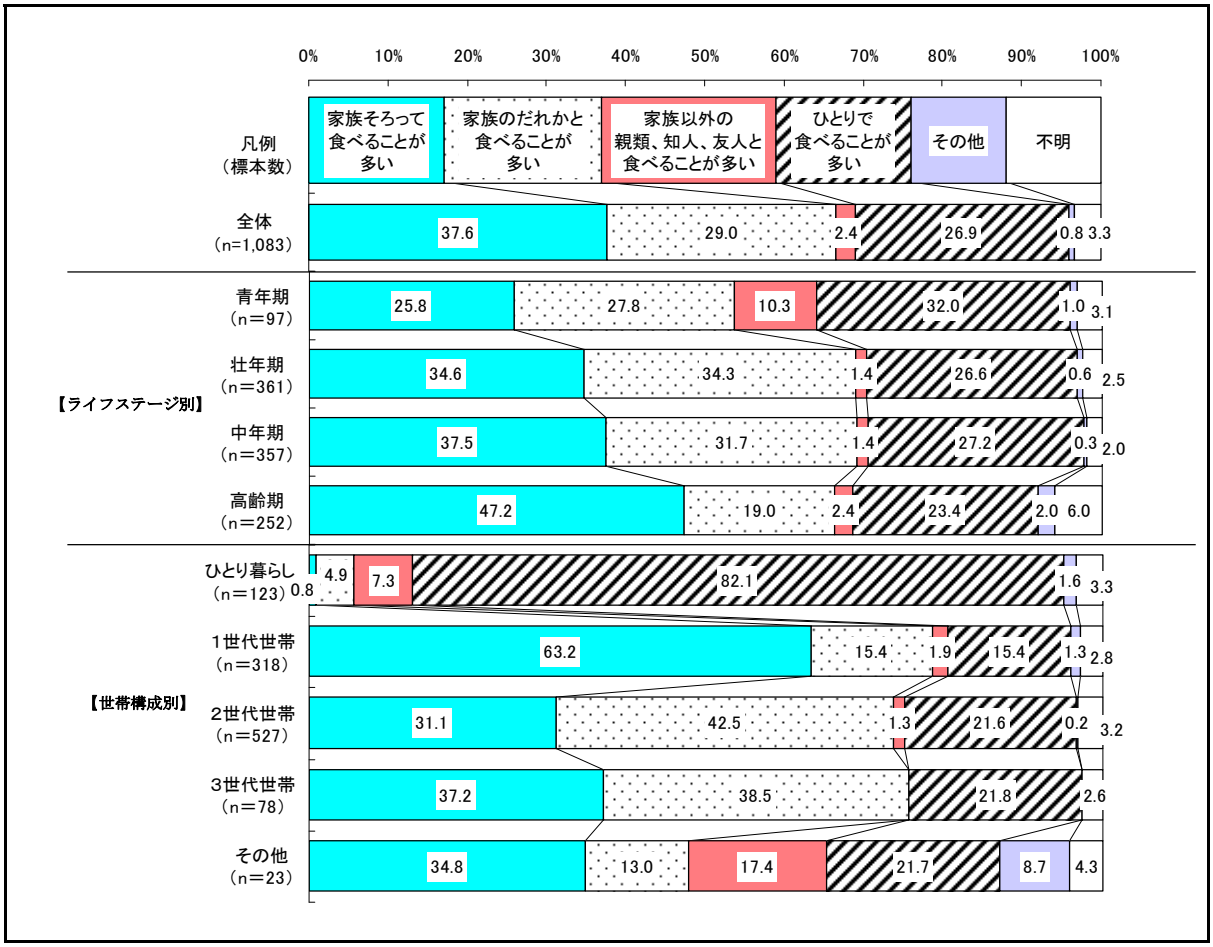
⑦朝食の状況（世代別・世帯構成別）



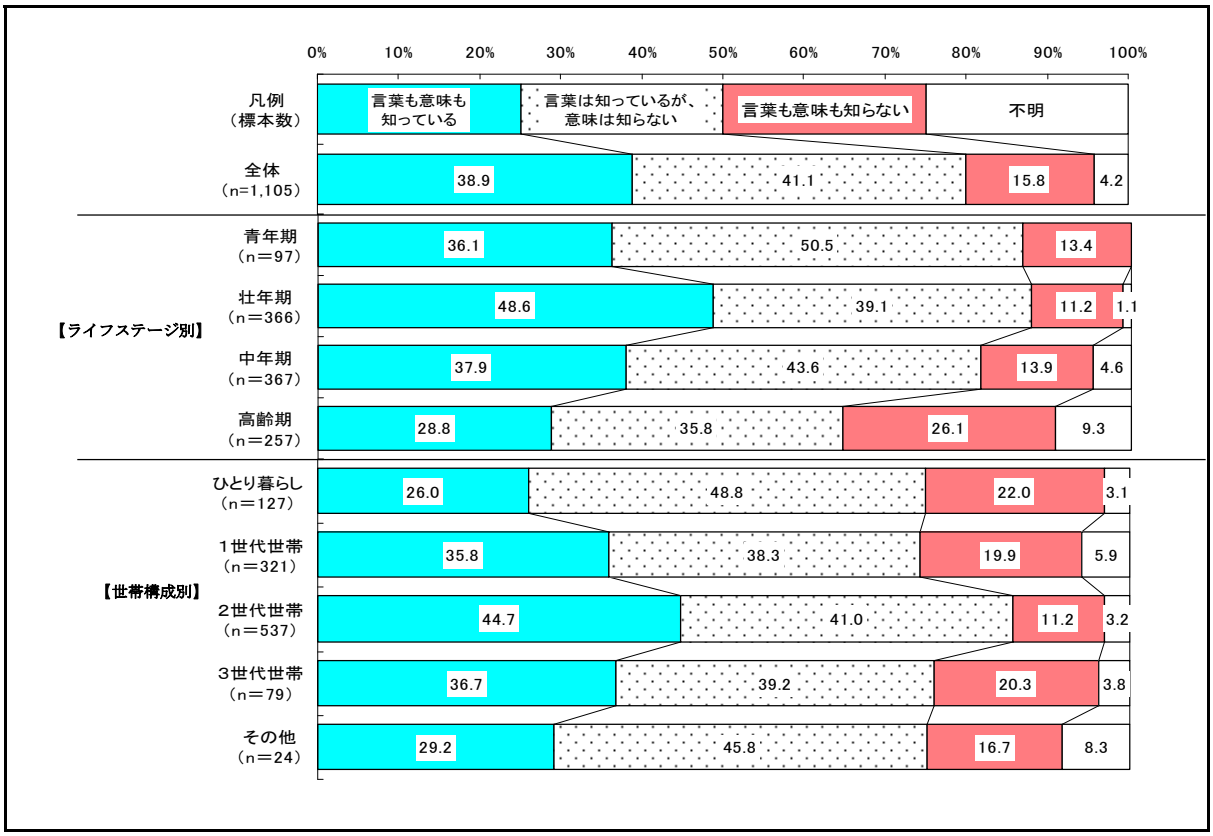
⑧共食の状況（朝）



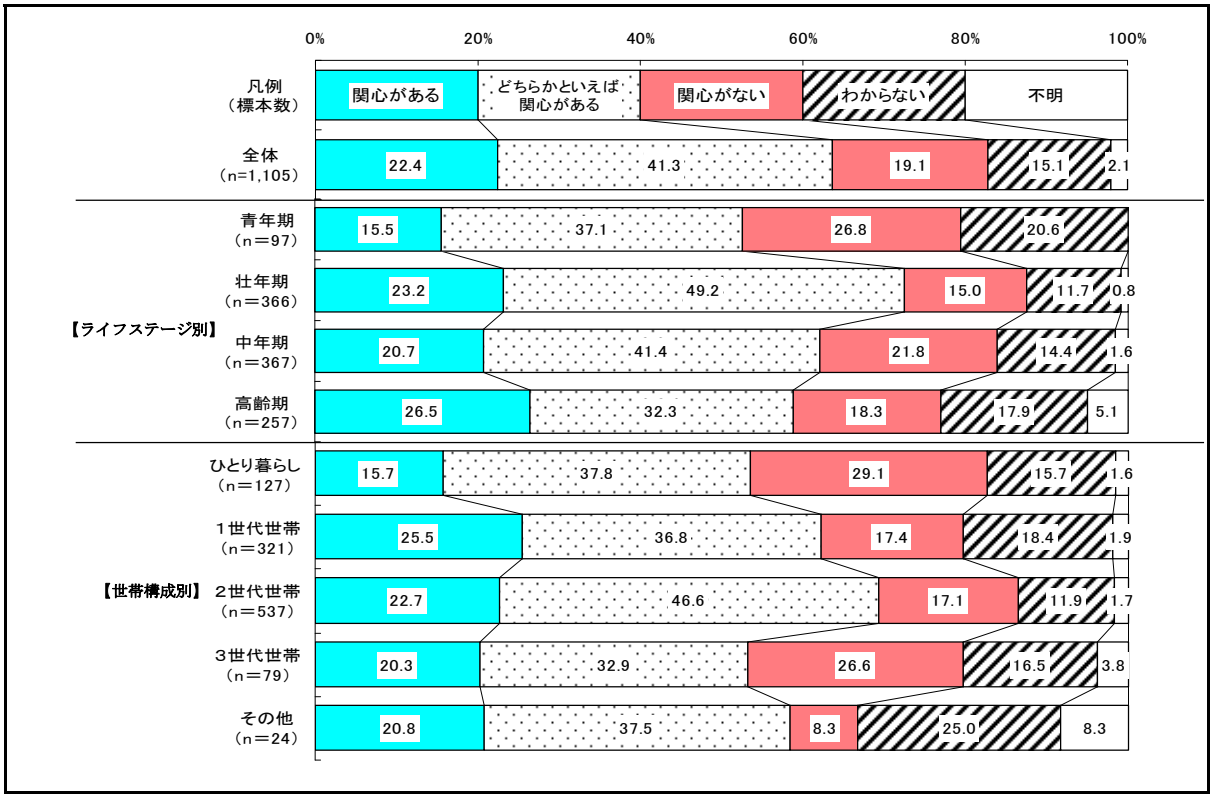
⑨共食の状況（夕）



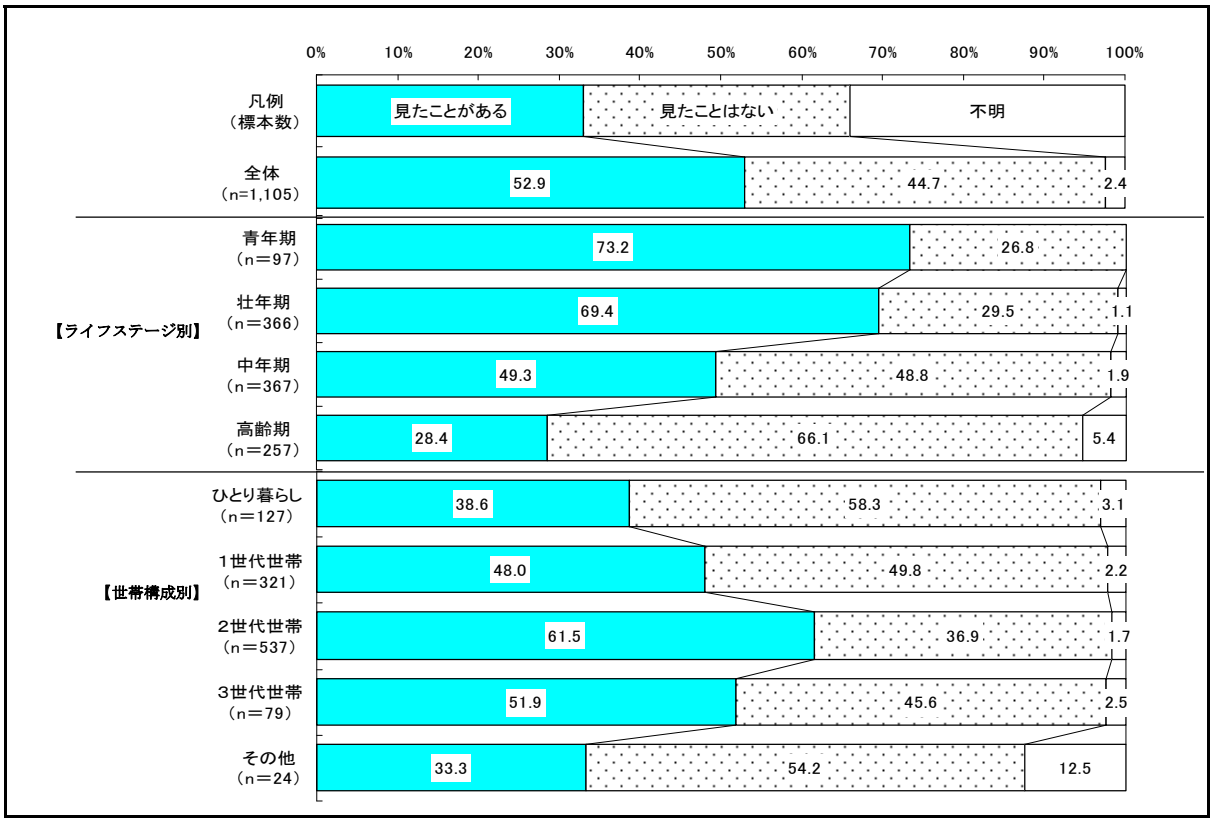
⑩食育の認知度



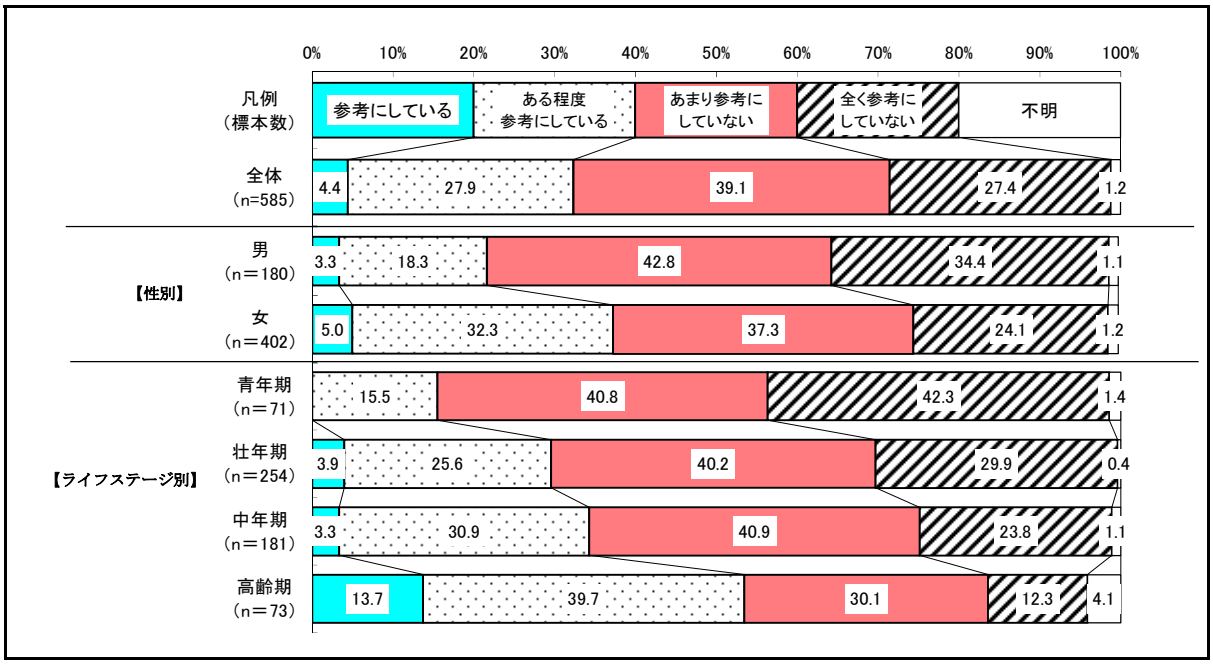
⑪食育への関心



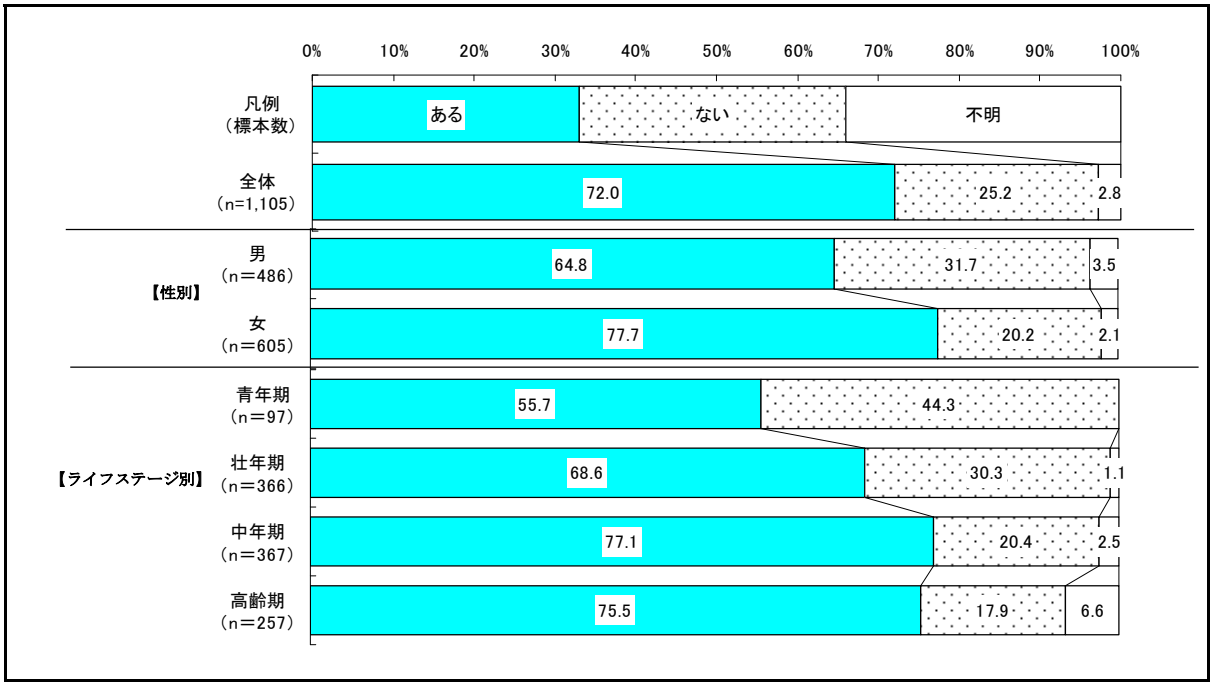
⑫食事バランスガイドの認知度



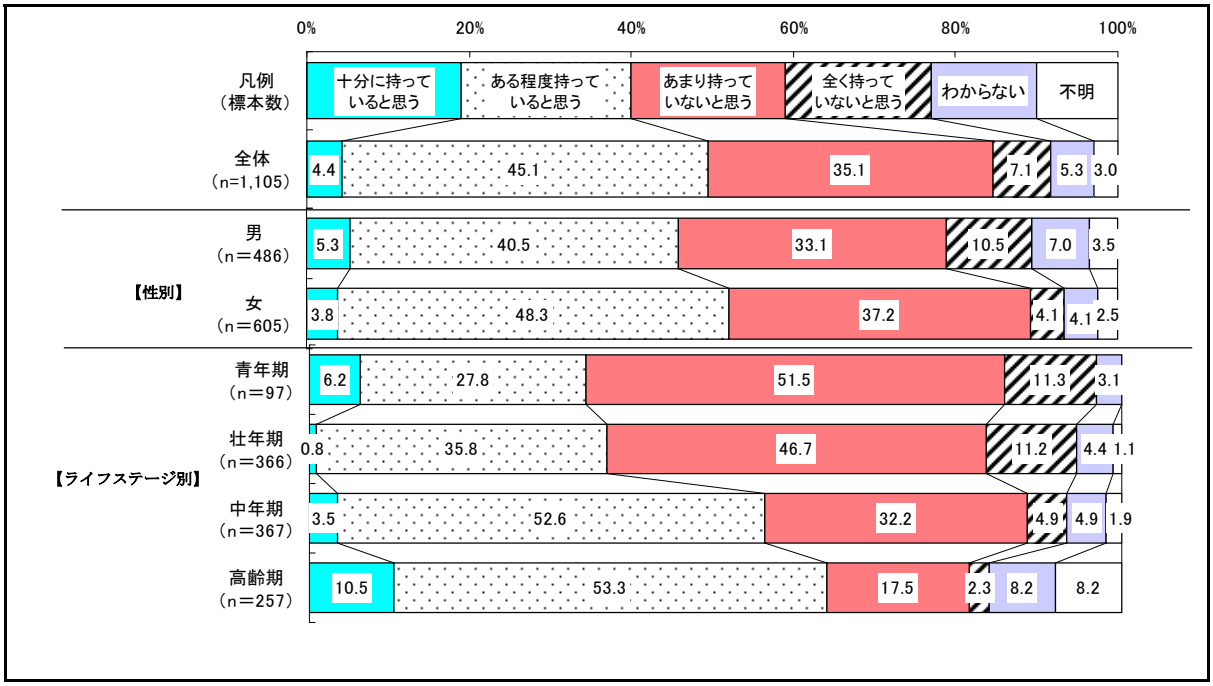
⑬食事バランスガイドの参照状況（⑫で「みたことはない」、「不明」の人数を除く）



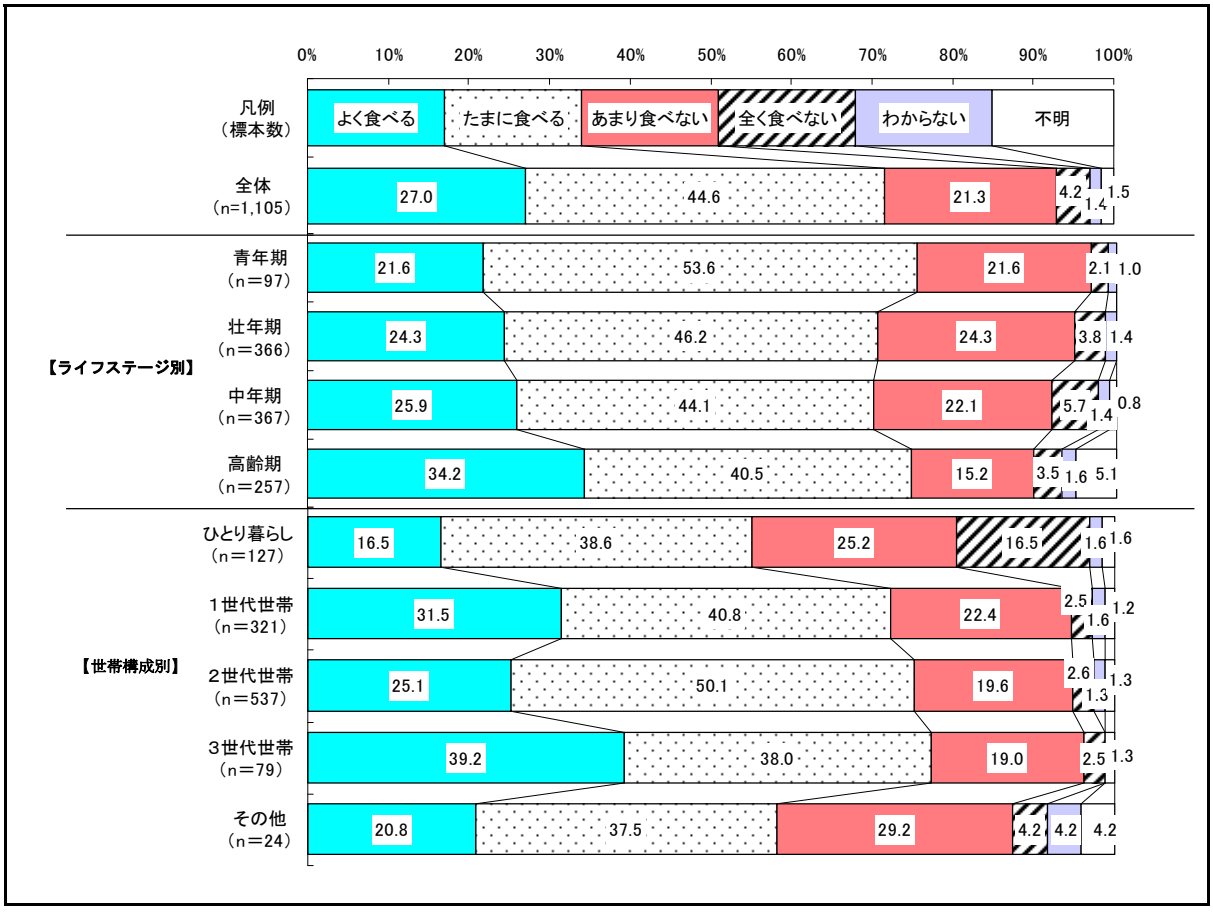
⑭食品ロスへの関心



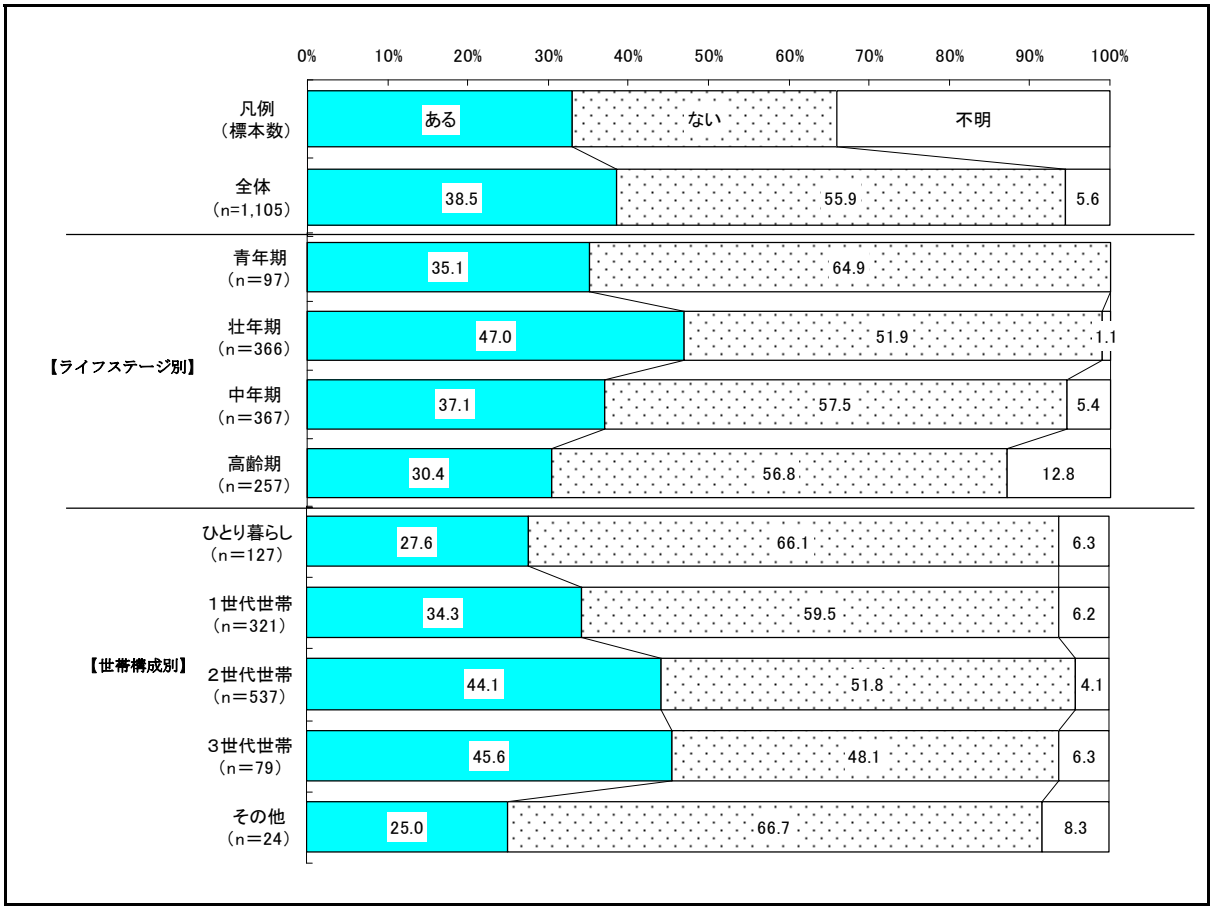
⑮食の安全に関する知識



⑯行事食・郷土料理の摂食状況



⑰伝えたい料理の有無


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
凡例
（標本数）
ある
ない
不明
全体
（n=1,105）
38.5
55.9
5.6
【ライフステージ別】
青年期
（n＝97）
35.1
64.9
壮年期
（n＝366）
47.0
51.9
1.1
中年期
（n＝367）
37.1
57.5
5.4
高齢期
（n＝257）
30.4
56.8
12.8
【世帯構成別】
ひとり暮らし
（n＝127）
27.6
66.1
6.3
1世代世帯
（n＝321）
34.3
59.5
6.2
2世代世帯
（n＝537）
44.1
51.8
4.1
3世代世帯
（n＝79）
45.6
48.1
6.3
その他
（n＝24）
25.0
66.7
8.3

川口市食育推進計画に関するアンケート

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、平成１７年に制定されました食育基本法に基づき、食育を総合的かつ計画的に推進するため平成２２年３月に「川口市食育推進計画」を策定しました。

当初、この計画の期間は平成２２年度から平成２６年度までの５ヶ年度としておりましたが、国や埼玉県が策定する「第３次食育推進計画」の基本方針、施策等を反映した、より川口らしい計画策定ができるよう平成２８年度まで計画期間を延伸いたしました。

平成２８年度に国が「第３次食育推進基本計画」、埼玉県が「埼玉県食育推進計画（第３次）」を策定することにあわせ、川口市においても、現在の「川口市食育推進計画」を見直し、より社会情勢に適した計画へと改定作業を行う予定でおります。

計画を改定するにあたり、市民の皆様の食に関する意見や関心、日ごろの生活等について伺いたいと考え、このアンケートを実施させていただくものです。

このアンケートでお伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人名が出たりすることはございません。

お忙しいところ、誠に恐れいりますが、ぜひともこの調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成２８年６月　川口市長　奥ノ木　信夫

ご記入にあたって

◎この調査票は、０歳から６歳以下のお子さんの状況についてお伺いします。

◎回答は、**保護者の方**又は**保護者に代わる方**が記入してください。

◎回答結果の取扱い

この調査票に記入していただきました内容は、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◎回答及び返答の期限

回答が済みましたら、この調査票を三つ折りし、同封しました返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れて、**平成２８年７月１１日（月）まで**に投函してください。

◎お問い合わせ先

川口市役所 健康増進部 保健衛生課 保健衛生係
電　話 ０４８（２５８）１６４２（直通）　ＦＡＸ ０４８（２５８）６０１９
メール ０８７．０１０００@ｃｉｔｙ.ｋａｗａｇｕｃｈｉ.ｌｇ.ｊｐ

お子さんのことについて

問１　お子さんの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

１．男　　２．女

問２　お子さんはいくつですか。（年齢をご記入しあてはまるものひとつに○印）

（　　）歳 → １．保育所（園）・幼稚園等に通っている
２．その他

問３　お子さんの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

１．まだ、歯は生えそろっていない
２．歯や歯ぐきなどの病気になったことはない
３．歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した
４．歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない
５．その他（　　）

問４　お子さんの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

１．食後に歯をみがく
２．定期的に歯科医院での健診を受けている
３．甘いものなど虫歯の原因となるものを食べさせないようにしている
４．その他（　　）
５．とくにない

お子さんの食生活について

問５　お子さんは、朝食をとっていますか。（ひとつに○印）
また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

１．ほぼ毎日食べている
２．週に４、５日食べている
３．週に２、３日食べている　｝１回につき（　　）分程度
４．ほとんど食べない

【問５で、１～３を選んだ方にお聞きします。】

問５-１　お子さんは朝食にどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

１．ご飯、パン、めん（主食）　２．魚、肉、卵、大豆製品（主菜）
３．野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）　４．味噌汁やスープ
５．牛乳、乳製品　６．くだもの
７．シリアル食品、バランス栄養食品など　８．野菜ジュースなど
９．離乳食　10．その他（　　）

【問５で、２～４を選んだ方にお聞きします。】

問５-２　お子さんが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

１．食欲がない　２．食べさせる時間がない
３．食事を用意していない　４．食べる習慣がない
５．太らせたくない　６．その他（　　）

問６　お子さんは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

１．午後６時前　２．午後６時～７時　３．午後７時～８時
４．午後８時～９時　５．午後９時～10 時　６．午後 10 時以降
７．決まっていない

問７　お子さんは、家庭では朝食や昼食、夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。（ひとつに○印）

１．ほぼ毎日食べている
２．週に４、５日食べている
３．週に２、３日食べている
４．ほとんど食べていない

〈具体的にご記入ください〉
記入例：食べ物→ スナック菓子、くだもの、おにぎり、パン、ハンバーガーなど
飲み物→ 炭酸飲料、野菜ジュース、コーヒーなど

記入欄

問８　お子さんは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（ひとつに○印）

＜朝食＞
１．家族そろって食べることが多い　２．家族のだれかと食べることが多い
３．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
４．ひとりで食べることが多い ➡【週に １日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
５．その他（　　）

＜夕食＞
１．家族そろって食べることが多い　２．家族のだれかと食べることが多い
３．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
４．ひとりで食べることが多い ➡【週に １日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
５．その他（　　）

問９　お子さんは、嫌いな食べものがありますか。（ひとつに○印）

１．ない　２．ある

嫌いな食べ物は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○印をし、（　　）のなかに具体的にご記入ください。）

１．野菜（　　）　２．くだもの（　　）　３．牛乳・乳製品（　　）
４．魚介類（　　）　５．肉　（　　）　６．卵（　　）
７．海藻（　　）　８．その他（　　）

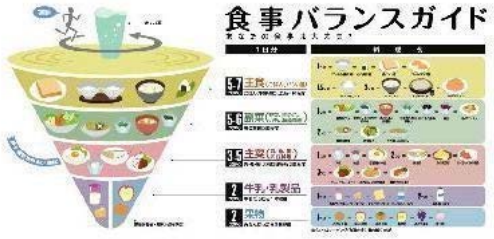
問 10　お子さんは、アレルギーで食べられない食べ物がありますか。（ひとつに○印）

１．ない　２．ある（具体的に：　　）

家庭での食育について

問 11　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

１．見たことがある
２．見たことはない



【問 11 で、１を選んだ方にお聞きします。】

問 11-１　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

１．参考にしている　２．ある程度参考にしている
３．あまり参考にしていない　４．全く参考にしていない

問 12　あなたは、食べ物や食事について、お子さんにどんなことを教えていますか(教えたいですか)。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食べ物を大事にする
2．好き嫌いをしないで食べる
3．家庭の自慢の味
4．旬の食べ物の味
5．行事食（正月のおせち等）・郷土料理
6．食品の安全性
7．賞味（消費）期限
8．食事のマナー
9．料理の方法
10．よくかんで食べる
11．歯磨きの大切さ
12．日本の食料自給率の低さ
13．世界の食糧不足
14．その他（　　）
15．とくに教えていない

問 13　あなたは、食事のマナーについて、お子さんに何を教えていますか（教えたいですか)。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食事の前に手を洗う
2．「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする
3．主食・おかずは交互に食べる
4．箸の持ち方・使い方、お椀の持ち方
5．食べるとき音を立てない
6．姿勢に気をつける（姿勢正しく、座って食べる）
7．お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる
8．フォーク・ナイフ・スプーンが使える
9．その他（　　）
10．とくに教えていない

問 14　あなたは、お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）はありますか。（ひとつに○印）

1．ある　　2．ない

具体的には何ですか（あてはまるものすべてに○印をし、（　）内は具体的にご記入ください）

1．郷土料理（具体的に：　　）　例：団子汁等
2．行事食　（具体的に：　　）　例：おせち料理等
3．家庭の味（具体的に：　　）　例：お味噌汁等
4．その他　（具体的に：　　）

問 15　お子さんは、食べ物や食事に関して、何を手伝っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．買い物
2．調理
3．食卓の準備
4．食器をさげる
5．食器を洗う
6．ごみ出し
7．その他（　　）
8．手伝っていない

問 16　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．好き嫌いが多い・食べ物が偏っている
2．食欲がない
3．食べ残しが多い
4．食べる量が多い
5．食べる量が少ない
6．高カロリー食が多い
7．甘いものが多い
8．野菜が足りない
9．カルシウムが不足している
10．塩分が多い
11．食物アレルギーが多い
12．健康食品が多い
13．ｲﾝｽﾀﾝﾄ･ﾚﾄﾙﾄ食品が多い
14．調理済み食品が多い
15．食生活が不規則である
16．経済的な理由で十分な食事を与えられない
17．その他（　　）
18．とくにない

問 17　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．運動不足である
2．体力がない
3．普通（標準）より太っている
4．普通（標準）よりやせている
5．生活習慣病の心配がある
6．寝不足である
7．疲れがたまっている
8．無気力である
9．ストレスがたまっている
10．その他（　　）
11．とくにない

問 18　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．生活リズムを整える
2．母乳で育てる（育てた）
3．バランスよく食べさせる
4．安全・安心な食材を選ぶ
5．旬の食材を使う
6．薄味や素材の味などを大切にする
7．料理のレパートリーを増やす
8．手作り料理を心がける
9．食べ物や健康についての話をする
10．買い物や料理の手伝いをさせる
11．その他（　　）
12．とくにない

問 19　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと(知りたかったこと、参加したかったこと)はありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1．子どもに必要なエネルギーや栄養素　　2．離乳食の作り方
3．忙しくてもできる簡単な調理方法　　4．野菜をおいしく食べる調理方法
5．安全な食材の入手方法・選び方　　6．加工食品・健康食品の活用方法
7．保育所（園）・幼稚園や学校の給食の試食
8．調理の基礎を学べる料理教室　　9．親子の料理教室
10．その他（　　）　　11．とくにない

問 20　保育所（園）・幼稚園での食育にどのような事を望みますか。(あてはまるものすべてに○印)

1．食の大切さについての教育　　2．健康な食生活の確立
3．食の安全性への教育　　4．食材を選び、食事をつくれる能力の向上
5．農業体験（米、野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくりなど）
6．給食での地産地消の推進　　7．給食での行事食や郷土料理の取り入れ
8．食事のマナーについての教育　　9．保護者への食育の推進
10．その他（　　）

保護者の方について

問 21　あなたの年齢はおいくつですか。(ご記入ください)

（　　）歳

問 22　家族の構成を教えてください。(ひとつに○印)

1．２世代世帯（親と子など）　　2．３世代世帯（親と子、孫など）
3．その他（　　）

最後に食育についてのご意見を、自由にお書きください。

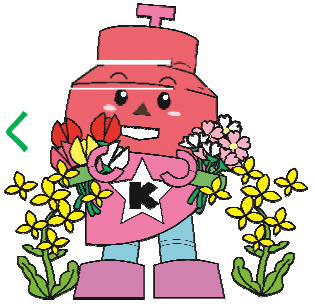
ご協力ありがとうございました。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、点線で三つ折りしてから同封の返信用封筒に入れて、**７月１１日(月)までに**投函していただきますようお願いします。

やまおり

きらり川口ゆめわ～く



やまおり

川口市食育推進計画に関するアンケート

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、平成１７年に制定されました食育基本法に基づき、食育を総合的かつ計画的に推進するため平成２２年３月に「川口市食育推進計画」を策定しました。

当初、この計画の期間は平成２２年度から平成２６年度までの５ヶ年度としておりましたが、国や埼玉県が策定する「第３次食育推進計画」の基本方針、施策等を反映した、より川口らしい計画策定ができるよう平成２８年度まで計画期間を延伸いたしました。

平成２８年度に国が「第３次食育推進基本計画」、埼玉県が「埼玉県食育推進計画（第３次）」を策定することにあわせ、川口市においても、現在の「川口市食育推進計画」を見直し、より社会情勢に適した計画へと改定作業を行う予定でおります。

計画を改定するにあたり、市民の皆様の食に関する意見や関心、日ごろの生活等について伺いたいと考え、このアンケートを実施させていただくものです。

このアンケートでお伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人名が出たりすることはございません。

お忙しいところ、誠に恐れいりますが、ぜひともこの調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成２８年６月　川口市長　奥ノ木　信夫

ご記入にあたって

◎この調査票は、調査票を持ち帰った**お子さんの状況**についてです。

◎回答は、**保護者の方**又は**保護者に代わる方**が記入してください。

◎回答結果の取扱い

この調査票に記入していただきました内容は、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◎回答及び返答の期限

回答が済みましたら、**平成２８年７月８日（金）まで**　に学校に提出してください。

◎お問い合わせ先

川口市役所 健康増進部 保健衛生課 保健衛生係

電　話　０４８（２５８）１６４２　FAX　０４８（２５８）６０１９

メール　０８７．０１０００@ｃｉｔｙ.ｋａｗａｇｕｃｈｉ.ｌｇ.ｊｐ

お子さんのことについて

問１　お子さんの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

１．男　　２．女

問２　お子さんの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

１．歯や歯ぐきなどの病気になったことはない
２．歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した
３．歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない
４．その他（　　）

問３　お子さんの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

１．食後に歯をみがく
２．学校の健診以外で、定期的に歯科医院での健診を受けている
３．甘いものなど虫歯の原因となるものを食べさせないようにしている
４．その他（　　）
５．とくにない

お子さんの食生活について

問４　お子さんは、朝食をとっていますか。（ひとつに○印）
また、その食事時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

１．ほぼ毎日食べている
２．週に４、５日食べている
３．週に２、３日食べている　｝１回につき（　　）分程度
４．ほとんど食べない

【問４で、１～３を選んだ方にお聞きします。】

問４－１　お子さんは朝食にどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

１．ご飯、パン、めん（主食）
２．魚、肉、卵、大豆製品（主菜）
３．野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）
４．味噌汁やスープ
５．牛乳、乳製品
６．くだもの
７．シリアル食品、バランス栄養食品など
８．野菜ジュースなど
９．お茶・紅茶・コーヒー
10．その他（　　）

【問４で、２～４を選んだ方にお聞きします。】

問４－２　お子さんが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食欲がない　　2．食べさせる時間がない
3．食事を用意していない　　4．食べる習慣がない
5．太らせたくない（子どもが太るのが嫌で食べようとしない）
6．その他（　　）

問５　お子さんは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

1．午後６時前　　2．午後６時～７時　　3．午後７時～８時
4．午後８時～９時　　5．午後９時～10 時　　6．午後 10 時以降
7．決まっていない

問６　お子さんは、家庭では朝食や昼食、夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。（ひとつに○印）

1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べていない

＜具体的にご記入ください＞

記入例：食べ物→ スナック菓子、くだもの、おにぎり、パン、ハンバーガーなど
飲み物→ 炭酸飲料、野菜ジュース、コーヒーなど

記入欄

問７　お子さんは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（ひとつに○印）

＜朝食＞

1．家族そろって食べることが多い　　2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い ➡ 【週に １日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
5．その他（　　）

＜夕食＞

1．家族そろって食べることが多い　　2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い ➡ 【週に １日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
5．その他（　　）

問８　お子さんは、嫌いな食べものがありますか。（ひとつに○印）

1．ない　　2．ある

嫌いな食べ物は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○印をし、（　　）のなかに具体的にご記入ください）

1．野菜（　　）　2．くだもの（　　）　3．牛乳・乳製品（　　）
4．魚介類（　　）　5．肉　（　　）　6．卵　（　　）
7．海藻（　　）　8．その他（　　）

問９　お子さんはアレルギーで食べられない食べ物がありますか。（ひとつに○印）

1．ない　　2．ある（具体的に：　　）

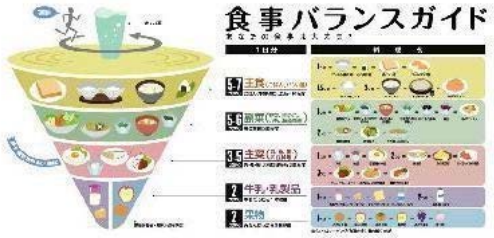
問 10　お子さんは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

1．意識してよく噛んで食べている
2．どちらかと言えばよく噛んで食べている
3．あまり、よく噛んで食べていない
4．よく噛んで食べていない

家庭での食育について

問 11　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

1．見たことがある
2．見たことはない



【問 11 で、１を選んだ方にお聞きします。】

問 11－１　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

1．参考にしている　　2．ある程度参考にしている
3．あまり参考にしていない　　4．全く参考にしていない

問12　あなたは、食べ物や食事について、お子さんにどんなことを教えていますか(教えたいですか)。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食べ物を大事にする
2．好き嫌いをしないで食べる
3．家庭の自慢の味
4．旬の食べ物の味
5．行事食（正月のおせち等）・郷土料理
6．食品の安全性
7．賞味（消費）期限
8．食事のマナー
9．料理の方法
10．よくかんで食べる
11．歯磨きの大切さ
12．日本の食料自給率の低さ
13．世界の食糧不足
14．その他（　　）
15．とくに教えていない

問13　あなたは、食事のマナーについて、お子さんに何を教えていますか（教えたいですか)。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食事の前に手を洗う
2．「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする
3．主食・おかずは交互に食べる
4．箸の持ち方・使い方、お椀の持ち方
5．食べるとき音を立てない
6．姿勢に気をつける（姿勢正しく、座って食べる）
7．お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる
8．フォーク・ナイフ・スプーンが使える
9．携帯電話等の「ながら食べ」をしない
10．その他（　　）
11．とくに教えていない

問14　あなたは、お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）がありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．ある　　2．ない

具体的には何ですか。(あてはまるものすべてに○印をし、(　)内は具体的にご記入ください。)

問15　お子さんは、食べ物や食事に関して、何を手伝っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．買い物
2．調理
3．食卓の準備
4．食器をさげる
5．食器を洗う
6．ごみ出し
7．その他（　　）
8．手伝っていない

問16　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．好き嫌いが多い・食べ物が偏っている
2．食欲がない
3．食べ残しが多い
4．食事の量が多い
5．食事の量が少ない
6．高カロリー食が多い
7．甘いものが多い
8．野菜が足りない
9．カルシウムが不足している
10．塩分が多い
11．食物アレルギーがある
12．健康食品が多い
13．ｲﾝｽﾀﾝﾄ・ﾚﾄﾙﾄ食品が多い
14．調理済み食品が多い
15．食生活が不規則である
16．経済的な理由で十分な食事が与えられない
17．その他（　　）
18．とくにない

問17　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．運動不足である
2．体力がない
3．普通（標準）より太っている
4．普通（標準）よりやせている
5．生活習慣病の心配がある
6．寝不足である
7．疲れがたまっている
8．無気力である
9．ストレスがたまっている
10．その他（　　）
11．とくにない

問18　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．生活リズムを整える
2．母乳で育てる（育てた）
3．バランスよく食べさせる
4．安全・安心な食材を選ぶ
5．旬の食材を使う
6．薄味や素材の味などを大切にする
7．料理のレパートリーを増やす
8．手作り料理を心がける
9．食べ物や健康についての話をする
10．買い物や料理の手伝いをさせる
11．その他（　　）
12．とくにない

問 19　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）はありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．子どもに必要なエネルギーや栄養素　　2．離乳食の作り方
3．忙しくてもできる簡単な調理方法　　4．野菜をおいしく食べる調理方法
5．安全な食材の入手方法・選び方　　6．加工食品・健康食品の活用方法
7．学校の給食の試食　　8．調理の基礎を学べる料理教室
9．親子の料理教室　　10．その他（　　）
11．とくにない

問 20　学校での食育にどのような事を望みますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食の大切さについての教育　　2．健康な食生活の確立
3．食の安全性への教育　　4．食材を選び、食事をつくれる能力の向上
5．農業体験（米、野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくりなど）
6．給食での地産地消の推進　　7．給食での行事食や郷土料理の取り入れ
8．食事のマナーについての教育　　9．ＰＴＡと連携した保護者への食育の推進
10．その他（　　）

保護者の方について

問 21　あなたの年齢はおいくつですか。（ご記入ください）

（　　）歳

問 22　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

1．２世代世帯（親と子など）　　2．３世代世帯（親と子、孫など）
3．その他（　　）

最後に食育についてのご意見を、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

◆様式３　対象：小５・中２・高２　児童・生徒と保護者

川口市食育推進計画に関するアンケート

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、平成１７年に制定されました食育基本法に基づき、食育を総合的かつ計画的に推進するため平成２２年３月に「川口市食育推進計画」を策定しました。

当初、この計画の期間は平成２２年度から平成２６年度までの５ヶ年度としておりましたが、国や埼玉県が策定する「第３次食育推進計画」の基本方針、施策等を反映した、より川口らしい計画策定ができるよう平成２８年度まで計画期間を延伸いたしました。

平成２８年度に国が「第３次食育推進基本計画」、埼玉県が「埼玉県食育推進計画（第３次）」を策定することにあわせ、川口市においても、現在の「川口市食育推進計画」を見直し、より社会情勢に適した計画へと改定作業を行う予定でおります。

計画を改定するにあたり、市民の皆様の食に関する意見や関心、日ごろの生活等について伺いたいと考え、このアンケートを実施させていただくものです。

このアンケートでお伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人名が出たりすることはございません。

お忙しいところ、誠に恐れいりますが、ぜひともこの調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成２８年６月　川口市長　奥ノ木　信夫

ご記入にあたって

◎この調査票は、調査票を**持ち帰った方ご自身**がご記入ください。

お子さんと相談しながら、保護者の方が記入していただいても構いません。

◎**保護者用**の調査票は、**保護者の方自身**がご記入ください。**（１２～１５ページ）**

◎回答結果の取扱い

この調査票に記入していただきました内容は、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◎回答及び返答の期限

回答が済みましたら、**平成２８年７月８日（金）まで**　に学校に提出してください。

◎お問い合わせ先

川口市役所　健康増進部　保健衛生課　保健衛生係

電話　０４８（２５８）１６４２（直通）　FAX　０４８（２５８）６０１９

メール　０８７．０１０００@ｃｉｔｙ．ｋａｗａｇｕｃｈｉ．ｌｇ．ｊｐ

児童・生徒用

あなたご自身のことについて

問１　あなたの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

１．男　　２．女

問２　あなたの学年をえらんでください。（ひとつに○印）

１．小学校５年生　　２．中学校２年生　　３．高校２年生

問３　自分の食事や健康、体力について、どう思いますか。（それぞれひとつに○印）

〈食事について〉

●食事は規則正しくとっている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●野菜を十分にとっている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●塩分をとり過ぎないようにしている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●高カロリー食が多い（油や糖分など）　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

〈健康・体力について〉

●適度な運動をしている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●疲れがたまっている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●ストレスがたまっている　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

●やる気がしない　（１．思う　２．どちらともいえない　３．思わない）

児童・生徒用

問４　あなたの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

1．歯や歯ぐきなどの病気になったことはない
2．歯や歯ぐきなどの病気になったが治療した
3．歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない
4．その他（　　）

問５　あなたは、歯や口の中の健康について行っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食後に歯をみがく
2．学校等の健診以外で、定期的に歯科医院での健診を受けている
3．甘いものなど虫歯の原因になるものを食べないようにしている
4．その他（　　）
5．とくにない

問６　あなたは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

1．意識してよく噛んで食べている
2．どちらかと言えばよく噛んで食べている
3．あまり、よく噛んで食べていない
4．よく噛んで食べていない

問７　あなたは「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」を知っていますか。（ひとつに○印）

1．言葉も意味も知っている
2．言葉は知っているが、意味は知らない
3．言葉も意味も知らない

～食育コラム～★メタボリックシンドロームとは？★

肥満や高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、それぞれが独立した別の病気ではなく、内臓に脂肪が蓄積した肥満（内臓脂肪型肥満）が大きく影響していることがわかってきました。このように、内臓脂肪型肥満に加えて、高血圧・高血糖・脂質異常などのリスクによって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を『メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）』といいます。腹囲が、男性で８５ｃｍ以上、女性で９０ｃｍ以上が、メタボリックシンドロームの判定基準の一つとなっています。

児童・生徒用

食生活について

問８　あなたは朝食をとっていますか。（ひとつに○印）
また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べない

【問８で、１～３を選んだ方にお聞きします。】

問８−１　あなたは、朝食はどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．ご飯、パン、めん（主食）
2．魚、肉、卵、大豆製品（主菜）
3．野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）
4．味噌汁やスープ
5．牛乳、乳製品
6．くだもの
7．シリアル食品、バランス栄養食品など
8．野菜ジュースなど
9．お茶・紅茶・コーヒー
10．その他

【問８で、２～４を選んだ方にお聞きします。】

問８−２　あなたは、朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食欲がない
2．食べる時間がない
3．好きな食べ物が出ない
4．食事が用意されていない
5．食べる習慣がない
6．食事に関心がない
7．太りたくない
8．その他（　　）
9．とくに理由はない

問９　あなたは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

1．午後６時前
2．午後６時～７時
3．午後７時～８時
4．午後８時～９時
5．午後９時～10時
6．午後１０時以降
7．決まっていない

児童・生徒用

問10　あなたは、昼食と夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。

また、夕食から就寝の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。

（それぞれひとつに○印）

〈昼食から夕食の間〉

1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べていない

〈具体的にご記入ください〉

記入例：食べ物→ スナック菓子、くだもの、おにぎり、パン、ハンバーガーなど
飲み物→ 炭酸飲料、野菜ジュース、コーヒーなど

記入欄

〈夕食から寝るまでの間〉

1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べていない

〈具体的にご記入ください〉

記入例：食べ物→ スナック菓子、くだもの、おにぎり、パン、ハンバーガーなど
飲み物→ 炭酸飲料、野菜ジュース、コーヒーなど

記入欄

問11　あなたは、ふだん、誰と食事をすることが多いですか。（それぞれひとつに○印）

〈朝食〉
1．家族そろって食べることが多い　　2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い➡【週に　1日　・　2日　・3日　・　4日　・　5日以上　】
5．その他（　　）

〈夕食〉
1．家族そろって食べることが多い　　2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い➡【週に　1日　・　2日　・3日　・　4日　・　5日以上　】
5．その他（　　）

児童・生徒用

問12　あなたは、嫌いな食べ物がありますか。（ひとつに○印）

1．ない　　2．ある

嫌いな食べ物は何ですか。

（あてはまる番号すべてに○印をし、（　　）の中に具体的にご記入ください）

問13　あなたは食物アレルギーがありますか。（ひとつに○印）

1．ない　　2．ある（具体的に：　　）

食育全般について

問14　あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。（ひとつに○印）

1．言葉も意味も知っている
2．言葉は知っているが、意味は知らない
3．言葉も意味も知らない

～食育コラム～★「食育」とは？★

食育とは、国民一人一人が、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身に付けるための学習等の取り組みを指します。

児童・生徒用

問15　あなたは、「食育」に関心がありますか。（ひとつに○印）

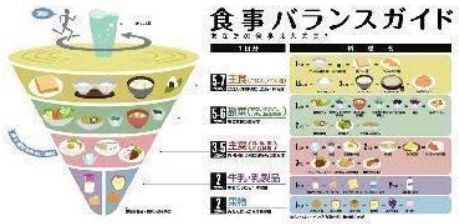
1．関心がある　　2．どちらかといえば関心がある
3．関心がない　　4．わからない

問16　あなたは、食事や食品について、どのようなことを学びたいですか。（ひとつに○印）

1．食の大切さについて　　2．健康な食生活について
3．食事リズムや食事バランスについて　　4．食品の安全性について
5．行事食（お正月のお節料理等）や郷土料理について
6．食事のマナーについて　　7．調理の仕方について
8．その他（　　）

問17　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

1．見たことがある
2．見たことはない



問18　あなたは、食に関する取り組みを知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．地産地消　　2．早寝早起き朝ごはん運動
3．外食栄養成分表示店　　4．食育の日（毎月19日）
5．食育月間（毎年６月）　　6．食品衛生月間（毎年８月）
7．８０２０運動　　8．その他（　　）
9．何も知らない

児童・生徒用

問19　あなたは、「食品ロス」という言葉を知っていますか。（ひとつに○印）

1．知っている　　2．知らない

食品ロスを減らすために何かしていますか。（あてはまるものすべてに○印）

～食育コラム～★「食品ロス」とは？★

「食品ロス」とは食品廃棄物のうち、食べられるのに捨てられてしまうものをいいます。日本では、年間約２，８０１万トン（平成24年度推計）の食品廃棄物が出されていますが、そのうち食品ロスは約６４２万トン（平成24年度推計）とされています。

問20　あなたは、食の安全・安心に関する次の言葉を知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．栄養機能食品　　2．食品添加物
3．遺伝子組み換え食品　　4．有機栽培・特別栽培
5．アレルギー表示　　6．特定保健用食品
7．栄養成分表示　　8．賞味（消費）期限
9．その他（　　）

～食育コラム～★「特定保健用食品」とは？★

特定保健用食品とは、からだの生理学的機能などに影響を与える保健機能成分を含む食品で、お腹の調子を整えたりするのを助けるなどの、特定の保健の目的が期待できることを表示するものです。

児童・生徒用

家庭での食育について

問21　あなたは、家庭で、食べ物や食事について、どんなことを教わりましたか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食べ物を大事にする
2．好き嫌いをしないで食べる
3．家庭の自慢の味
4．旬の食べ物の味
5．行事食（正月のおせち等）・郷土料理
6．食品の安全性
7．賞味（消費）期限
8．食事のマナー
9．よくかんで食べる
10．歯磨きの大切さ
11．料理の方法
12．日本の食料自給率の低さ
13．世界の食糧不足
14．その他（　　）
15．とくに教わっていない

問22　あなたは、家庭で、食事のマナーについて、どんなことを教わりましたか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食事の前に手を洗う
2．「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする
3．主食・おかずは交互に食べる
4．箸の持ち方・使い方、お椀の持ち方
5．食べるとき音を立てない
6．姿勢に気をつける（姿勢正しく、座って食べる）
7．お茶碗、お椀、お皿、箸の配置（お膳立て）が正しくできる
8．フォーク・ナイフ・スプーンが使える
9．携帯電話等の「ながら食べ」をしない
10．その他（　　）

児童・生徒用

問23　あなたは、家庭で食べ物や食事に関して、何をしていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．買い物
2．調理
3．食卓の準備
4．食器をさげる
5．食器を洗う
6．ゴミ出し
7．その他（　　）
8．手伝っていない

問24　あなたは、農業体験などをしたことがありますか。（ひとつに○印）

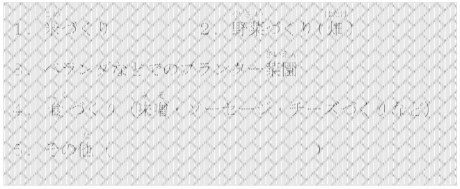
1．ある　　2．ない

具体的には何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

問25　あなたは、農業体験などをしてみたいですか。（ひとつに○印）

1．してみたい　　2．してみたくない

具体的には何ですか。（あてはまるものすべてに○印）



児童・生徒用

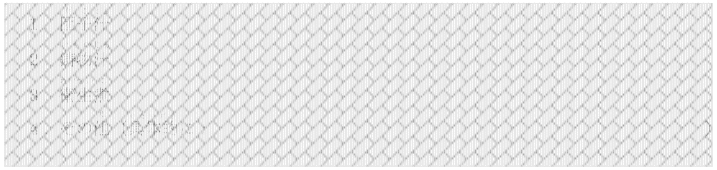
問26　あなたは、家庭で、行事食（正月のおせち等）や郷土料理を食べていますか。
（ひとつに○印）

1．よく食べる　　2．たまに食べる　　3．あまり食べない
4．全く食べない　　5．わからない

問27　あなたは、川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。
（ひとつに○印・ご記入ください）

1．ある　　2．ない

具体的には何ですか。（あてはまるものすべてに○印）



最後に食育についてのご意見を、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

保護者用

保護者の方について

問 28　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

1．２世代世帯（親と子など）　　2．３世代世帯（親と子、孫など）
3．その他（　　）

問 29　お子さんの食生活について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．好き嫌いが多い・食べ物が偏っている　　2．食欲がない
3．食べ残しが多い　　4．食べる量が多い
5．食べる量が少ない　　6．高カロリー食が多い
7．甘いものが多い　　8．野菜が足りない
9．カルシウムが不足している　　10．塩分が多い
11．食物アレルギーがある　　12．健康食品が多い
13．ｲﾝｽﾀﾝﾄ食品・ﾚﾄﾙﾄ食品が多い　　14．調理済み食品が多い
15．食生活が不規則である　　16．経済的な理由で十分な食事が与えられない
17．その他（　　）　　18．とくにない

問 30　お子さんの体力や健康について気になることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．運動不足である　　2．体力がない
3．普通（標準）より太っている　　4．普通（標準）よりやせている
5．生活習慣病の心配がある　　6．寝不足である
7．疲れがたまっている　　8．無気力である
9．ストレスがたまっている　　10．その他（　　）
11．とくにない

問 31　お子さんの食生活について、どのようなことを心がけたいですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．生活リズムを整える　　2．バランスよく食べさせる
3．安全・安心な食材を選ぶ　　4．旬の食材を使う
5．薄味や素材の味などを大切にする　　6．料理のレパートリーを増やす
7．手作り料理を心がける　　8．なるべく弁当を持たせる
9．食べ物や健康についての話をする　　10．買い物や料理の手伝いをさせる
11．その他（　　）　　12．とくにない

保護者用

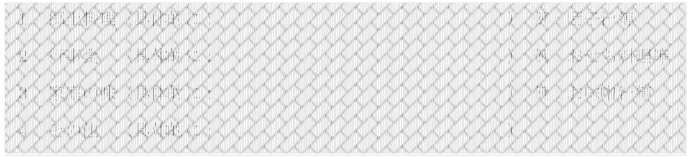
問 32　お子さんの食育のために、知りたいこと、参加してみたいこと（知りたかったこと、参加してみたかったこと）はありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．子どもに必要なエネルギーや栄養素
2．離乳食の作り方
3．忙しくてもできる簡単な調理方法
4．野菜をおいしく食べる調理方法
5．安全な食材の入手方法・選び方
6．加工食品・健康食品の活用方法
7．学校の給食の試食
8．調理の基礎を学べる料理教室
9．行事食（お正月のお節等）・郷土料理
10．親子の料理教室
11．その他（　　）
12．とくにない

問 33　お子さんに伝えている料理（伝えていきたい料理）はありますか。（ひとつに○印）

1．ある
2．ない

具体的には何ですか(あてはまるものすべてに○印をし、（　）内は具体的にご記入ください)



問 34　食品ロスの問題に関心がありますか。（ひとつに○印）

1．ある（問 34-1 をご回答ください。）
2．ない（問 34-2 をご回答ください。）

問 34-1　食品ロスの問題について意識していることがありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食材を買いすぎない
2．外食の時には、食べきれる量を注文する
3．食品を早めに使い切る
4．食材の皮等を無駄なく使い切る
5．食品の賞味（消費）期限を知る
6．残さず食べる
7．好き嫌いをなくす
8．その他（　　）
9．とくにない

保護者用

問 34-2　食品ロスの問題について関心のない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食品ロスの問題を知らなかった
2．緊急性のある問題とは思わない
3．自分には関係の無いことだと思う
4．その他（　　）

問 35　ご家族で外食をしていますか。（それぞれひとつに○印）

〈朝　食〉	〈昼　食〉	〈夕　食〉
1．ほぼ毎日している	1．ほぼ毎日している	1．ほぼ毎日している
2．週に４、５日している	2．週に４、５日している	2．週に４、５日している
3．週に２、３日している	3．週に２、３日している	3．週に２、３日している
4．月に数日している	4．月に数日している	4．月に数日している
5．ほとんどしていない	5．ほとんどしていない	5．ほとんどしていない

【問 35 で、1～4 をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 35-1　外食でお店を選ぶ際、食の安全や健康を意識していますか。（ひとつに○印）

1．常に意識している
2．たまに意識する
3．意識していない

具体的には何を意識していますか（あてはまるものすべてに○印）

1．店の衛生管理
2．使用食品の情報提供
3．栄養に関する情報提供
4．調理の仕方（手づくりなど）
5．その他（　　）

～食育コラム～★埼玉県・健康づくり協力店とは？★

埼玉県では外食やそうざいにおいても栄養成分を知ることができるよう、飲食店等における栄養成分を表示する取り組みを進めています。

衛生状態が良好で栄養成分を表示するなど健康づくりを応援してくれる店舗を「埼玉県健康づくり協力店」に指定し、健康づくりの情報の発信基地となっていただいております。指定を受けたお店には、右の指定証（ステッカー）が貼ってあります。

【問 35 で、1～4 をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 35-2　外食でメニューを選ぶ際に、気にしていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．味つけや分量
2．食材の原産地
3．エネルギーと栄養素について
4．ｱﾚﾙｷﾞｰ物質が含まれているかどうか
5．健康的な料理かどうか
6．１日の食事のバランス
7．その他（　　）
8．気にしていない

保護者用

問 36　子どもの「食育」はどこで行われるべきだと考えますか。（あてはまるものすべてに○印）

１．家庭　　２．学校　　３．保育所（園）・幼稚園等
４．地域　　５．その他（　　）

問 37　学校での食育にどのような事を望みますか。（あてはまるものすべてに○印）

１．食の大切さについての教育
２．健康な食生活の確立
３．食の安全性への教育
４．食材を選び、食事をつくれる能力の向上
５．農業体験（米・野菜づくりなど）、食づくり体験（味噌・チーズづくりなど）
６．給食での地産地消の推進
７．給食での行事食や郷土料理の取り入れ
８．食事のマナーについての教育
９．ＰＴＡと連携した保護者への食育の推進
10．その他（　　）

最後に食育についてのご意見を、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

◆様式４　対象：１８歳以上の市民

川口市食育推進計画に関するアンケート

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、平成１７年に制定されました食育基本法に基づき、食育を総合的かつ計画的に推進するため平成２２年３月に「川口市食育推進計画」を策定しました。

当初、この計画の期間は平成２２年度から平成２６年度までの５ヶ年度としておりましたが、国や埼玉県が策定する「第３次食育推進計画」の基本方針、施策等を反映した、より川口らしい計画策定ができるよう平成２８年度まで計画期間を延伸いたしました。

平成２８年度に国が「第３次食育推進基本計画」、埼玉県が「埼玉県食育推進計画（第３次）」を策定することにあわせ、川口市においても、現在の「川口市食育推進計画」を見直し、より社会情勢に適した計画へと改定作業を行う予定でおります。

計画を改定するにあたり、市民の皆様の食に関する意見や関心、日ごろの生活等について伺いたいと考え、このアンケートを実施させていただくものです。

このアンケートでお伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人名が出たりすることはございません。

お忙しいところ、誠に恐れいりますが、ぜひともこの調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成２８年６月　川口市長　奥ノ木　信夫

ご記入にあたって

◎回答は、必ず**あて名の方ご自身**が記入してください。

あて名の方がご記入できない場合は、ご家族の方など、代理の方が**本人の立場に立って**ご記入いただいても構いません。

◎回答結果の取扱い

この調査票に記入していただきました内容は、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◎回答及び返答の期限

回答が済みましたら、この調査票を三つ折りし、同封しました返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れて **平成２８年７月１１日（月）まで** に投函してください。

◎お問い合わせ先

川口市役所 健康増進部 保健衛生課 保健衛生係

電　話　０４８（２５８）１６４２（直通）　FAX　０４８（２５８）６０１９

メール　０８７．０１０００@ｃｉｔｙ．ｋａｗａｇｕｃｈｉ．ｌｇ．ｊｐ

あなたご自身のことについて

問１　あなたの性別はどちらですか。（ひとつに○印）

１．　男　　２．　女

問２　あなたの年齢はおいくつですか。（ご記入ください）

（　　）歳

問３　家族の構成を教えてください。（ひとつに○印）

１．ひとり暮らし
２．１世代世帯（夫婦のみなど）
３．２世代世帯（親と子など）
４．３世代世帯（親と子、孫など）
５．その他（　　）

問４　お住まいの地区はどちらですか。（番号ひとつに○印）

番号	地区名	現在の居住地
1	中央地区	本町１～４丁目、栄町１～３丁目、金山町、舟戸町、幸町１～３丁目、川口１～３丁目
2	横曽根地区	川口４～６丁目、飯塚１～４丁目、西川口１～６丁目、仲町、飯原町、原町、宮町、南町１～２丁目、緑町、荒川町、並木元町、並木１～４丁目
3	青木地区	前川町３～４丁目、青木１～５丁目、中青木１～５丁目、西青木１～５丁目、上青木西１～５丁目、上青木１～６丁目、南前川１～２丁目、前上町、前川１～４丁目、本前川１～３丁目
4	南平地区	朝日１～６丁目、末広１～３丁目、新井町、元郷１～６丁目、弥平１～４丁目、東領家１～５丁目、領家１～５丁目、河原町
5	新郷地区	大字赤井、大字東本郷、大字蓮沼、大字前野宿、大字東貝塚、大字大竹、大字峯、大字新堀、大字榛松、赤井１～４丁目、江戸１～３丁目、江戸袋１～２丁目、本蓮１～４丁目、東本郷１～２丁目、新堀町、榛松１～３丁目
6	神根地区	大字安行領根岸、大字安行領在家、大字道合、大字神戸、大字木曽呂、大字東内野、大字源左衛門新田、大字石神、大字赤芝新田、大字西新井宿、大字新井宿、大字赤山、在家町、北園町の一部、柳根町の一部、柳崎４丁目の一部、柳崎５丁目の一部
7	芝地区	大字芝、大字伊刈、大字小谷場、芝中田１～２丁目、芝新町、芝下１～３丁目、芝１～５丁目、芝樋ノ爪１～２丁目、芝高木１～２丁目、芝宮根町、芝東町、芝富士１～２丁目、芝園町、芝塚原１～２丁目、芝西１～２丁目、北園町の一部、柳根町の一部、柳崎１～３丁目、柳崎４丁目の一部、柳崎５丁目の一部
8	安行地区	大字安行原、大字安行領家、大字安行慈林、大字安行、大字安行吉岡、大字安行藤八、大字安行吉蔵、大字安行北谷、大字安行小山、大字安行西立野、安行出羽１～５丁目
9	戸塚地区	大字西立野、大字長蔵新田、大字久左衛門新田、大字藤兵衛新田、大字行衛、大字差間、東川口１～６丁目、北原台１～３丁目、戸塚１～６丁目、戸塚鉄町、戸塚境町、戸塚東１～４丁目、差間１～３丁目、長蔵１～３丁目、戸塚南１～５丁目
10	鳩ヶ谷地区	坂下町１～４丁目、桜町１～６丁目、大字里、大字辻、鳩ヶ谷本町１～４丁目、大字前田、鳩ヶ谷緑町１～２丁目、南鳩ヶ谷１～８丁目、八幡木１～３丁目、三ツ和１～３丁目

問５　お仕事はどのような内容ですか。（ひとつに○印）

〈自営業〉　１．農業　２．商業・工業・ｻｰﾋﾞｽ業　３．自由業　４．その他
〈勤め人〉　５．常勤　６．パート・アルバイト
〈無　職〉　７．家事専業　８．学生　９．その他

健康について

問６　自分の食事や健康、体力について、どう思いますか。（それぞれひとつに○印）

〈食事について〉

●食事は規則正しくとっている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●野菜を十分にとっている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●塩分をとり過ぎないようにしている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●高ｶﾛﾘｰ食が多い（油や糖分など）　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）

〈健康・体力について〉

●適度な運動をしている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●疲れがたまっている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●ストレスがたまっている　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）
●やる気がしない　（ 1. 思う　2. どちらともいえない　3. 思わない）

問７　あなたの歯や口の中はどのような状態ですか。（ひとつに○印）

1．歯や歯ぐきなどの病気になったことはない
2．歯や歯ぐきなどの病気があったが治療した
3．歯や歯ぐきなどの病気があるが治療していない
4．その他（　　）

問８　あなたの歯や口の中の健康について行っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食後に歯をみがく
2．定期的に歯科医院での健診を受けている
3．甘いものなど虫歯の原因となるものを食べないようにしている
4．その他（　　）
5．とくにない

問９　あなたは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。（ひとつに○印）

1．意識してよく噛んで食べている
2．どちらかと言えばよく噛んで食べている
3．あまり、よく噛んで食べていない
4．よく噛んで食べていない

問 10　あなたは、自分の適正体重をご存知ですか。また適正体重を意識していますか。（ひとつに○印）
【適正体重の目安　（身長（m）×身長（m）×２２）】

1．知っていて意識している　　2．知っているが意識していない　　3．知らない

問 11　あなたは、自分の体型をどう思いますか。（ひとつに○印）

1．やせている　　2．ややややせている　　3．普通
4．やや太っている　　5．太っている

問 12　あなたは、自分の体型をどうしたいですか。（ひとつに○印）

1．やせたい　　2．このままでよい　　3．太りたい

問 13　あなたが、健康の維持・増進に必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．適度な運動　　2．バランスのとれた食生活
3．睡眠　　4．ストレスのない生活
5．適量飲酒　　6．禁煙
7．定期的な健康診査　　8．口腔ケア
9．経済的な余裕　　10．その他（　　）

問 14　あなたは、「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」を知っていますか。
（ひとつに○印）

1．言葉も意味も知っている
2．言葉は知っているが、意味は知らない
3．言葉も意味も知らない

～食育コラム～★メタボリックシンドロームとは？★

肥満症や高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、それぞれが独立した別の病気ではなく、内臓に脂肪が蓄積した肥満（内臓脂肪型肥満）が原因であることがわかってきました。このように、内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を『メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）』といいます。

へそまわりが、男性で８５ｃｍ以上、女性で９０ｃｍ以上が、メタボリックシンドロームの診断基準の一つとなっています。

食生活について

問 15　あなたは、朝食・昼食・夕食をとっていますか。（それぞれひとつに○印）
また、その食事の時間はどれくらいですか。（ご記入ください）

＜朝　食＞
1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べない
→ 1回につき（　　）分程度

＜昼　食＞
1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べない
→ 1回につき（　　）分程度

＜夕　食＞
1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べない
→ 1回につき（　　）分程度

【問 15 の＜朝食＞で、１～３を選んだ方にお聞きします。】

問 15-1　あなたは、朝食はどんなものを食べていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．ご飯、パン、めん（主食）
2．魚、肉、卵、大豆製品（主菜）
3．野菜、いも、海藻、きのこ類（副菜）
4．味噌汁やスープ
5．牛乳、乳製品
6．くだもの
7．シリアル食品、バランス栄養食品など
8．野菜ジュースなど
9．お茶、紅茶、コーヒー
10．その他（　　）

【問 15 の＜朝食＞で、２～４を選んだ方にお聞きします。】

問 15-2　あなたが朝食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食欲がない
2．食べる時間がない
3．作っていない・作るのが面倒
4．食事が用意されていない
5．食べる習慣がない
6．食事に関心がない
7．太りたくない
8．その他（　　）
9．とくに理由はない

【問 15 の＜朝食＞で、１～３、または＜夕食＞で１～３を選んだ方にお聞きします。】

問 15-3　あなたは、ふだん誰と食事をすることが多いですか。（それぞれひとつに○印）

＜朝　食＞
1．家族そろって食べることが多い
2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い➡【週に　１日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
5．その他（　　）

＜夕　食＞
1．家族そろって食べることが多い
2．家族のだれかと食べることが多い
3．家族以外の親類、知人、友人と食べることが多い
4．ひとりで食べることが多い➡【週に　１日 ・ ２日 ・３日 ・ ４日 ・ ５日以上 】
5．その他（　　）

【問 15 の＜夕食＞で、１～３を選んだ方にお聞きします。】

問 15-4　あなたは、いつも夕食を何時頃にとっていますか。（ひとつに○印）

1．午後６時前
2．午後６時～７時
3．午後７時～８時
4．午後８時～９時
5．午後９時～10 時
6．午後 10 時以降
7．決まっていない

【問 15 の＜夕食＞で、２～４を選んだ方にお聞きします。】

問 15-5　あなたが夕食を毎日食べない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食欲がない
2．食べる時間がない
3．作っていない・作るのが面倒
4．食事が用意されていない
5．食べる習慣がない
6．食事に関心がない
7．太りたくない
8．その他（　　）
9．とくに理由はない

問 15-6　あなたは、昼食と夕食の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。
また、夕食から就寝の間に何か（おやつ・間食など）食べますか。
（それぞれひとつに○印）

＜昼食から夕食の間＞
1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べていない

＜夕食から寝るまでの間＞
1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．ほとんど食べていない

問 16　あなたは、嫌いな食べ物がありますか。（ひとつに○印）

1．ない　　2．ある

嫌いな食べ物は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○印し、（　　）の中に具体的にご記入ください。）

問 17　あなたは、一日に必要な野菜の摂取量の目標値を知っていますか。（ひとつに○印）
（※成人の一日に必要な野菜の摂取量の目標値は３５０ｇ以上とされています。）

1．はい　　2．いいえ

問 18　あなたは、適正な塩分の摂取量の目標値を知っていますか。（ひとつに○印）
（※適正な塩分の摂取量の目標値は、食塩相当量で１８歳以上の男性で１日８ｇ未満、１８歳以上の女性で１日７ｇ未満とされています。）

1．はい　　2．いいえ

問 19　あなたは、塩分の摂取量に注意して食事をしていますか。（ひとつに○印）

1．はい　（問 19-1 をご回答ください）　2．いいえ（問 19-2 をご回答ください）
3．どちらとも言えない

【問 19 で、１を選んだ方にお聞きします。】

問 19-1　塩分の摂取量について具体的にどのようなことを注意していますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．塩分量を計算して、食事の献立を組んでいる
2．醤油やソースをかけすぎないようにしている
3．麺類はスープを残すようにしている
4．酸味を利かせるなど調味料の使用量を抑えるようにしている
5．薄味の料理に慣れるようにしている
6．その他（　　）

【問 19 で、２を選んだ方にお聞きします。】

問 19-2　塩分の摂取量に注意していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．塩分を控えめにすると食事が美味しくない
2．外食や出前、コンビニ弁当等が多い
3．塩分の計算が面倒
4．その他（　　）
5．とくにない

問 20　あなたは、食生活について、どのようなことを心がけたいですか（心がけていますか）。
（あてはまるものすべてに○印）

1．生活リズムを整える　　2．バランスよく食べる　　3．安全・安心な食材を選ぶ
4．旬の食材を使う　　5．薄味や素材の味などを大切にする
6．料理のレパートリーを増やす　　7．手作り料理を心がける　　8．なるべく弁当を持っていく
9．その他（　　）　　10．とくにない

外食について

問 21　あなたは外食をしていますか。（それぞれひとつに○印）

〈朝　食〉	〈昼　食〉	〈夕　食〉
1．ほぼ毎日している	1．ほぼ毎日している	1．ほぼ毎日している
2．週に４、５日している	2．週に４、５日している	2．週に４、５日している
3．週に２、３日している	3．週に２、３日している	3．週に２、３日している
4．月に数日している	4．月に数日している	4．月に数日している
5．ほとんどしていない	5．ほとんどしていない	5．ほとんどしていない

【問 21 で、１～４をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 21-1　あなたは、外食でお店を選ぶ際、食の安全や健康を意識していますか。（ひとつに○印）

1．常に意識している　　2．たまに意識する　　3．意識していない

具体的には何を意識していますか（あてはまるものすべてに○印）

～食育コラム～★埼玉県・健康づくり協力店とは？★

埼玉県では外食やそうざいにおいても栄養成分を知ることができるよう、飲食店等における栄養成分を表示する取り組みを進めています。
衛生状態が良好で栄養成分を表示するなど健康づくりを応援してくれる店舗を「埼玉県健康づくり協力店」に指定し、健康づくりの情報の発信基地となっていただいております。指定を受けたお店には、右の指定証（ステッカー）が貼ってあります。

【問 21 で、１～４をひとつでも選んだ方にお聞きします。】

問 21-2　あなたは、外食でメニューを選ぶ際に、気にしていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．味つけや分量　　2．食材の原産地
3．ｴﾈﾙｷﾞｰと栄養素について　　4．ｱﾚﾙｷﾞｰ物質が含まれているかどうか
5．健康的な料理かどうか　　6．１日の食事のバランス
7．その他（　　）　　8．気にしていない

問 22　あなたは、そうざいやお弁当などを買って食べていますか（中食を利用していますか）。
（ひとつに○印）

1．ほぼ毎日食べている
2．週に４、５日食べている
3．週に２、３日食べている
4．月に数日食べている
5．ほとんど食べない

～食育コラム～★中食とは？★

お持ち帰り弁当、そうざい等そのまま食事として食べられる状態に調理されたものを家などに持ち帰って利用するものを「中食」と言います。

食育全般について

問 23　あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。（ひとつに○印）

1．言葉も意味も知っている
2．言葉は知っているが、意味は知らない
3．言葉も意味も知らない

～食育コラム～★「食育とは」？★

食育とは、国民一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身に付けるための学習等の取り組みを指します。

問 24　あなたは、「食育」に関心がありますか。（ひとつに○印）

1．関心がある
2．どちらかといえば関心がある
3．関心がない
4．わからない

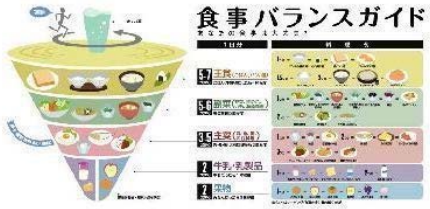
【問 24 で１、２を選んだ方にお聞きします。】

問 24-1　あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．食生活の乱れが問題になっているから
2．生活習慣病の増加が問題になっているから
3．心と体の健康のために必要だから
4．食べ残しなどの食品廃棄物が問題だから
5．食料を海外からの輸入に依存しすぎることが問題だから
6．肥満ややせすぎが問題になっているから
7．食に対する感謝の念がうすれているから
8．食の安全・安心が重要だから
9．その他（　　）

問 25　あなたは、コマ型の「食事バランスガイド」（下図）を見たことがありますか。（ひとつに○印）

1．見たことがある
2．見たことはない



【25 で１を選んだ方にお聞きします。】

問 25-1　あなたは、「食事バランスガイド」をメニューの参考にしていますか。（ひとつに○印）

1．参考にしている
2．ある程度参考にしている
3．あまり参考にしていない
4．全く参考にしていない

問 26　あなたは食に関する取り組みを知っていますか。（あてはまるものすべてに○印）

1．地産地消
2．早寝早起き朝ごはん運動
3．外食栄養成分表示店
4．食育の日（毎月 19 日）
5．食育月間（毎年６月）
6．食品衛生月間（毎年８月）
7．８０２０運動
8．その他（　　）
9．何も知らない

問 27　あなたは、食品ロスの問題に関心がありますか。（ひとつに○印）

1．ある（問 27-1 をご回答ください。）
2．　ない（問 27-2 をご回答ください。）

【問 27 で１を選んだ方にお聞きします。】

問 27-1　食品ロスの問題について意識していることがありますか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．食材を買いすぎない
2．外食の時には、食べきれる量を注文する
3．食品を早めに使い切る
4．食材の皮等を無駄なく使い切る
5．食品の賞味（消費）期限を知る
6．残さず食べる
7．好き嫌いをなくす
8．その他（　　）
9．とくにない

【問 27 で２を選んだ方にお聞きします。】

問 27-２　食品ロスの問題について関心のない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

１．食品ロスの問題を知らなかった　　２．緊急性のある問題とは思わない
３．自分には関係の無いことだと思う　　４．その他（　　）

食の安全・安心について

問 28　あなたは食品の安全性について、どのように感じていますか。（ひとつに○印）

１．安全に感じる　　２．どちらかというと安全に感じる
３．どちらかというと不安に感じる　　４．不安に感じる
５．わからない

問 29　あなたは食品の安全に関する知識を持っていると思いますか。（ひとつに○印）

※「食品の安全に関する知識」とは、『健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだら良いかや、どのような調理が必要かの知識』です。

１．十分に持っていると思う　　２．ある程度持っていると思う
３．あまり持っていないと思う　　４．全く持っていないと思う
５．わからない

問 30　あなたが、食品を購入する際に意識していることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

１．生産地　　２．鮮度　　３．旬
４．食品添加物　　５．遺伝子組み換え食品　　６．有機栽培・特別栽培
７．アレルギー表示　　８．特定保健用食品表示　　９．栄養成分表示
10．賞味（消費）期限　　11．値段
12．その他（　　）

地産地消について（※その地域で作られた農産物・水産物を、その地域で消費すること）

問 31　地元（国産、県産、市産）の農産物を意識して購入していますか。
（あてはまるものすべてに○印）

１．国産を意識して購入している　　２．埼玉県産を意識して購入している
３．川口市産を意識して購入している　　４．あまり意識していない
５．全く意識していない　　６．買い物をしないのでわからない

問 32　今後、地元（国産、県産、市産）の農産物を優先して購入したいですか。
（あてはまるものすべてに○印）

１．国産を優先して購入したい　　２．埼玉県産を優先して購入したい
３．川口市産を優先して購入したい　　４．あまり意識しない
５．全く意識しない　　６．買い物をしないのでわからない

問 33　川口市産で思い浮かぶものは何ですか。（すべてに○印）

１．ほうれん草　　２．小松菜　　３．ぼうふう
４．木の芽（さんしょうの若葉）　　５．その他（　　）
６．思い浮かばない

問 34　地産地消（川口市や埼玉県）の推進のために必要なものは何だと思いますか。
（あてはまるものすべてに○印）

１．農産物直売所の充実　　２．地場農産物を使用した加工食品の開発
３．学校給食における、地場農産物の利用促進　　４．地産地消についての情報提供
５．飲食店における、地場農産物の利用促進　　６．ｽｰﾊﾟｰ等の量販店に地場産ｺｰﾅｰの設置
７．地産地消フェアなどのイベント開催　　８．その他（　　）
９．わからない

問 35　川口市には鋳物製調理器具等（フライパン等）の食に関する特産品があることを知っていますか。
（ひとつに○印）

１．はい　　２．いいえ

どちらかに○印をしてください。

食文化について

問 36　あなたは、農業体験などをしたことがありますか。（ひとつに○印）

1．ある　　2．ない

具体的に何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

問 37　あなたは、農業体験などをしてみたいですか。（ひとつに○印）

1．してみたい　　2．してみたくない

具体的に何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

問 38　あなたは、家庭で、行事食（正月のおせち等）や郷土料理を食べていますか。（ひとつに○印）

1．よく食べる　　2．たまに食べる　　3．あまり食べない
4．全く食べない　　5．わからない

問 39　あなたは、川口市の郷土料理で思い浮かぶものはありますか。
（ひとつに○印、ご記入ください）

1．ある　　2．ない

具体的には何ですか。（あてはまるものすべてに○印をし、（　）には具体的にご記入ください。）

問 40　あなたは子や孫に伝えたい料理はありますか。（ひとつに○印）

1．ある　　2．ない

具体的には何ですか。（あてはまるものすべてに○印をし、（　）内は具体的にご記入ください）

食育に関する取り組みについて

問 41　あなたは「食育ボランティア」という言葉を知っていますか。（ひとつに○印）

1．言葉も意味も知っている　　2．言葉は知っているが意味は知らない
3．言葉も意味も知らない

～食育コラム～★食育ボランティアとは？

食育ボランティアとは、伝承料理の技術、作物の栽培技術、栄養の知識など、食に関する様々な専門技術や知識を持つ方々に「食育ボランティア」として登録いただき、学校や地域で食育の活動に取り組んでいただくものです。

問 42　あなたは「食育ボランティア」に参加したいですか。（ひとつに○印）

1．既に参加している　　2．参加したい　　3．参加したくない
4．わからない

【問 42 で１、２を選んだ方にお聞きします。】

問 42-1　どのような「食育ボランティア」に参加したいですか。（あてはまるものすべてに○印）

1．既に参加している（具体的に　　）
2．食文化・食生活に関すること
（食生活改善推進員活動、スローフード、家庭料理や伝統料理等の講義・実習・指導など）
3．食品（流通・加工・製造）に関すること
（市場等の見学受け入れ、流通についての解説、加工の体験、食品の品質、衛生管理、店舗や工場見学受け入れなど）
4．農業等生産に関すること
（稲や野菜等の栽培指導、体験学習、施設見学の受け入れ、生産者の苦労話、地域（埼玉･日本）農業の解説など）
5．健康管理・栄養に関すること
（食品の栄養成分やその摂取方法、食と健康づくりについての講習など）
6．その他（　　）

問 43　今後、食育を推進する上で必要と思われる市の施策は何ですか。
（あてはまるものすべてに○印）

1．家庭における食育の啓発、支援
2．学校等における食育の推進
3．食育講座などの実施
4．企業、産業団体と連携した取り組み
5．飲食店や飲料品店などと連携した取り組み
6．ボランティアの派遣等による各地区における食生活の改善のための取り組みの支援
7．食育の普及啓発を図るイベントなどによる食育推進活動の展開
8．農業体験活動など生産者と消費者との交流の促進
9．伝統食や郷土料理など食文化の継承のための活動支援
10．食品の安全・安心に関する情報提供や講習会の開催
11．環境に配慮した活動への支援（ゴミの軽減や食品の無駄を減らす、エコ活動など）
12．その他（　　）
13．とくにない

最後に食育についてのご意見を、自由にお書きください。

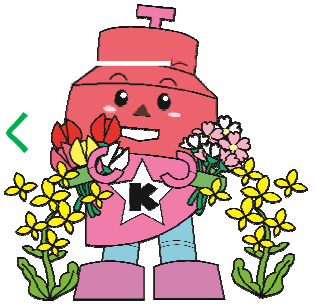
ご協力ありがとうございました。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、点線で三つ折りしてから同封の返信用封筒に入れて、<u>７月１１日(月)までに</u>投函していただきますようお願いします。

ー・ー・ー・ー・ー・ー　やまおり　ー・ー・ー・ー・ー・ー

きらり川口ゆめわ～く



ー・ー・ー・ー・ー・ー　やまおり　ー・ー・ー・ー・ー・ー

４．食育基本法（概要）

１．目　的（第１条）

国民が健全な心身を培い、豊かな人間性を育む食育を推進するため、施策を総合的かつ計画的に推進すること等を目的とする。

２．関係者の責務（第９条～第１５条）

（１）食育の推進について、国、地方公共団体、教育関係者、農林漁業関係者、食品関連事業者、国民等の責務を定める。

（２）政府は、毎年、食育の推進に関して講じた施策に関し、国会に報告書を提出する。

３．食育推進基本計画の作成（第１６条～第１８条）

（１）食育推進会議は、以下の事項について食育推進基本計画を作成する。

①食育の推進に関する施策についての基本的な方針
②食育の推進の目標に関する事項
③国民等の行う自発的な食育推進活動等の総合的な促進に関する事項
④その他、食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

（２）都道府県は都道府県食育推進計画、市町村は市町村食育推進計画を作成するよう努める。

４．基本的施策（第１９条～第２５条）

①家庭における食育の推進
②学校、保育所等における食育の推進
③地域における食生活の改選のための取組の推進
④食育推進運動の展開
⑤生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等
⑥食文化の継承のための活動への支援等
⑦食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進

５．食育推進会議（第２６条～第３３条）

（１）農林水産省に食育推進会議を置き、会長（農林水産大臣）及び委員２５人以内で組織する。

（２）都道府県に都道府県食育推進会議、市町村に市町村食育推進会議を置くことができる。

５．川口市健康・生きがいづくり推進協議会条例

平成 16 年 3 月 29 日
条例第 18 号

(設置)
第 1 条　市民の健康及び生きがいづくりに関する諸施策を総合的かつ効果的に推進するため、川口市健康・生きがいづくり推進協議会(以下「協議会」という。)を置く。
(所掌事務)
第 2 条　協議会は、市長の諮問に応じて、次に掲げる事項について審議する。
(1)　健康増進法(平成 14 年法律第 103 号)第 8 条第 2 項の規定に基づき定める川口市健康･生きがいづくり計画及び食育基本法(平成 17 年法律第 63 号)第 18 条第 1 項の規定に基づき定める川口市食育推進計画(以下この項においてこれらを「計画」という。)の策定及び推進に関すること。
(2)　計画の評価及び見直しに関すること。
(3)　計画に関連する施策の実施に関すること。
(4)　その他健康及び生きがいづくりに関する施策に係る必要な事項に関すること。
2　協議会は、前項に規定する事項について、市長に建議することができる。
(平成 21 条例 7・一部改正)
(組織)
第 3 条　協議会は、委員 20 人以内をもって組織する。
(平成 21 条例 7・一部改正)
(委員)
第 4 条　委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。
(1)　知識経験者
(2)　保健医療関係団体の役員
(3)　非営利団体の役員
(4)　産業関係者
(5)　市民の代表者
(6)　関係行政機関の職員
(平成 21 条例 7・一部改正)
(委員の任期)
第 5 条　委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
(会長及び副会長)
第 6 条　協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。
2　会長は、協議会の会務を総理する。
3　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
(会議)
第 7 条　会長は、協議会の会議を招集し、その議長となる。
2　協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
3　議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
(関係者の出席等)
第 8 条　協議会は、必要があるときは、関係者の出席を求めて、意見を聴き、又は他の方法で意見を求めることができる。
(庶務)
第 9 条　協議会の庶務は、健康増進部において処理する。
(委任)
第 10 条　この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。
附　則
この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
附　則(平成 21 年 3 月 26 日条例第 7 号)
(施行期日)
1　この条例は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。
(経過措置)
2　この条例の施行に伴い新たに委嘱される委員の任期は、この条例による改正後の川口市健康･生きがいづくり推進協議会条例第 5 条の規定にかかわらず、平成 22 年 3 月 31 日までとする。

６．川口市歯科口腔保健の推進に関する条例

平成 24 年 3 月 27 日
条例第 33 号

(目的)
第 1 条　この条例は、歯科口腔保健の推進に関する法律(平成 23 年法律第 95 号)に基づき本市が行う歯科疾患の予防等による口腔くうの健康の保持(以下「歯科口腔保健」という。)の推進に関する施策の実施に関し、基本理念を定め、市、歯科医療等業務従事者(歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士その他の歯科医療又は歯科保健指導に係る業務に従事する者をいう。以下同じ。)、事業者及び市民の責務を明らかにするとともに、当該施策の基本となる事項を定めることにより、当該施策を総合的かつ計画的に実施し、もって市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に寄与することを目的とする。
(基本理念)
第 2 条　市民の歯科口腔保健の推進に関する施策は、次に掲げる事項を基本として行われなければならない。
(1)　市民が生涯にわたり歯科口腔保健に関する取組を行うとともに、歯科疾患を早期に発見し、早期に治療を受けることを促進すること。
(2)　市民が生涯にわたり良質かつ適切な歯科口腔保健及び歯科医療のサービスを受けることができる環境の整備を推進すること。
(3)　保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育その他の関連分野における施策と連携を図りつつ、その関係者の協力を得て、総合的かつ計画的に歯科口腔保健を推進すること。
(市の責務)
第 3 条　市は、前条に規定する基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、歯科口腔保健の推進に関する施策を策定し、及び実施するものとする。
(歯科医療等業務従事者の責務)
第 4 条　歯科医療等業務従事者は、相互に連携を図りながら、基本理念にのっとり、市が実施する歯科口腔保健の推進に関する施策に協力するよう努めるものとする。
(事業者の責務)
第 5 条　事業者は、基本理念にのっとり、雇用する従業員の歯科に係る検診(健康診査及び健康診断を含む。次条において同じ。)及び歯科保健指導の機会の確保その他の歯科口腔保健に関する取組の支援に努めるものとする。
(市民の責務)
第 6 条　市民は、基本理念にのっとり、歯科口腔保健に関する知識と理解を深め、生涯にわたり日常生活における口腔清掃(歯及び口腔内に付着した汚れを取り除くことをいう。)及び定期的な歯科に係る検診の受診に心掛け、必要に応じて歯科保健指導を受けることにより、歯科口腔保健に努めるものとする。
(施策の実施)
第 7 条　市は、歯科口腔保健を推進するため、次に掲げる基本的な施策を計画的に実施するものとする。
(1)　乳幼児期及び学齢期における歯科口腔保健の推進に必要な施策
(2)　成人期における歯科口腔保健の推進に必要な施策
(3)　妊娠期から子育て期における母子の歯科口腔保健の推進に必要な施策
(4)　6525 運動(65 歳になっても自分の歯を 25 本以上保つことを目的とした歯科口腔保健に関する取組をいう。)、8020 運動(80 歳になっても自分の歯を 20 本以上保つことを目的とした歯科口腔保健に関する取組をいう。)その他高齢期における口腔機能の維持及び向上に必要な施策
(5)　障害のある者、介護を必要とする者等に対する適切な歯科口腔保健の推進に必要な施策
(6)　歯科口腔保健の観点からの食育の推進並びに糖尿病、脳卒中、がんその他の生活習慣病対策及び喫煙による影響対策の推進に必要な施策
(7)　歯科口腔保健に関する情報の収集及び普及啓発の推進に必要な施策
(8)　前各号に掲げるもののほか、市民の歯科口腔保健の推進を図るために必要な施策
(財政上の措置等)
第 8 条　市は、歯科口腔保健に関する施策を推進するために必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。
附　則
この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

7．川口市健康・生きがいづくり推進協議会名簿

No.	区　　分	氏　　名	所　　属　　等	職　名
1	知識経験者	◎松本　英彦	川 口 市 議 会	議　員
2		福田　洋子	川 口 市 議 会	議　員
3		三好　恵子	女子栄養大学短期大学部	教　授
4	保健医療関係団体の役員	○鹿嶋　広久	一般社団法人川口市医師会	会　長
5		渡辺　幸男	一般社団法人川口歯科医師会	副会長
6		浅見　まゆみ	一般社団法人川口薬剤師会	理　事
7	非営利団体の役員	渡邉　謙	川口市レクリエーション協会	副会長
8		小林　昌	川口市食生活改善推進員協議会	会　計
9		中尾　堯	川口市健康・生きがいづくりアドバイザー協議会	会　長
10	産業関係者	布施　富美子	川口商工会議所	女性会理事
11		寺山　樹生	川口市造園業協会	副会長
12	市民の代表者	押田　軍三郎	川口市民生委員児童委員協議会	
13		辻　昭雄	川口市老人クラブ連合会	会計理事
14		龍仙　理恵子	公募委員	
15		多喜　みづほ	公募委員	
16	関係行政機関の職員	池内　淳一	川口市教育委員会 川口市立並木小学校	校　長
17		山本　眞由美	埼玉県川口保健所	担当部長

◎会長　○副会長

８．川口市食育推進計画（第２次）策定経過

年 月 日	内　容
平成２８年　２月２２日	川口市食育計画改定に関する会議（庁内関係各課所）
平成２８年　６月～７月	川口市食育計画改定に関するアンケート実施
平成２８年　６月２９日	第１回川口市健康・生きがいづくり推進協議会（諮問）
平成２８年　８月３１日	第２回川口市健康・生きがいづくり推進協議会
平成２８年１０月１８日	第３回川口市健康・生きがいづくり推進協議会
平成２８年１１月	庁内関係各課調査実施
平成２８年１２月２２日	第４回川口市健康・生きがいづくり推進協議会
平成２９年1月１１日 ～2月１３日	パブリックコメント実施
平成２９年2月１６日	第５回川口市健康・生きがいづくり推進協議会
平成２９年3月３０日	川口市健康・生きがいづくり推進協議会答申
平成２９年3月３１日	川口市食育推進計画（第２次）策定

川口市食育推進計画（第2次）

平成29年3月

■発行者　川口市

■編　集　川口市 健康増進部 保健衛生課

〒332-8601
埼玉県川口市青木2丁目1番1号
電　話：048-258-1110(代表)　FAX：048-258-6019
ホームページ：http://www.city.kawaguchi.lg.jp